

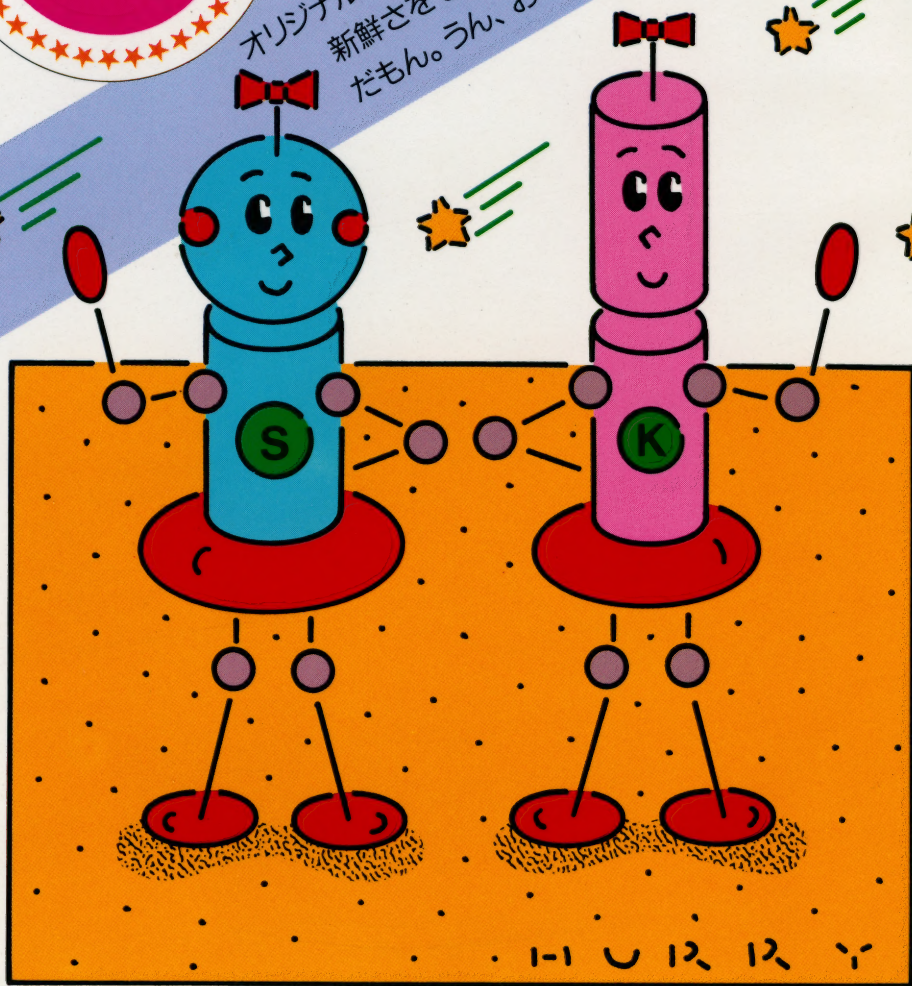
ファミリーコンピュータ™

# オリジナルゲーム集 25

木村香奈枝・斉藤千秋著



オリジナルゲーム25+おまけ26=51本。  
新鮮さをそのままパックしたん  
だもん。うん、おいしいネ☆



ファミリーコンピュータ

オリジナルゲーム集 25

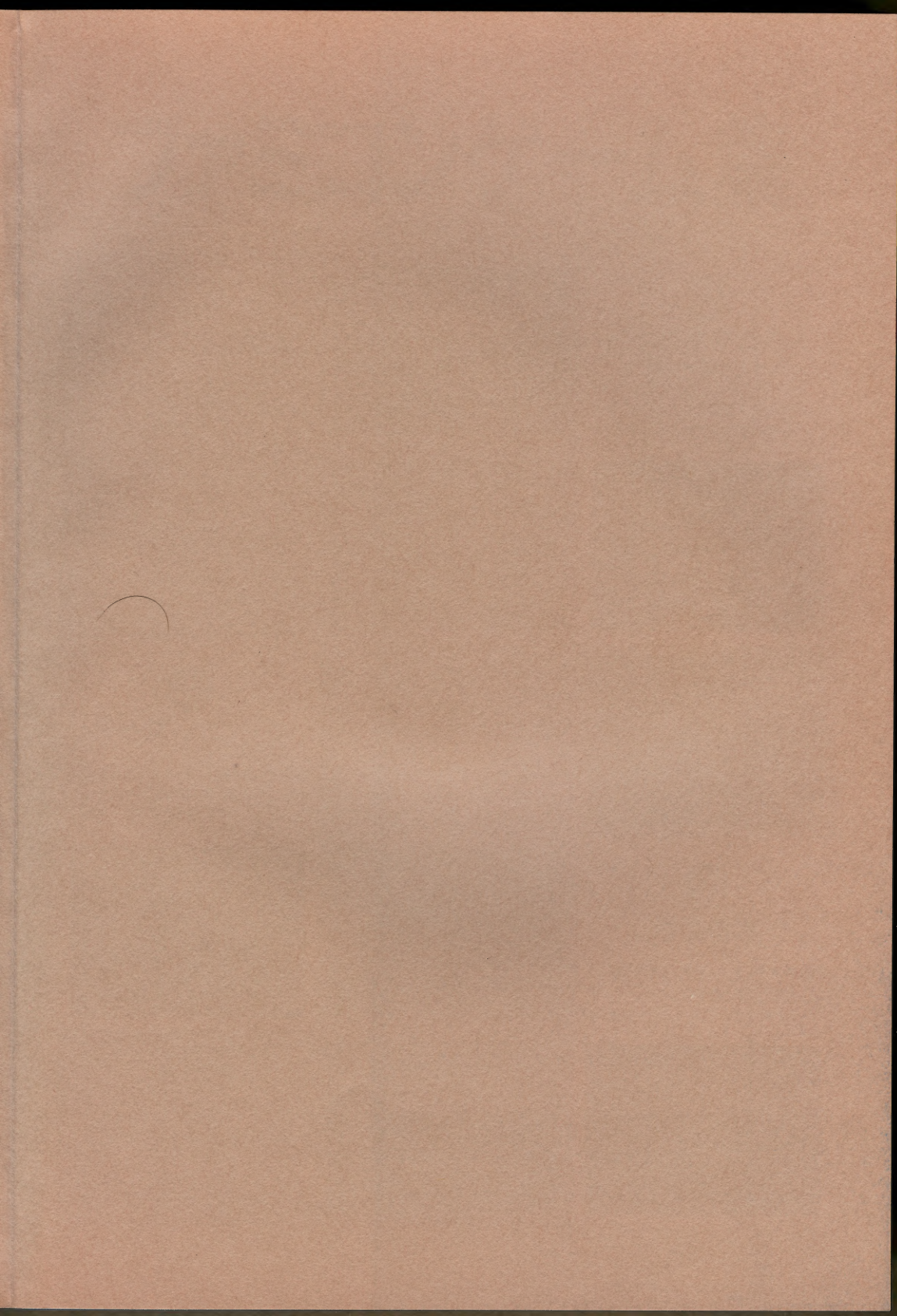
木村香奈枝  
斉藤千秋 著



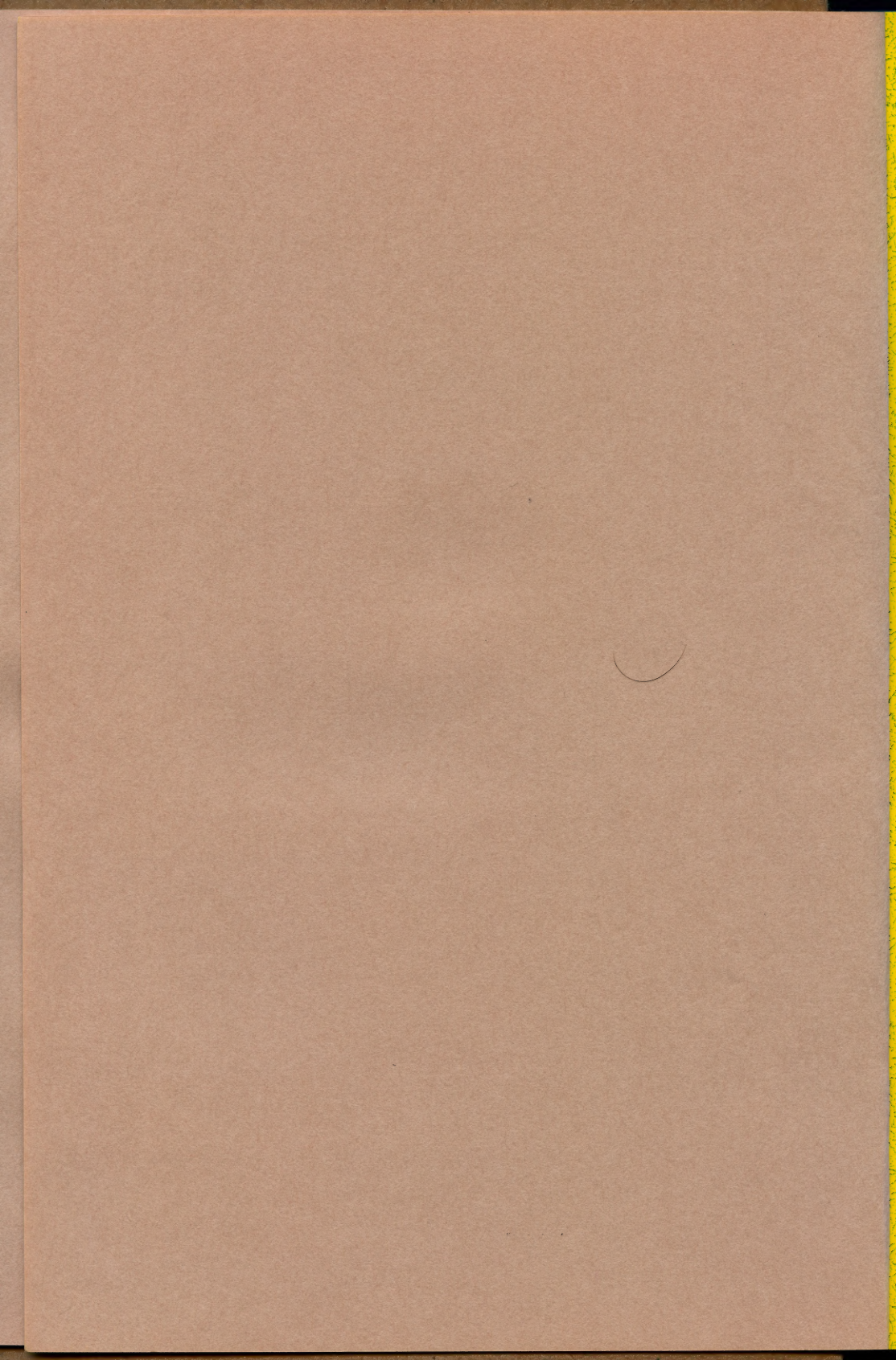












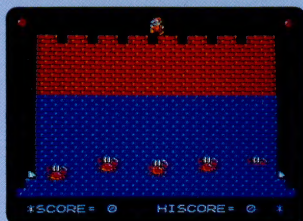


# ファミコンゲーム集

1

## カニカニ星人襲来

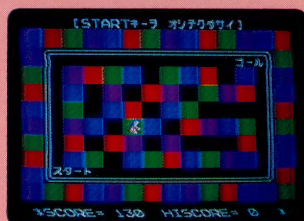
『カニカニ星人』が、ゾロゾロカベを登ってくるんですー。つぎつぎと蹴っ飛ばして、落っこしちゃってネ。



3

## ドキドキすごろく ルーレット

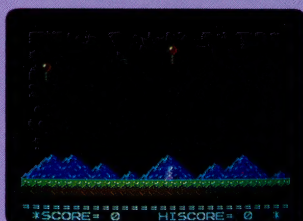
上手にルーレットを回して、『ルーレットの部屋』から出てくださいねー。



2

## 不思議の国のパルーン

不思議の国にすむ『風せんクン』が逃げ出しちゃったのはやくつかまえないと、竜になって暴れるんです。



4

## メイズ・パニック

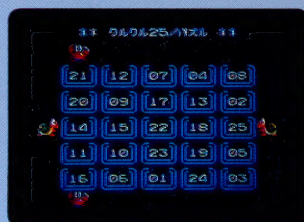
コンピュータルームに、爆発物がしかけられました。調査船に乗り込んで、回収しなくてはならないのです！



6

## くるくる25パネル

バラバラになった1から25までの『数字パネル』を、元通りに戻してネ。カメさん、カニさんだって、大活躍しますう。



7

## 月面着陸

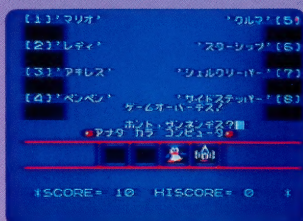
月面着陸船が、故障！とにかく緊急着陸しなくちゃ…でもネ、着陸できるのは、谷底ふかーくにしかないんだもん。



5

## あなたの能力 どれくらい？

コンピュータの出題するマークを、いったいくつまで覚えられるかなー？

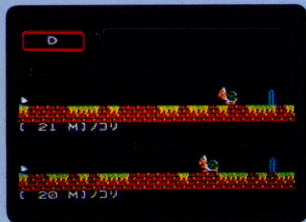




8

## よい子のかけっこ競走

カメとウサギ…、じゃなくて。カメさんどうしの『かけっこ競走』です。キーボードを叩いて、走りますー。



9

## 散歩でよいしょ!

公園の中を、散歩します。しながら数字を拾ってネ。マア、いわゆる『オリオンテーリング』なんですねー。ウン。



10

## じゃんけん、ぽん

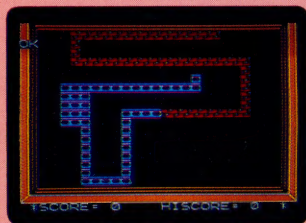
じゃんけん、ポン。あいこで、しょ! コンピュータと『じゃんけん』するの。でも、あと出しはしないで…。



11

## あるけあるけゲーム

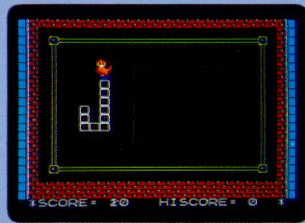
ふたりで、テレビ画面の中を歩き回るの。それで、先にカベとか足跡に、ぶつかっちゃった方が、負けなんです。



12

## ハッスルしましょう

『ヘビさん』がエイリアンを食べると、身長がのびちゃうー。だんだんのびてきちゃって、画面いっぱいになるんです。



13

## ブロックくずし・スペシャル

両手を使って、ブロックくずし、します。右手と左手って、協力してくれないの。



14

## マンホール大作戦

マンホールのフタが、無くなっています。このままだと、歩いている人が落ちちゃう。フタをして、助けてあげてくださいネ。





15

## ファイヤー救助隊

こんどは、ビルに火災が起きました。つぎつぎと、人が飛び降りてきます。トランポリンで、救急車で運んであげてネ。



17

## バルーン・ボンバー

『熱気球』に乗って、世界1周。とまでいかないけど、小旅行です。途中には、山あり谷ありで、もう、タイヘン!



16

## スロットマシン

ガシャン、くるくる…、ジャラジャラ。スロットマシンです。この本格スロットマシンで、不敵なギャンプラーに!



19

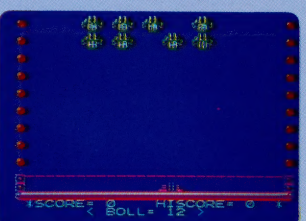
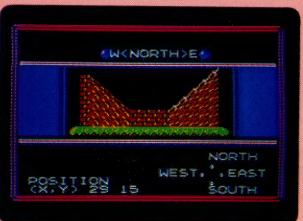
## インベーダー

インベーダーが、宇宙からゾロゾロと侵略してきました。地上で使えるのは、ミサイル砲だけ。しかも、12発しかなんて。

18

## 立体/三次元迷路

『立体迷路』の中に、入ったんです。出口を探してネ。これは、現実感がヒシヒシ伝ってくる、おすすめゲームです。

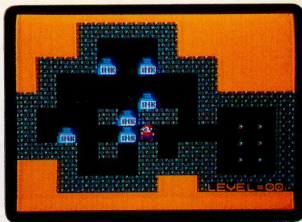




20

## 倉庫番だって、 タイヘンです！

食庫で、整理整とんのアルバイト。ヨッ  
コラシヨ。て、かたずけてネ。



21

## ディープ・スカナー

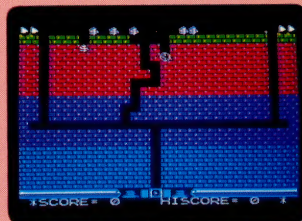
海中を進む、潜水艦『リポート』を爆雷  
を落としてやっつけます。深くにいるリ  
ポートの方が、高得点です。



22

## 2001年地底の旅

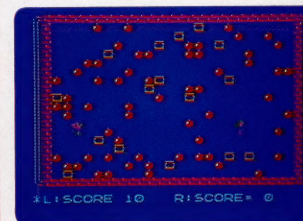
2001年。地球のエネルギーのほとんどを  
地底から送ってました。これを狙って『エ  
イリアン』が地底に潜ってきたんです。



23

## お花畑で、 いっしょにネ！

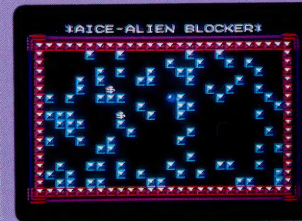
お花畑で、リンゴ狩りをします。でもね  
ふたりで、ケンカしないように…。



25

## ヒョロロンと ガラゴロン

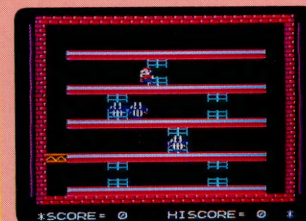
『ガラゴロン』に食べられないように、  
逃げながらブロックで囲んでねー。



24

## 恐怖のエレベーター・ エイリアン

5階建てのビルに侵入したエイリアンを  
エレベータを上手に使って退治して。





# ふんわり、背のびしたいな

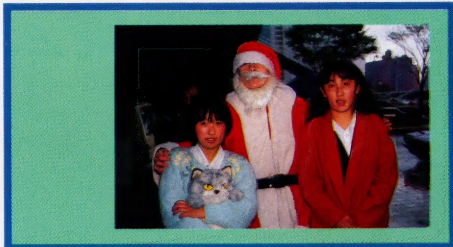


▽ワア、ちーちゃんのぬいぐるみ、写真になっても、やっぱりカワイイ。▼  
 そうでしょー。だって、わたしの、『お  
 気にいり。』なんでもん。このジュニア  
 の目って、大きさが右と左じゃあちが  
 うでしょ？ そこが、気に入ったの。  
 ▼あ。わたしも、そう思う…。▼それ  
 と、えと。しつぽがネ、まるまる太っ  
 てるでしょー。▽うん。たぬきサン、  
 みだいに…。▼そうなの。それでね、  
 そこをナゼナゼってすると、気持よく  
 って。▽ぶつ。あー、でも分かる。





▼これをネ、見てて思うんだけど。  
▽ん。▼なんだか、わだして、みー  
んな笑ってるのばかり、でしょ？▽  
ほんと？ あ、ほんと、ちーちゃん  
のって、みんな笑ってる…。▼でしょー。  
でも、ちよつぱりへんじゃない？▽  
え？ どーして？ とってもカワイク  
って、ワァいいな、と思うのに…。▼  
だつてえ。これじゃあ、悩みなんで  
ぜーんぜんない女のコ、みたいなんだ  
もん。わだしだつて、悩みくらい、あ  
りますよ。えと、それにネ。笑つて  
るから、目がハニワみたいなんだも  
ん。うー、クスン…。▽あつは。だい  
じょぶ、大丈夫。でも、いつものちー  
ちゃんって、もつと目がくりくりして  
る、のにね。ちよつぱり残念、かも。







▼わあ、サンタのおじさんも、ちゃんど写ってる。▽  
あッ、ほんと。でも、ホントは、宣伝のおにいさん…。  
▼そうなの。でも、なんだかヘンな感じネ。▽そーね。  
▼あ。そういうば、突然、雪がたくさんあつたりいして。  
もう、わたし、キヤーキヤー喜んじやった。だって、突  
然、バツて雪があるんだもん。▽まだ、雪の季節じゃな  
いのに、不思議。ちよっぴり、雪合戦したり…。▼いつ  
の間にか、わたしの手、まっかになっちゃったの。







▽えと。あとは…。▼あ，そういえば。かなえ，アイスクリームたべなかったでしょ。もう！，さむがり屋さんなんだからー。▽え，だって。すっごく寒かったから，ここえそうに寒いのに，アイスたべよう！，なんて…，もう。▼でも，ああいう寒い日にネ，さむいよー，なんていいながらたべるのが，一番おいしいの。▽もう。口のなかが，しもやけになってもしらないから。でも…，ちよっぴり寒くなかった？ ▼うん，ほんとはネ，さむかったの。





ファミリーコンピュータ  
オリジナルゲーム集

発行———1986年1月15日

著者———木村香奈枝・斉藤千秋

発行者———田村正隆

発行所———ナツメ社

郵便番号101

東京都千代田区神田神保町1-52

電話<03>291-1257

<落丁・乱丁本はお取り替え致します>

定価———980円

カバー・絵———出原速夫

coverdesign——tomoko niwa







ファミリーコンピュータ™

# オリジナルゲーム集

# 25

木村香奈枝・斉藤千秋著



ファミリーコンピュータとファミリーベーシックは任天堂の商標です。



ゲームは、オバケだったんです、実は…。

# まえがき

ゲームは、『オバケ』です！

オバケって、今はもう、現実にはいないって分っちゃってるけど。でも、もしも、本当にいたら…。たぶんゲームは、このオバケみたいじゃないかな？

どうして、オバケって怖いんでしょ。

いつ、出てくるか分からないから、ハラハラ！

どんなに恐いカオをしているか分からないから、ドキドキ！これが、何時に出てくるのか！どんなカオしてるのか分っちゃってたら、ゼーンゼン恐くないですよ。『ワーイ、やっぱり出てきたよー』なんて、反対に喜んじゃったりして…。

ゲームも同じ、だと思うの。何が、どんな風に出てくるのか、想像もできないから面白いんです。

これが、わたしの「怖いオバケ=面白いゲーム説」…。

で、この本のゲームは。もちろん、『怖いオバケ』たちばかりです。いつ、どんなカオしてるのか想像もできないよーな怖いオバケが、25ヒキも、そろってますー！

しかも、BASIC プログラムで作ってあるから、同じカオに飽きたら、いくらでも自由に変えられます。いつでも、新鮮！なゲームを遊べるんです。（新鮮だなんて、オバケなのに…）

それに、いろんなタイプのオバケが、揃ってます。

三次元の迷路にもぐりこんだり、潜水艦を退治しにいったり。地底にまで、もぐりこむんですからもう、すごいオバケさん！。もしも、よければ、みなさんも、こんなオバケと、つきあってみてくださいネ。

よろしく。

フオーナイト企画部

斉藤 千秋

木村香奈枝



はじめに—————3

## 第1章

ゲーム入力の仕方は…。

ゲームを遊ぶ前に、こうしてネ—————8

## 第2章

オリジナルゲーム集です。

- |                  |     |
|------------------|-----|
| 1 カニカニ星人襲来//     | 16  |
| 2 不思議の国のバルーン     | 22  |
| 3 ドキドキそろくルーレット   | 29  |
| 4 メイズ・パニック       | 37  |
| 5 あなたの能力、どれくらい?  | 43  |
| 6 くるくる25パネル      | 50  |
| 7 月面着陸           | 56  |
| 8 よい子のかけっこ競走     | 62  |
| 9 散歩でよいしょノ       | 70  |
| 10 じゃんけん・ボン      | 77  |
| 11 あるけあるけゲーム     | 84  |
| 12 ハッスルしましょう     | 87  |
| 13 ブロックくずし・スペシャル | 91  |
| 14 マンホール大作戦      | 95  |
| 15 ファイヤー救助隊      | 99  |
| 16 スロットマシーン      | 103 |
| 17 バルーン・ボンバー     | 107 |
| 18 立体ノ 三次元迷路     | 115 |



19 インベーター	120
20 倉庫番だって、タイヘンですノ	124
21 ディープ・スキャナー	128
22 2001年地底の旅	132
23 お花畑で、いっしょネノ	136
24 恐怖のエレベーター・エイリアン	140
25 ヒョロロンとガラゴロン	145
一生懸命はよしてちょっとひとやすみ	149

### 第3章

#### サンプルゲーム集です。

1 カラー・テスト	154
2 こころこサイコロ	155
3 マリオの1・2・散歩(A)	156
4 マリオの1・2・散歩(B)	157
5 スロットマシン	158
6 ウルトラスロットマシン	159
7 マリオをコントロール	160
8 マリオを簡単にコントロール	161
9 ファンクションめっせーじ	162
10 積み木ワープ	163
11 タートルグラフィック1	164
12 タートルグラフィック2	165
13 大きい順に並べノ	166
14 ムズムズMOVE	167
15 ペンギン・ダンス物語	168



16	手間なしキーボード入力	170
17	CRTスキャナー	171
18	拡大数字データ入力	172
19	四神合体ブロック	173
20	追っかけエイリアン	174
21	うごめくマリオブラザーズ	175
22	ぐるぐる・ネオンサイン	176
23	スプライト表	177
24	単語バラバラ殺人事件	178
	サンプル用BGグラフィック画面	179



第

1

章

# ゲームの入力の仕方は

# ゲームを遊ぶ前に, こうしてネ

## ファミコン・ユーザーの常識です

えと, ゲームを遊ぶ前に準備することを, 説明しますねー。でも, もう, みなさんは分ってると思うけど…。

次の順番で, 準備してネ。

**その1: 電源を入れます。**

**その2: BGグラフィックを入れます。**

**その3: BASICプログラムを入力。**

**その4: RUNします。**

これで, 遊びたいゲームは動き出すんです。ね? とっても簡単でしょ?

BASICプログラムのゲームって, 自分で改良できるところがカートリッジよりいいもん。ゲームに飽きちゃたら, 自分で面白くしちゃうのー。

こーいうのって, もう『ファミコン・ユーザーの常識』ですよな

## 電源をON!

『ファミリーコンピュータ』の電源をONにしちゃうには…。

**①キーボードのコネクタを差し込みます。** ファミリーベーシック用のキーボードを本体にくっつけちゃう! こーしないと動かないの。

**②カセットを入れます。** ファミリーベーシックのカセットを入れます。この中に, BASICが入ってるんですよ。

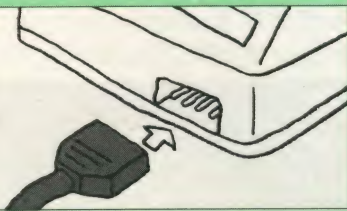
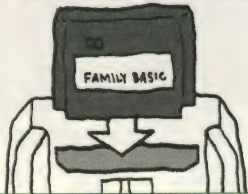
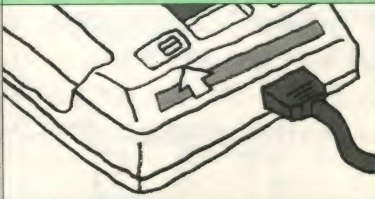
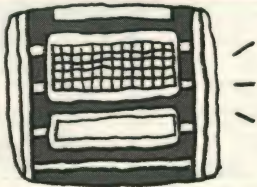
**③電源をONにします。** ファミコンの電源をONにします。

**4 **T** + **RESET** を押します。** **T** のキーと **RESET** のキーを同時にピョコって押してね。すると, 『GAME BASICモード画面』になるんです。

これで, 1を押せば『BASIC』に, 2を押せば『BGグラフィック』になるの。間違っても3を押しちゃあ, だめなの。3を押しちゃうと, せっかく入れたプログラムとかBGグラフィックが消えちゃうんだもん。ひどいよあー!



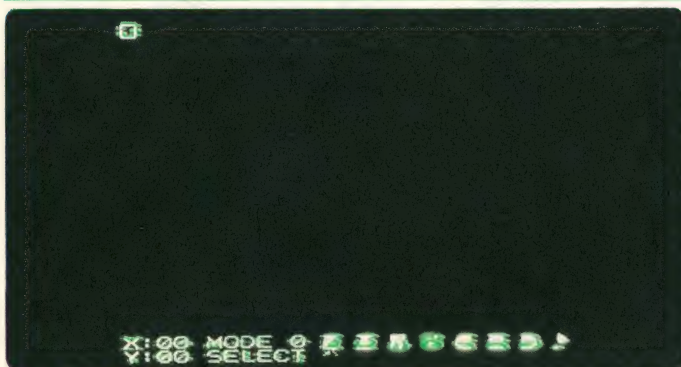
電源をONにするには、こーするんです

1	キーボードを差し込みます
電源をOFFにしたファミコン本体に、キーボードのコネクタを差し込みます。	
2	カセットを入れます
ベーシックのカセットをファミコンに入れます。キチンと入れてね。	
3	電源をONにします
電源をONにします。スタート画面がでますー。	
T+RESETを押します。 「GAME BASICモード」になるんです。	

## BGグラフィックの入れ方

GAME BASICモード画面で、てを押すと『BGグラフィックモード』になるんですー。BGグラフィックモードでは、**ゲームの背景を描きます。**

テレビ画面は、ちゃあんと次みたくなってます？



それでね、**BGグラフィック図**を見ながら、背景を描いてゆくんです。『キャラクターテーブルB』を見ながら、描きます。

たとえば、図のデータが〈K50〉てなったら、Kグループの5のキャラクタを使って、色は0になるの。もちろん、キャラクターテーブルBを見なくちゃ、分りません。

それから、図のデータが〈A〉てなってるときがあるの。こーゆーのは、CHARモードで直接キーボードから 'A' て入れればいいんです。

### 背景の描き方

→ [CLR], [CLR]+[SHIFT] でグループを選びます

↓  
[INS], [DEL] で、キャラクタを選びます。

↓  
[RETURN] で、色を決めます。

↓  
[▲][▼][◀][▶] で、表示する位置を決めます

↓  
[スペース] で、画面に描きます。

BGグラフィックの最初のモードはSELESTです。



▲ ▼ で選んで、  
スペース で実行します。

[ESC] キーを押すと、『ファンクションメニュー』がでてくるんです。このファンクションメニューでは、画面をいろいろ編集したり、画面のデータをテープに保存したり読み出したりする、モードを選びます。

	ファンクションメニュー
SELECT	キャラクタを選びます。
COPY MOVE	画面内でキャラクタを編集します。
CLEAR	画面をキレイに消します。
FILE	テープにセーブしたりロードします。
CHAR	キーボードの文字を画面に表示します。



背景を描くには、このキャラクタテーブルBの図を見ます。

	0	1	2	3	4	5	6	7
A								
B								
C								
D								
E								
F								
G								
H								
I								
J								
K								
L								
M								



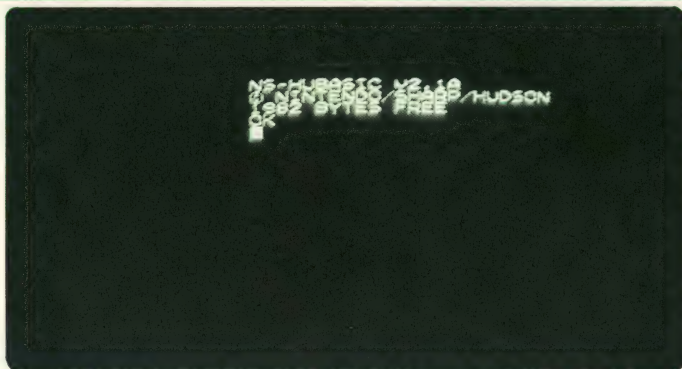
## BASICプログラムの入力方法

BGグラフィックを入れ終わっちゃったから、今度は**BASICプログラムのばん**です。

BASICとプログラムを入力するには、『BASICモード』じゃなくちゃ、だめなの。だから、BASICモードにしておいてネ。

GAME BASIC画面モードの時に、〈1〉を入力すると、次のような画面になってBASICが動くんですー。

BASICが、動いたところ。

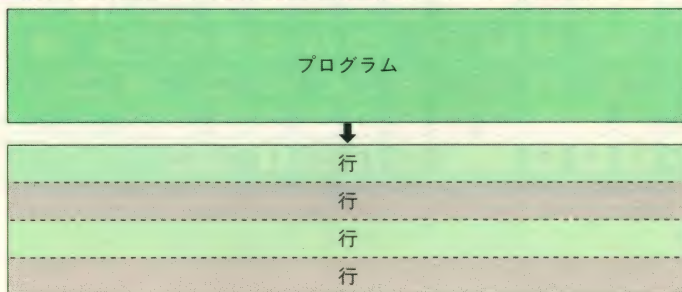


うわー、ちゃあんと、なっちゃった。これであとは、BASICプログラムを入力するだけなんです…。

それじゃあ、入力の仕方を説明しましょう。オッホン！

BASICプログラムは、『行』がたくさん集まったものなんです。それで、入力するときは『行』ごとに **[RETURN]** キーを押して、入れてゆきます。

プログラムは、行がたくさん集まったものです。行は、行番号といくつかの命令でできて、プログラムの基本単位です。



うーん。それからね、プログラムの中のREM文(‘)のコメントは、入力しないでくださいネ。コメントまで入れると、メモリが足りなくなって、エラーになっちゃうんです。

あつ。でもREM文を取っちゃ、だめなの。REM文のコメントだけを取って入力してね。

```
100 '●● GAME/01(チアキ+カナエ) ●●
110 VIEW:SPRITE ON
```



```
100 ' ← コメントを取りません。
110 VIEW:SPRITE ON
```

でもー、これだけじゃあ分らないかもしれないから、次のプログラムを、わたし、入力してみました。参考にしな。

```
100 '●● SMPLE01(チアキ+カナエ) ●●
110 FORX=1TO10
120 COLORX,10,2:LOCATEX,10:P
RINTCHR$(207);
130 IFSCR$(X+1,10)<>"+" GOTO
150
140 NEXT
```



1	0	0		SHIFT	+		RETURN
1	1	0		F	O	R	X
				SHIFT	+	=	1
0	1	0		RETURN			T
1	2	0		C	O	L	O
				R	X	,	1
				2	:	L	O
				C	A	T	E
				X	,	1	0
				:			
P	R	I	N	T	C	H	R
				SHIFT	+	\$	SHIFT
				+	(		
2	0	7		SHIFT	+	(	:
				RETURN			
1	3	0		I	F	S	C
				P	SHIFT	+	\$
SHIFT	+	(	X	SHIFT	+	+	1
				,	1	0	SHIFT
				+	)		
SHIFT	+	(	SHIFT	+	<	SHIFT	+
				>	SHIFT	+	
				SHIFT	+		SHIFT
//				G	O	T	O
				1	5	0	RETURN
1	4	0		N	E	X	T
				RETURN			

プログラムの中にREM文があったら、そのコメントは入力しないでくださいネ。それから。プログラム・リストに〈カ〉っていうふうになってたら〈ガ〉のことです。

わたしの使ってるプリンタが、濁点付きの字を出せないから、しかたないんです。



# 2

第

章

▶オリジナルゲーム集です◀

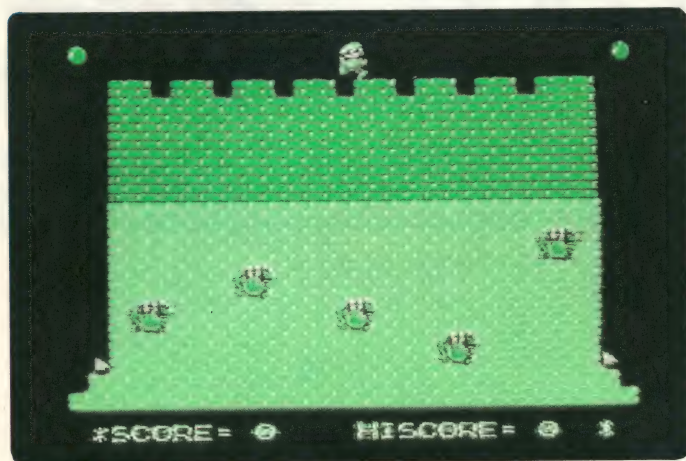
つぎつぎとカニ星人が登ってくる、イライラアセアセ、ゲームです。

# 1 カニカニ星人襲来!!

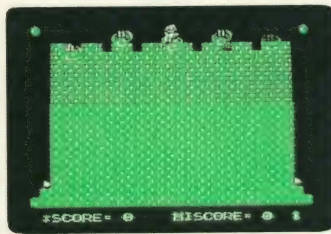
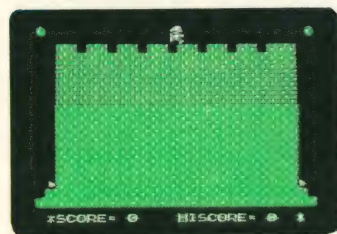
## ゲームの遊び方

『カニカニ星人』が、壁をよじ登って攻めてきます。でもお、攻めてくるのにどーして壁を登らなきゃいけないんでしょう？

とにかく、よじ登る前に蹴っちゃってくださいネ。ぞくぞくとカニカニ星人が登ってくる、スリルとサスペンスのゲームですっ！



テレビ画面の下の方にいるのは、カニカニ星人です。よじ登ってくるのー。画面の上にいるのは、マリオです。



カニカニ星人を蹴っ飛ばしてくださいネ。レンガの上まで登ると、ゲームオーバー。

ゲームを遊ぶ前に、BGグラフィックを入れて。それから、BASICプログラムを入力してネ。

このゲームは、カニカニ星人が壁をよじのぼる前に蹴っ飛ばして落とすんです。蹴っ飛ばすには、カニカニ星人の上に『マリオ』を移動させれば、自動的になります。でも、星人が**色の変ったレンガ**の上にいると、だめなの一。

カニカニ星人に、壁をのぼられちゃうとゲームオーバーです。



# ●200

変数の設定をしています。  
配列D(I)の値をぜんぶ176にします。

# ●210

カニのスプライトを設定します。

# ●300~320

マリオの動きを決めています。コントローラの押した通りに、マリオが動くようになっていきます。変数Cはマリオが歩いてみえるようにスプライトを替えるための変数です。

# ●330~350

マリオの向きによって、スプライトをDEF SPRITE文で設定しています。変数VXの値が-1のとき左向き、1のとき右向きです。

# ●400~430

カニを動かします。配列O(I)の値が176のときは、カニは表示しません。176よりも小さいと、表示したり動いたりします。

# ●600~630

乱数の値が0のとき、配列D(I)の値を168にします。こうすると420行のIF文の条件に合うので、カニが動き出すようになります。

# ●700~760

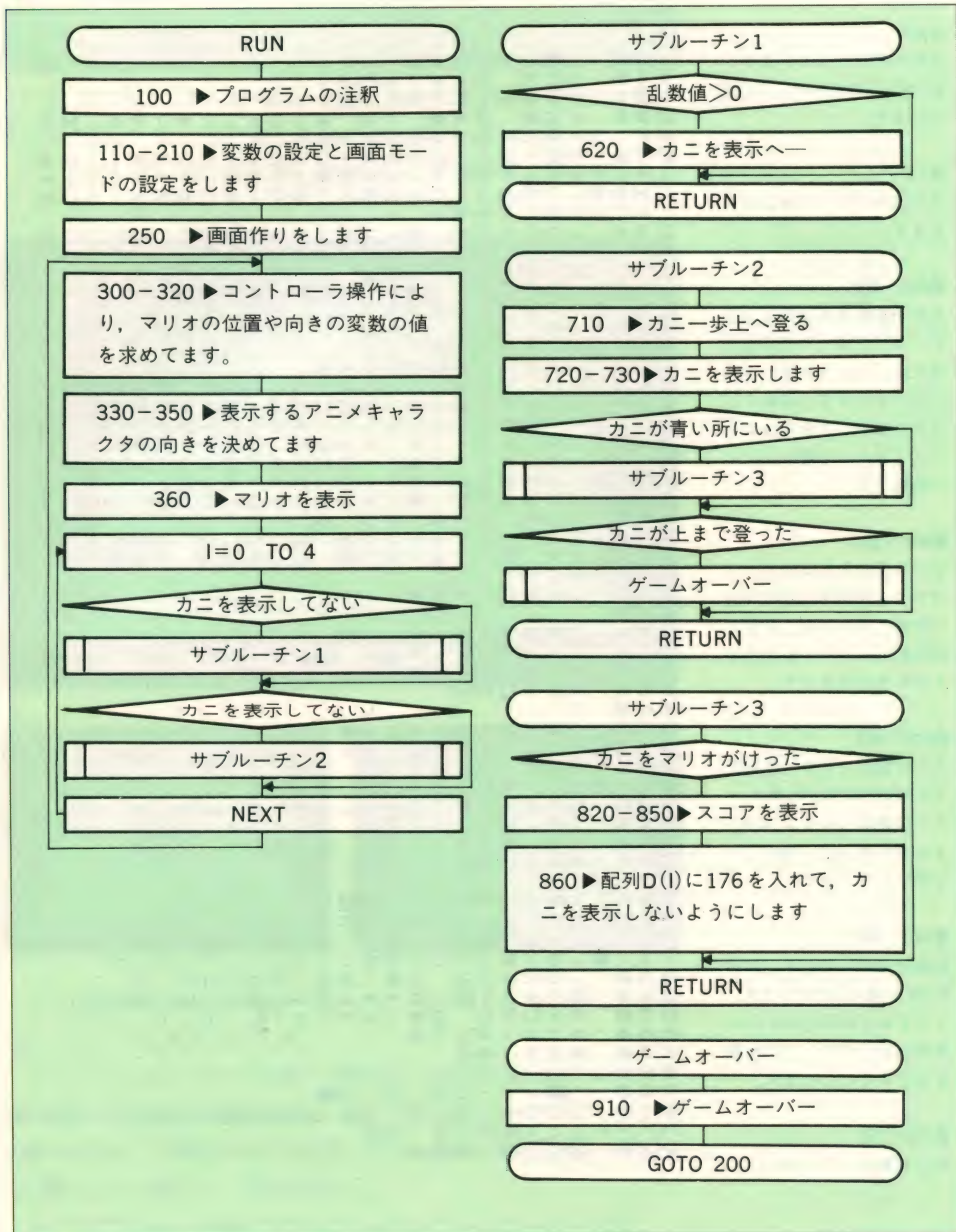
カニを動かしています。

```

100 '■ カニカニセイシヤン CHI+KANA ■
110 DIM D(4),M$(1)
120 VIEW:SPRITE ON
200 FOR I=0 TO 4:D(I)=176:NE
XT:S=0:X=13:VX=-1
210 M$(0)=CHR$(192)+CHR$(193)
+CHR$(194)+CHR$(195):M$(1)=
CHR$(196)+CHR$(197)+CHR$(198)
+CHR$(199)
250 LOCATE 0,22:PRINT" *SOCR
E= 0 HISCORE=";H;" *"
300 I=STICK(0)
310 IF I=2 AND X> 0 THEN X=X
-1:C=C+1:VX=-1
320 IF I=1 AND X<26 THEN X=X
+1:C=C+1:VX= 1
330 D=(C MOD 3)*4
340 IF VX=-1 THEN DEF SPRITE
0,(1,1,1,0,0)=CHR$(D)+CHR$(D
+1)+CHR$(D+2)+CHR$(D+3)
350 IF VX= 1 THEN DEF SPRITE
0,(1,1,1,1,0)=CHR$(D+1)+CHR$(
D)+CHR$(D+3)+CHR$(D+2)
360 SPRITE 0,X*8+16,28
400 FOR I=0 TO 4
410 IF D(I)=176 GOSUB 600
420 IF D(I)<176 GOSUB 700
430 NEXT
450 GOTO 300
460 '
700 '■サファルーチン2■
710 D(I)=D(I)-4
720 DEF SPRITE I+1,(2,1,0,0,
0)=M$( (D(I)MOD 8)/4 )
730 SPRITE I+1,I*40+40,D(I)
740 IF D(I)<80 GOSUB 800
750 IF D(I)<24 GOTO 900
760 RETURN
770 '
800 '■サファルーチン3■
810 IF X<>I*5+3 THEN RETURN
820 S=S+10:DEF SPRITE I+1,(1
,1,0,0,0)=CHR$(176)+"[ ]"
830 LOCATE 10,22:PRINT S
840 SPRITE I+1,I*40+40,D(I)
850 PAUSE 20:SPTITE I+1
860 D(I)=176
870 RETURN
880 '
900 '■ケァーァオーハァー■
910 LOCATE 9,10:PRINT" *ケァーァオー
ハァー*" :INPUT A$
920 GOTO 200

```

●フローチャート





### ●変数とは？

BASICのプログラム中で使われる値を格納するためのエリアに、英数字から成る名前を対応させたものが変数です。

変数の値は、プログラムによって定義され、演算、参照などに使うことができます。ファミリーベーシックでは、文字変数と数値変数の2種類があります。

## プログラムの説明

このプログラムでは、MOVE文の代わりに  
SPRITE文を使ってみました。

このプログラムは、マリオ君を動かすところがとても難しかったです。もう、悩んじゃって…。

300行から360行までのプログラム、です。

このところでは、コントロールキーを押すとマリオ君が左右にトコトコ歩くように、してます。このトコトコ歩くように、が、とても大変でした。

ただマリオが左右に移動するだけなら、次のようにします。

```
10 SPRITE ON: X=13
20 DEF SPRITE 0,(1,1,0,0,0)=
CHR$(0)+CHR$(1)+CHR$(2)+CHR$(
3)
50 I=STICK(0)
60 IF I=2 AND X>1 THEN X=X-1
70 IF I=1 AND X<25 THEN X=X+1
80 SPRITE 0,X*8+16,40
90 GOTO 50
```

### ●数値変数とは？

数値変数の変数名は、XやYなどの英数字記号で名前をつけます。変数名は255文字までの記号が扱えますが、コンピュータは最初の2文字だけで変数名を区別します。

また最初の1文字目の記号は、必ず英文字を使います。ただし、英文字であってもBASICで使う命令は使えません。

一応、簡単にプログラムの説明、しておきますね。

20行では、番号0のスプライトに〈マリオ(WALK1)〉のアニメキャラクタを設定してます。えと、この〈マリオ(WALK1)〉は、キャラクタテーブルAの左上にあるアニメキャラクタのことです。

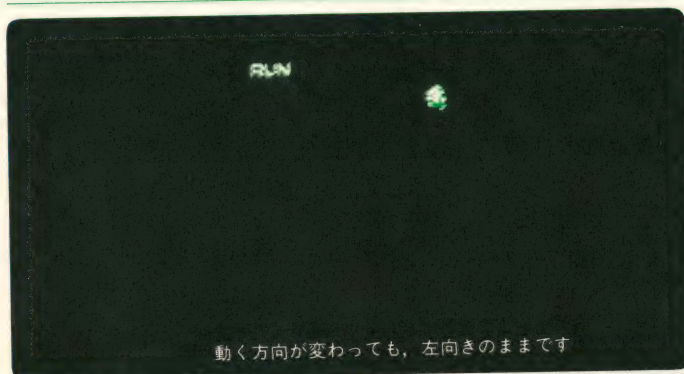
50行では、変数1にコントローラの押した値が入るように、してます。コントローラを左に押すと2、右に押すと1の値になります。

60行では、コントローラが左に押されると 変数Xの値から1を引くようになってます。でも、変数Xの値が1より小さくなくちゃいけないんです。

70行では、コントローラが右に押されると、変数Xの値に1をたすようになってます。

それで80行で、変数Xの位置にマリオを表示してます。  
では、このプログラムを実行してみます…。

## RUN (RETURN)



どうです？。ちゃんとコントローラ操作の通りに、マリオが左右に動きます。でも…、マリオは左向きのままですし、それにトコトコなんて動かないんです。

これじゃあ、なんだかつまらない、です。

そこで今度は、ちゃあんと右側へ動いてる時は右向き、左側へ動いてる時は左向きになるようにしてみました。

```

10 SPRITE ON: X=13
50 I=STICK(0)
60 IF I=2 AND X> 1 THEN X=X-1
: VX=-1
70 IF I=1 AND X<25 THEN X=X+1
: VX= 1
72 IF VX=-1 THEN DEF SPRITE
0,(1,1,0,0,0)=CHR$(0)+CHR$(1)
)+CHR$(2)+CHR$(3)
74 IF VX= 1 THEN DEF SPRITE
0,(1,1,0,1,0)=CHR$(1)+CHR$(0)
)+CHR$(3)+CHR$(2)
80 SPRITE 0,X*8+16,40
90 GOTO 50

```

このプログラムでは、マリオの向き用に変数VXを用意しました。変数VXが-1ならマリオは左向き、1なら右向きです。

60行では、コントローラが左に押されると、マリオを左に動かして、向きを左向きにします。

70行では、コントローラが右に押されると、マリオを右に動かして、向きを右向きにします。

### ●文字変数とは？

文字変数の変数名は、XやYなどの英数字記号の後に〈\$〉ダラーマークを付けて数値変数と区別します。変数名は数値変数と同様に255文字までの記号が扱えますが、コンピュータは最初の2文字だけで、変数名を区別します。また、最初の1文字目は、必ず英文字を使います。



# BGグラフィック画面01

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
0	H72																											H72
1																												
2			F30	F30		F30	F30		F30	F30		F30	F30		F30	F30		F30	F30		F30	F30		F30	F30	F30		
3			F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	
4			F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	
5			F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	
6			F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	
7			F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	
8			F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	
9			F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	
10			F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	
11			F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	
12			F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	
13			F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	
14			F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	
15			F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	
16			F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	
17			F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	
18		F73	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F73
19		F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	
20	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32

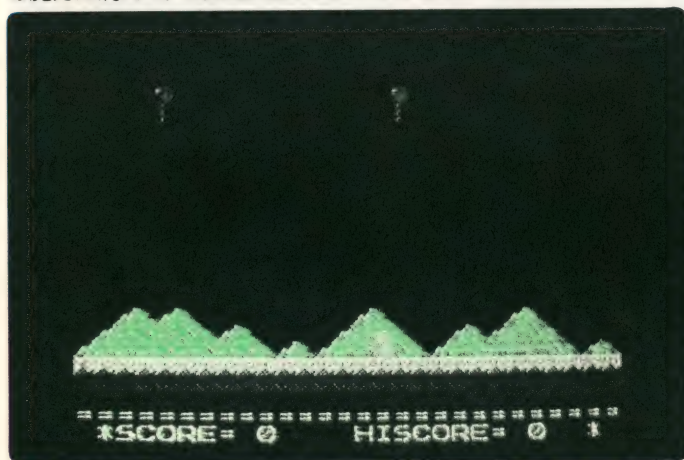
ふんわりフワフワの風せんをつかまえるゲームです

## 2 不思議の国のバルーン

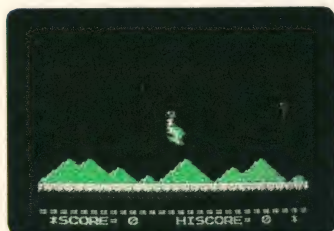
### ゲームの遊び方

不思議の国の風せんくんが、外に逃げ出しちゃったんです。

この風せんは、不思議の国では、ごくごく普通の風せんくんなのに、外に出ると『ドラゴン』に変身しちゃいますっ！ 不思議の国の魔力が消えて、元の姿に戻っちゃうのでたいへんなんです。



テレビ画面の上の方に飛んでるのが『風せんくん』、地面の上にいるのが『アリス』です。



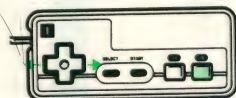
『アリス』が上手に『風せんくん』を取ったところ。

『風せんくん』を不思議の国の外に逃がしちゃいましたあ！

まず、BGグラフィックを入れて、それからBASICプログラムを入力してネ。

それで、RUNすると、ゲームが始まります。地面の上をトコトコ歩いているのは、みなさんが動かす『アリス』です。でね、空をポコポコ飛んでるのは、『風せんくん』。

『アリス』をジャンプさせて、『風せんくん』を取って！ 『風せんくん』が右端までゆくまゑに取らないと、だめなの…。



コントローラでアリスを左右に動かします。Aボタンで、ジャンプ！



配列F(1), A(1), B(1),  
C(1)は、風せんの変数で  
す。  
A(1), B(1)は風せんの位  
置です。

320行では、Aボタンを押  
してない時、女の子を左右  
に動かしています。

330行では、Aボタンを押  
してる時、女の子をジャン  
プさせます。

390行から440行では、女  
の子を動かしています。

サブルーチン1では、女の  
子を左右に動かしています。

サブルーチン2では、風せ  
んを取ったかどうかを調べ  
ています。

サブルーチン3では、風せ  
んの動きを管理しています。

```

1000 '●● GAME/02(チアキ+カナエ) ●●
1100 DIM F(4),A(4),B(4),C(4)
1200 VIEW:SPRITE ON:S=0:O=0
1300 X=13:Y=17:VX=1:VY=0:M=3
1500 FOR I=0 TO 13 STEP 2
1600 FOR J=0 TO 26 STEP 2:COL
OR J,I,2:NEXT
1700 NEXT
1800 PALETS 2,13,53,37,18
2500 LOCATE 0,23:PRINT" *SCOR
E= 0 HISCORE=";H;" *";
2600 FOR I=0 TO 27:COLOR I,21
,1:LOCATE I,22:PRINT"="";:NEX
T
3000 FOR C=0 TO 30000
3100 I=STRIG(0)
3200 IF I=0 THEN GOSUB 1000
3300 IF I=8 THEN GOSUB 1100
3500 R=X+VX:L=Y+VY
3600 IF R<0 OR R>26 THEN VX=-
VX ← 画面の端まで行ったら戻ります
3700 IF L<1 THEN VY=1
3800 IF L>17 THEN VY=0
3900 M=VX+VY+2-((VX+VX)<VY)*(-
VX-VX-VY-VY+4)
4000 DEF MOVE(0)=SPRITE(1,M,1
,4,0,2)
4100 POSITION 0,X*8+16,Y*8+24
4200 X=X+VX
4300 Y=Y+VY
4400 MOVE 0 ← 女の子を動かします
4500 IF C MOD 5=0 GOSUB 1200
4600 IF 0 THEN C=30000 ←
4700 NEXT
4800 GOTO 1700 ← ゲームオーバーなら…
4900 '
10000 '●● サブルーチン1 ●●
10100 IF VY=1 THEN RETURN
10200 I=STICK(0)
10300 IF I=2 THEN VX=-1
10400 IF I=1 THEN VX=1
10500 IF VY=-1 THEN VY=1 ←
10600 RETURN
10700 '
11000 '●● サブルーチン2 ●●
11100 IF VY>0 OR VX=0 THEN RE
TURN
11200 VY=-1
11300 P$=SCR$(X-(VX=1),Y-1)
11400 Q$=SCR$(X-(VX=1),Y )
11500 IF P$<>CHR$(238) AND Q$
=CHR$(238) THEN RETURN
11600 LOCATE X-(VX=1),Y-1:PRI
NT" *";:LOCATE X-(VX=1),Y:PRI
NT" *";
11700 RETURN
11800 '
12000 '●● サブルーチン3 ●●
12100 N=N+(N>0) ← もしN>0なら Nから1を引きます
12200 IF A(1)=-1 GOSUB 1300
12300 IF A(1)>-1 GOSUB 1400
12400 RETURN

```

```

1250 '
1300 '●サブルーチン4●
1310 IF N>0 OR RND(2)>0 THEN
  RETURN
1320 A(I)=0:B(I)=RND(10)+3:C
(I)=0:N=60-(S/50)*10
1330 RETURN
1340 '
1400 '●サブルーチン5●
1410 IF C(I)=0 THEN C(I)=RND
(7)-3
1420 IF SCR$(A(I),B(I)+1)="*
" THEN GOSUB 1600:RETURN
1430 LOCATE A(I),B(I):PRINT
" "":LOCATE A(I),B(I)+1:PRIN
T" "":
1440 A(I)=A(I)+1
1450 B(I)=B(I)+SGN(C(I))
1460 IF A(I)=27 THEN A(I)=-1
:O=-1:RETURN
1470 IF B(I)=0 OR B(I)=14 B(
I)=B(I)-SGN(C(I)):C(I)=0
1480 COLOR A(I),B(I),2:LOCAT
E A(I),B(I):PRINT CHR$(207);
:LOCATE A(I),B(I)+1:PRINT CH
R$(238);
1490 RETURN
1500 '
1600 '●サブルーチン6●
1610 LOCATE A(I),B(I) :PRIN
T" "":
1620 LOCATE A(I),B(I)+1:PRIN
T" "":
1630 LOCATE A(I),B(I)+2:PRIN
T" "":
1640 S=S+10:A(I)=-1
1650 LOCATE 8,23:PRINT S;
1660 RETURN
1670 '
1700 '●ゲームオーバー●
1710 LOCATE 5,5:PRINT"サッソネンテッ
シタ!!"
1720 LOCATE 9,6:PRINT"ゲームオー
バーデス"
1730 INPUT A:GOTO 120

```

サブルーチン4では、風せんの出る位置を決めています。

風船の位置とかを決めています

サブルーチン5では、風せんを動かして、表示しています。

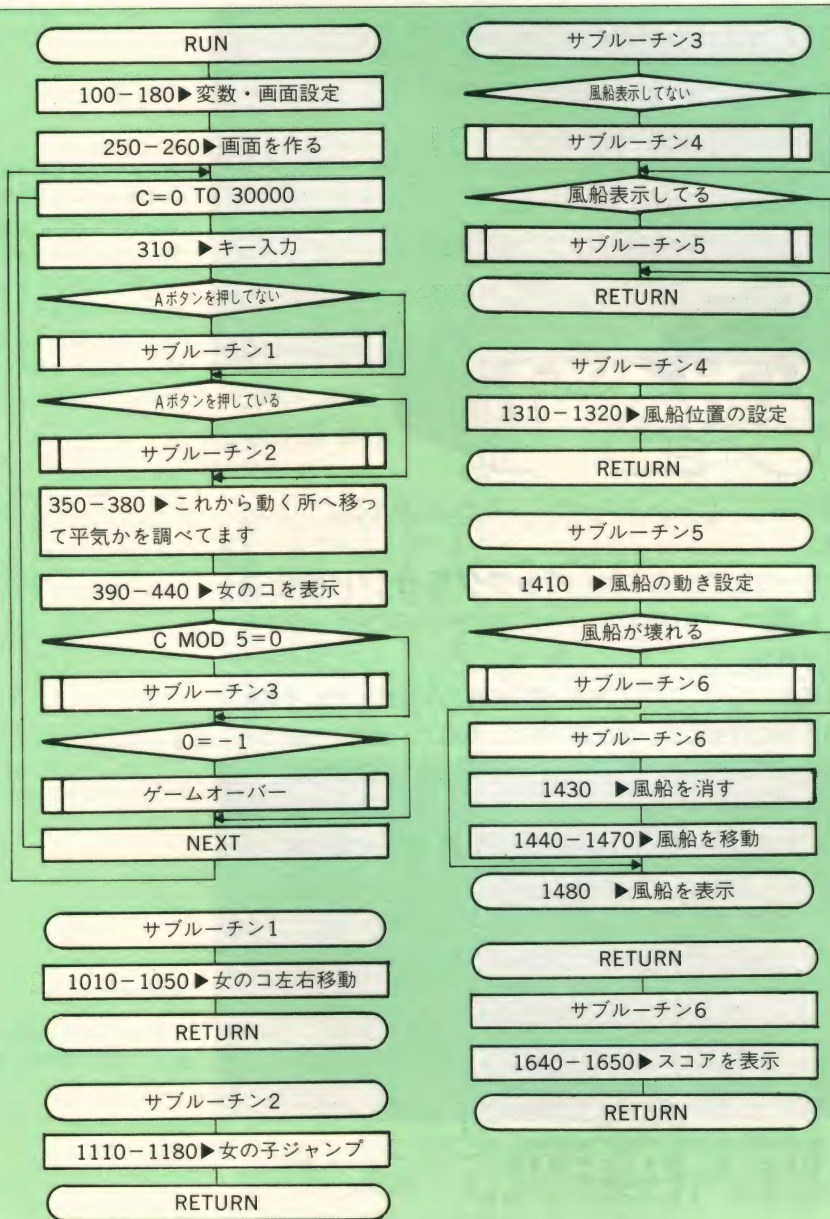
風船が右まで行ったらー

サブルーチン6では、風せんを消しています。

風船を表示するのをやめます



## ●フローチャート



## プログラムの説明

同じように使う時は、なかなか大変なんです

作るの大変だったのは、**390行から440行**までの所です。ずつと、あーでもないこーでもない、と考えてやっとできました。



ファミリーコンピュータには、**バックグラウンド面とスプライト面**が、ありますね。バックグラウンドにはキャラクタ

どちらか一方の方法にできたら便利、と思いませんか？ そこで、スプライトの表示の仕方を、**キャラクタの表示の仕方**に合わせるように、作ってみました。

```

10 X=13:Y=10:VX=1
20 I=STICK(0)
30 IF I=2 THEN VX=-1
40 IF I=1 THEN VX=1
50 LOCATE X,Y:PRINT" "
ATE X,Y+1:PRINT" ";
60 X=X+VX:Y=Y+VY
70 LOCATE X,Y:PRINT" )"
ATE X,Y+1:PRINT" )";
80 PAUSE 10:GOTO 20

```

このサンプルプログラムは、  
大きい〈○〉を左右に動か  
すものです。



画面の真ん中らへんで、太きめの〈○〉が動きます。

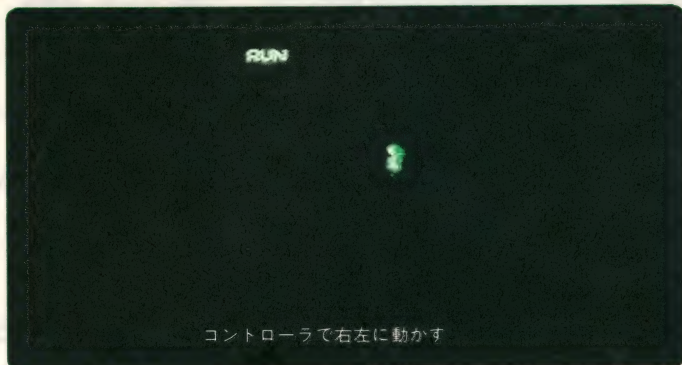


今度は、次のプログラムを試してみてくださいね。**キャラクターを表示するようにスプライトを表示**するプログラム、なんです。

このサンプルプログラムはスプライトをキャラクターみたいに動かすものです。

```
10 SPRITE ON: X=13: Y=10: VX=1
20 I=STICK(0)
30 IF I=2 THEN VX=-1
40 IF I=1 THEN VX=1
50 M=VX+VY+2-((VX+VX)<VY)*(-
VX-VX-VY-VY+4)
60 DEF MOVE(0)=SPRITE(1,M,1,
4,0,2)
70 POSITION 0,X*8+16,Y*8+24
80 X=X+VX: Y=Y+VY
90 MOVE 0: PAUSE 10: GOTO 20
```

画面の真ん中らへんで、スプライトが動きます。



どうです？ 前のプログラムとそっくりだったと思いませんか？

50行から90行が、スプライトを**キャラクター**みたいに扱うように、いろいろ仕事をしてくれてます。

50行では、キャラクタを動かすための方向の値が入ってる変数VX, VYを、スプライト用の変数Mに変えてます。この部分が、一番大切。一番大変…でした。この辺のことは、MOVE文のトコを見てくださいね。

60行では、変数Mの値をもとにして、女の子の動く向きを決めます。70行では、動かし始める場所を決めてます。

●変数VX・VYと変数Mの関係

移動方向	VX	VY	M	移動方向	VX	VY	M
上	0	-1	1	下	0	1	5
右上	1	-1	2	左下	-1	1	6
右	1	0	3	左	-1	0	7
右下	1	1	4	左上	-1	-1	8





『すごろくの部屋』にとじこめられちゃったアリスちゃんを助けてネ

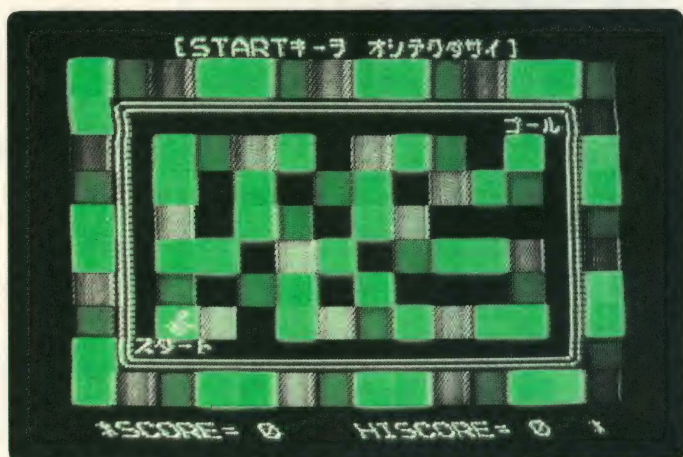
## 3 ドキドキすごろくルーレット

### ゲームの遊び方

アリスは、すごろくの部屋にとじこめられちゃったの。ルーレットが止った色と同じ色の部屋にしが、アリスは移れません。ワーン、おうちに帰りたいよー。

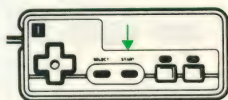
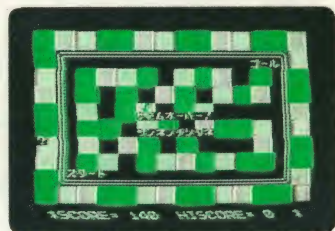
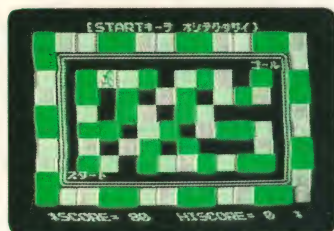
アリスを助けてあげてネ。ねっ、おねがいっ！

テレビ画面の周りにあるのは、ルーレットです。真ん中にあるのは、すごろく。すごろくのスタート地点にいるのは、アリスです。



ゴールに近づくにつれて、ルーレットの回り方がはやくなります。もう、むつまじくって！

ルーレットの色が、アリスの周りにないからゲームオーバーになっちゃった。



スタートボタンを1回、ポンって押すとルーレットが回ります。もう1回押すと止まります。

まず、BGグラフィックを入れて、それからBASICプログラムを入れてネ。テレビ画面のまわりにあるのは、『ルーレット』。真ん中にあるのは、『すごろく』なの。それから、**すごろくのスタート地点**にいるのは、『アリス』です！

ゲームは、ルーレットをタイミング良く止めて、ゴールまでゆきます。進みたいマスの色とルーレットの色がおなじなら、進めます。でも、ルーレットの色がアリスの周りにないと、だめなの…。

```

100  '●● GAME/03(チアキ+カナエ) ●●
110  DIM C(3),X(3),Y(3)
120  VIEW:SPRITE ON
130  C(0)=17:C(1)=21:C(2)=25:
C(3)=19
140  X(0)=0:X(1)=2:X(2)=0:X(3)
=-2
150  Y(0)=-2:Y(1)=0:Y(2)=2:Y(
3)=0
160  S=0:X=4:Y=15
190  PALSET 2,13,53,37,18
200  FOR I=0 TO 3:PALEB I,13
,48,48,C(I):NEXT
210  DEF SPRITE 0,(2,1,0,1,0)
="X$"&" ← 女の子の形にスプライトをする
220  SPRITE 0,X*8+16,Y*8+22
230  LOCATE 0,22:PRINT " *SCOR
E=0 HISCORE=":H:" *";
300  '●メインルーチン●
310  LOCATE 5,0:PRINT "[START+
一ラ オシテクダサイ]";
320  IF STRIG(0)=0 THEN 320
350  C=0:PAUSE 50
360  C=C+1:IF C=4 THEN C=0
370  PALEB C,13,48,48,C(C)
380  PALEB -(C+1)*(C<3),13,4
8,48,48
390  PAUSE-(7-(S/50))*(S<400)
400  IF STRIG(0)=0 THEN 360
410  LOCATE 5,0:PRINT "
";
420  C=C+1:IF C=4 THEN C=0
440  O=-1
450  FOR I=0 TO 3
460  P$=SCR$(X+X(I),Y+Y(I))
470  C$=SCR$(X+X(I),Y+Y(I),1
)
480  IF P$=CHR$(255) AND C=A
SC(C$) THEN GOSUB 1000
490  NEXT
500  IF O THEN 1100
510  PLAY"TR0B#AA#GG"
520  PALEB C,13,48,48,C(C)
530  S=S+10
540  LOCATE 8,22:PRINT S;
550  GOTO 300
560  '
1000  '●サブルーチン1●
1010  O=0 ← エラーが出ないように
1020  X=X+X(I)
1030  Y=Y+Y(I)
1040  SPRITE 0,X*8+16,Y*8+22
1050  RETURN
1060  '
1100  '●ゲームオーバー●
1110  LOCATE 10,10:PRINT"ゲーム
オーバー!"
1120  LOCATE 10,12:PRINT"サマシタ"
1130  INPUT A:GOTO 120

```

## ●配色番号とパレット

配色番号とパレットの関係について少々説明しましよ

う。  
COLOR文やMOVE文やSPRITE文などで配色番号を指定することが出来ます。これは、色を指定するためですが、配色番号が直接に色を指定しているわけではありません。配色番号を指定した場合、その配色番号に入っているカラーコードが色を表すのであり、配色番号自身が色の値ではないのです。

ですから、同一の配色番号であっても入っているカラーコードが異なれば、指定する色も異なってきます。この配色番号にカラーコードを入れる命令がPALET文であるわけです。香奈枝嬢は、これを利用してなかなか面白いゲームにしている。(小牧)

## ●配色番号=17(青)

PALETB 0, 13, 48,  
17, 13:PRINT "[ ]"

RETURN

## ●配色番号=21(赤)

PALETB 0, 13, 48,  
17, 13:PRINT "[ ]"

RETURN

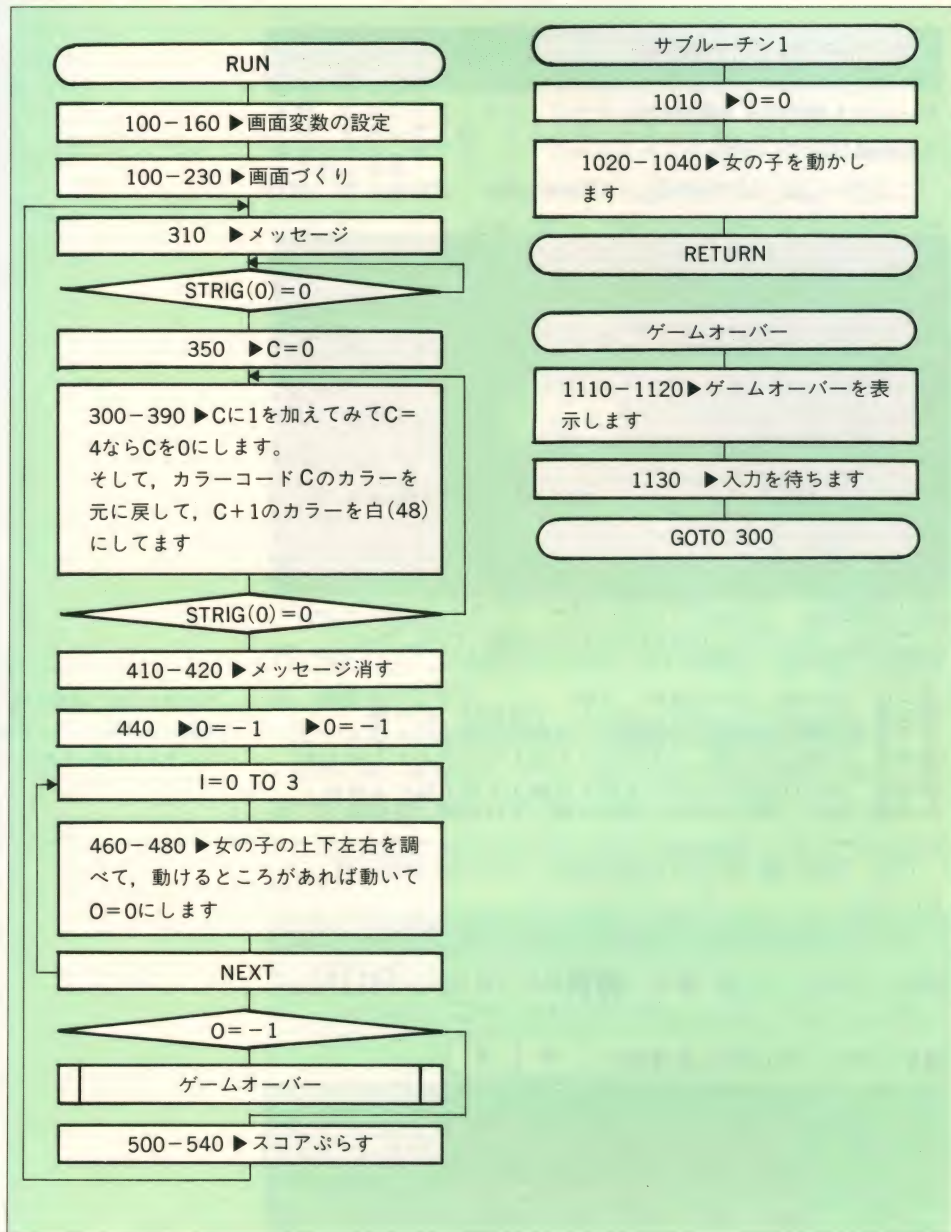
(注) … [ ] は

GRPH + [ ]

配色番号=0 → 0  
カラーコード → 54  
↓  
白



## ●フローチャート



## プログラムの説明

ルーレットをくるくる回すには、

こんな風になっています

このゲームは、なかなか楽しくできました…。うーん、やつぱりちーちゃんのアイディアが良かった、と思います。

それに、すごく難しい！ てとこがなくって助かりました。この前のゲームは、もう難しくって頭の中がゴチャゴチャになっちゃって…。こういう **頭の中がゴチャゴチャするようなゲーム**は、わたし、作るの苦手です。

その点このゲームは、わあーと楽しく作れました。嬉しいっ。

2つのちょっとしたテクニックを、使ってます。くるくるルーレットみたいに回ると、女の子が動けるかを調べるとこ…です。

まず、くるくるルーレットの方から説明したい、と思います。ゲームを遊ぶと、くるくる回りますよね、ネオンサインみたいに…。

これは、プログラムの350行から400行が働いてるんです。

```
350 C=0:PAUSE 50
360 C=C+1:IF C=4 THEN C=0
370 PALETB C,13,48,48,C(C)
380 PALETB -(C+1)*(C<3),13,4
      8,48,48
390 PAUSE-(7-(S/50))* (S<400)
400 IF STRIG(0)=0 THEN 360
```

プログラムのこの部分で、画面の色がルーレットみたいにクルクル回ってます。

でも、本当に働いてくれてるのかな？ ちょっと疑問に思ってしまういます。

そこで、この部分をすこし簡単にしたサンプル・プログラムを、動かしてみたい…と思います。背景を作ってから、RUNしてくださいね。

### ●サンプル・プログラムの背景

	0	1	2	3	4	5	6	7
0								
1	M70	M70	M71	M71	M72	M72	M73	M73
2	M70	M70	M71	M71	M72	M72	M73	M73

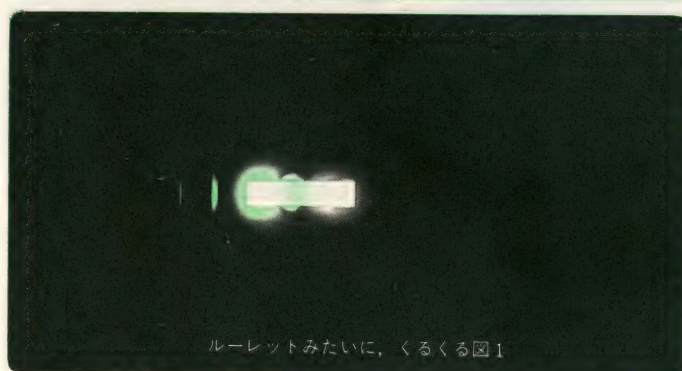


このサンプル：プログラム  
を動かすと、色がクルクル  
回ります。

```

10 DIM C(3):VIEW
20 C(0)=17:C(1)=21:C(2)=25:C
(3)=19
30 C=0
40 C=C+1:IF C=4 THEN C=0
50 PALETB C,13,48,48,C(C)
60 PALETB -(C+1)*(C<3),13,48
,48,48
70 PAUSE 10:GOTO 40

```

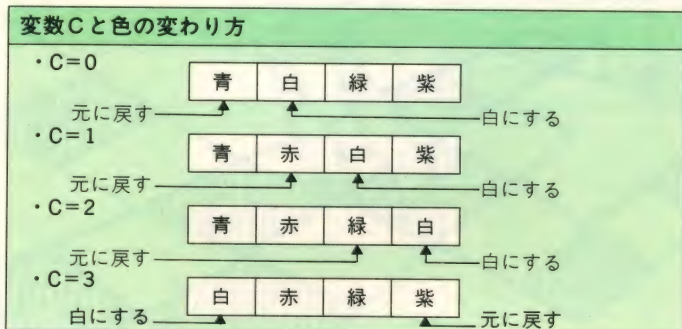


ちゃんと動きました？ くるくる回してるのは、40行から70行が働いてくれてるおかげ…です。それ以前の10行から30行は、準備をしています。

どうして、くるくる回るの？ **変数Cのおかげです。**

変数Cは、始めは0。でも、40行では1が足されて、 $0+1=1$  になりました。次は2。次は3。次は4…じゃなくて、0です。

このCの値に合わせて、白（カラーコード48）く光ってるわけなんです。



今度は、女の子が動けるかを調べてるところ、説明したいと思います。440行から500行が、働いてくれます。

でも、これじゃあ、なんだか分かりませんよね。なので、女の子が動けるかどうかを調べて、動けたら動いちゃうサンプル・プログラムを、作ってみました。

動かす前に、背景を描いておきましょう。

	10	11	12	13	14	16	17	18
9			M70	M70				
10			M70	M70				
11	M71	M71	M72	M72	M73	M73		
12	M71	M71	M72	M72	M73	M73		

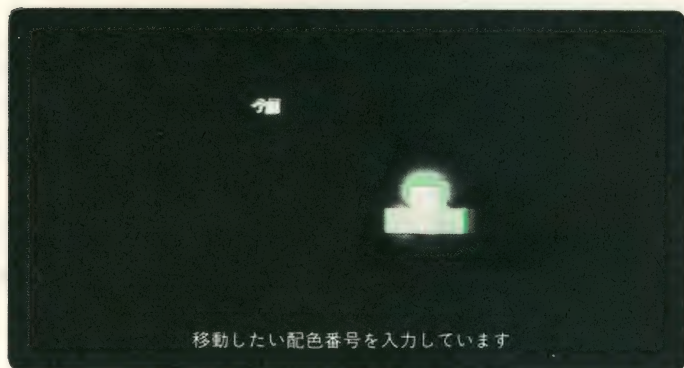
```

100 DIM X(3),Y(3)
110 VIEW:SPRITE ON
120 X(0)=0:Y(1)=2:X(2)=0:X(3)
   )=-2
130 Y(0)=-2:Y(1)=0:Y(2)=2:Y(
   3)=0
140 X=12:Y=11
150 DEF SPRITE 0,(2,1,0,1,0)
   ="%$"&"
160 SPRITE 0,X*8+16,Y*8+22
200 INPUT C ← 移動したい配色番号を入力します
300 O=-1 ← 画面のキャラクタを調べてます
310 FOR I=0 TO 3
320   P$=SCR$(X+X(I),Y+Y(I))
330   C$=SCR$(X+X(I),Y+Y(I),1
   )
340   IF P$=CHR$(255) AND C=A
SC(C$) THEN GOSUB 1000
350 NEXT
360 IF O THEN END ← O=-1なら終わります
370 GOTO 200
380
1000 O=0 ← これがクセ者なんです
1010 X=X+X(I):Y=Y+Y(I)
1020 SPRITE 0,X*8+16,Y*8+22
1030 RETURN

```

配列X(I),Y(I)には、女の子の周りを調べる位置が入ってます。  
変数X,Yは、女の子の位置です。





## BGグラフィック画面03

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
0																												
1	M70	M70	M71-M71	M72	M72	M73	M73	M73	M70	M70	M71	M71	M72	M72	M73	M73	M70	M70	M71	M71	M72	M72	M73	M73	M70	M70	M71	M71
2	M70	M70	M71	M71	M72	M73	M73	M73	M70	M70	M71	M71	M72	M72	M73	M73	M70	M70	M71	M71	M72	M72	M73	M73	M70	M70	M71	M71
3	M73	M73	60	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30
4	M73	M73	J20																									
5	M72	M72	J20		M73	M73	M71	M71	M72	M72	M70	M70			M72	M72	M70	M70	M71	M71			M70	M70		J20	M73	M73
6	M72	M72	J20		M73	M73	M71	M71	M72	M72	M70	M70			M72	M72	M70	M70	M71	M71			M70	M70		J20	M73	M73
7	M71	M71	J20		M70	M70			M73	M73			M71	M71	M73	M73			M72	M72	M73	M73	M71			J20	M70	M70
8	M71	M71	J20		M70	M70			M73	M73			M71	M71	M73	M73			M72	M72	M73	M73	M71			J20	M70	M70
9	M70	M70	J20		M72	M72			M70	M70	M71	M71			M70	M70	M72	M72								J20	M71	M71
10	M70	M70	J20		M72	M72			M70	M70	M71	M71			M70	M70	M72	M72								J20	M71	M71
11	M73	M73	J20		M73	M73	M70	M70			M72	M72	M70	M70			M71	M71	M73	M73	M70	M70	M72	M72		J20	M72	M72
12	M73	M73	J20		M73	M73	M70	M70			M72	M72	M70	M70			M71	M71	M73	M73	M70	M70	M72	M72		J20	M72	M72
13	M72	M72	J20		M71	M71			M71	M71	M73	M73			M73	M73							M71	M71		J20	M73	M73
14	M72	M72	J20		M71	M71			M71	M71	M73	M73			M73	M73							M71	M71		J20	M73	M73
15	M71	M71	J20		M70	M70	M72	M72			M70	M70	M72	M72	M71	M71	M70	M70	M72	M72	M73	M73	M70	M70		J20	M70	M70
16	M71	M71	J20		M70	M70	M72	M72			M70	M70	M72	M72	M71	M71	M70	M70	M72	M72	M73	M73	M70	M70		J20	M70	M70
17	M70	M70	J20	ス	タ	ー	ト																			J20	M71	M71
18	M70	M70	J10	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J20	M71	M71
19	M73	M73	M72	M71	M71	M70	M70	M73	M73	M73	M72	M72	M71	M71	M70	M70	M73	M73	M72	M72	M71	M71	M70	M70	M73	M73	M72	M72
20	M73	M73	M72	M71	M71	M70	M70	M73	M73	M73	M72	M72	M71	M71	M70	M70	M73	M73	M72	M72	M71	M71	M70	M70	M73	M73	M72	M72



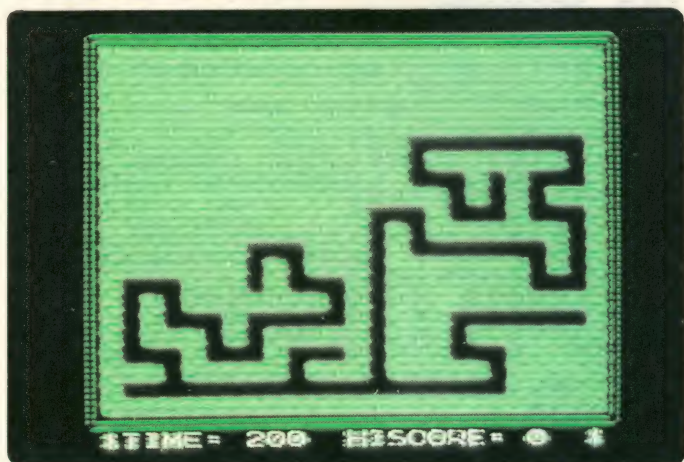
迷路の中にあるバクダンを回収しましょう!

## 4 メイズ・パニック

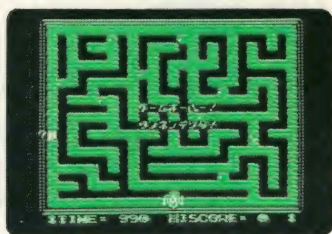
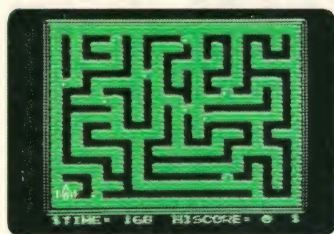
### ゲームの遊び方

『コンピュータ・ルーム』に、バクダンが仕掛けられました。全部で10コ…。はやく回収しないと、日本じゅうがパニックになっちゃう。でも、このコンピュータ・ルームに入れるのは、わいっ『スペースシップ』だけなんです。ワァ! 困っちゃうー。

テレビ画面には、迷路が作られます。画面の右下にあるスペースシップを動かして、バクダンを回収します。

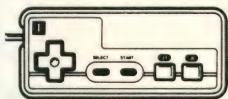


迷路のカベにぶつかったり、タイムが0になっちゃうとゲームオーバーです。



まず、BGグラフィックを入れて。それから、BASICプログラムを入力してね。RUNすると、どんどん迷路( = メイズ)ができてくるの。で、できた迷路の中に『バクダン』が10コ、仕掛けられるんです。

このバクダン10コを、バクダン処理船に乗って回収するゲームです。処理船は、クルクル回ってるから動きたい方向の時、Aボタンを押してね。壁にぶつかったり、タイムが0になるとゲームオーバー。



コントローラのAボタンを押したりして、スペースシップを動かします。

```

1000 '●● GAME/04(チアキ+カナエ) ●●
110 DIM X(3),Y(3),M(3),N(3),
A(8),B(8)
120 CGSET 1:VIEW:SPRITE ON
130 X(0)=0:X(1)=2:X(2)=0:X(3)
=-2:Y(0)=-2:Y(1)=0:Y(2)=2:Y
(3)=0
140 M(0)=0:M(1)=1:M(2)=0:M(3)
=-1:N(0)=-1:N(1)=0:N(2)=1:N
(3)=0
150 RESTORE
160 FOR I=1 TO 8:READ A(I),B
(I):NEXT
170 DATA 0,-1,1,-1,1,0,1,1,0
,1,-1,1,-1,0,-1,-1
180 PLAY"TIY2M1V15R0"
190 '
200 LOCATE 0,21
210 PRINT CHR$(226);:FOR I=1
TO 25:PRINT CHR$(195);:NEXT
:PRINT CHR$(226);
220 LOCATE 0,22
230 PRINT CHR$(224);:FOR I=1
TO 25:PRINT CHR$(227);:NEXT
:PRINT CHR$(225);
260 LOCATE 2,20:PRINT" ";
270 PALETTE 0,13,48,22,2
280 LOCATE 0,23:PRINT" *TIME
= 500 HISCORE=";H;" *";
290 '
300 '●マイロツクリ●
310 C=0
320 FOR Y=20 TO 2 STEP -2
330 FOR X=2 TO 24 STEP 2
340 IF SCR$(X,Y)=" " GOSUB
1200:IF O=0 GOSUB 1000
350 NEXT
360 NEXT
370 IF C<119 THEN 320
380 GOSUB 1300:X=2:Y=20:M=1:
V=4:T=500:SPRITE ON
390 '
400 '●メインルーチン●
410 I=STRIG(0):V=4
420 IF I=0 M=1-(M+1)*(M
<7):V=1
430 P$=SCR$(X+A(M),Y+B(M))
440 IF P$<>" " AND V=4 GOSUB
1400
450 DEF MOVE(0)=SPRITE(9,M,1
,V,0,0)
460 POSITION 0,X*8+12,Y*8+18
470 IF V=4 X=X+A(M):Y=Y+B(M)
490 MOVE 0:PAUSE 15
500 T=T-1:IF T<0 GOTO 1600
510 LOCATE 7,23:PRINT T:
520 GOTO 400
530 '
10000 '●サブルーチン1●
1010 O=-1
1020 FOR I=1 TO 10
1030 R=RND(4)

```

配列X(I), Y(I)には、  
迷路を作るためのデータが  
入っています。

配列M(I), N(I)には、  
スペースシップを動かすた  
めのデータが入っています。

ここでは、迷路を作ってま  
す。

メインルーチンでは、スベ  
ースペースシップを動かしています。

サブルーチン1では、迷路  
を10コ作っています。



サブルーチン2では、スペースシップが動けるかどうかを調べてます。

サブルーチン3では、バクダンを表示してます。

サブルーチン4では、スペースシップが何にぶつかったのかを調べてます。

```

1040 IF SCR$(M+X(R),N+Y(R))
=CHR$(195) I=10:O=0
1050 NEXT
1060 IF O RETURN
1070 LOCATE M+X(R),N+Y(R):PR
INT":
1080 LOCATE M+M(R),N+N(R):PR
INT":
1090 M=M+X(R)]
1100 N=N+Y(R)]
1110 C=C+1
1120 GOTO 1000
1130 '
1200 '●サブルーチン2●
1210 O=-1
1220 FOR I=0 TO 3
1230 IF SCR$(X+X(I),Y+Y(I))
=CHR$(195) O=0
1240 NEXT
1250 IF O RETURN
1260 M=X:N=Y
1270 RETURN
1280 '
1300 '●サブルーチン3●
1310 FOR I=1 TO 10
1320 X=RND(23)+2
1330 Y=RND(19)+2
1340 IF SCR$(X,Y)<>" " GOTO
1320
1350 LOCATE X,Y:PRINT CHR$(
215);
1360 NEXT
1370 RETURN
1380 '
1400 '●サブルーチン4●
1410 IF P$=CHR$(195) T=0
1420 IF P$=CHR$(215) S=S+1:L
OCATE X+A(M),Y+B(M):PRINT"
":PLAY"O5C0BCB"
1430 IF P$=CHR$(199) GOSUB 1500
1440 RETURN
1450 '
1500 '●サブルーチン5●
1510 IF S<100 T=0:RETURN
1520 LOCATE 10,10:PRINT"オメテ
トウ!!!":
1530 LOCATE 10,12:PRINT"セイコウ
シマシタ":
1540 INPUT A:GOTO 120
1550 '
1600 '●ゲームオーバー●
1610 LOCATE 10,10:PRINT"ゲーム
オーバー!":
1620 LOCATE 10,12:PRINT"サынネ
ンテシタ!":
1630 INPUT A:GOTO 120
1640 '

```

—迷路の進む方向

—バクダンの位置

## プログラムの説明

迷路の作り方を

考えてみました…

このプログラムで、とても大切な部分……。それは、**迷路を作る仕事をしている所**です。

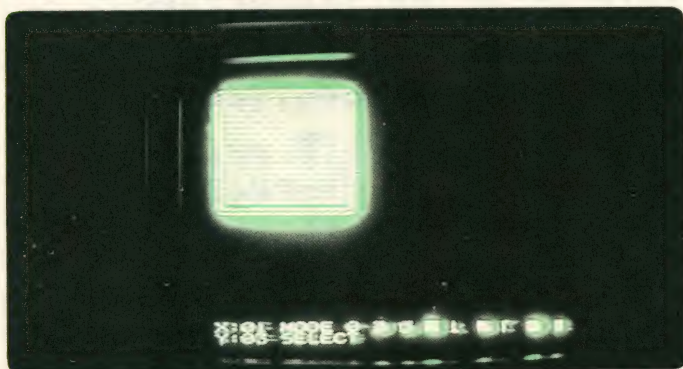
プログラムを作る時、いっぺんに全部考えよう！ とするのは良くないみたい。なるべく、細かく分けて、**少しずつ**考えるようにすると、いいんです。

では、迷路を作るプログラム、の作り方を説明したいと思います。

大きい迷路は、考えるのたいへんです。なので、すこし小さめの迷路にしてみました…。大きさは11×11です。

下の図を見て、**BGグラフィック**を使って**背景**を描いておいてくださいネ。

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
0	I60	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	I70
1	J20	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	J70
2	J20	F30		F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	J20
3	J20	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	J20
4	J20	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	J20
5	J20	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	J20
6	J20	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	J20
7	J20	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	J20
8	J20	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	J20
9	J20	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	J20
10	J00	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J10



### ●変数の説明

X, Y → 迷路を作りはじめる位置

N, M → 今作ってる迷路の位置

X (1), Y (1) → 迷路が上下左右に動く時の変化する座標の値

O → 迷路が行き止ったかどうかの値



初めに、迷路を一本だけ作るプログラムを、作ってみますね。

迷路は、たくさんの道で、できてます。でも…、いつべんにたくさん作るのは、難しいと思います。一本だけなら、そんなに難しくないですよネ。

このプログラムをキー入力して、RUN命令で動かすと、ちゃんと迷路が一本だけ、できるんです。なかなか、エライでしょ。

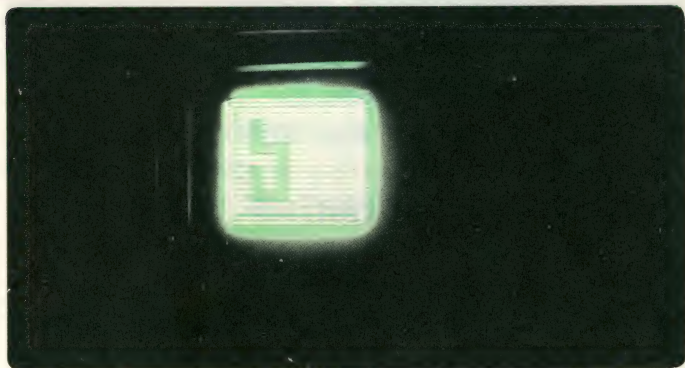
外へ出ちゃわないように。それから、迷路どうしうつつかないように…。動けなくなるまで、迷路を作ります。

300から400行では、進んでく迷路の先が「■」じゃなかったらヤメます。

```
100 DIM X(3),Y(3),M(3),N(3)
110 VIEW
120 X=2:Y=2
130 X(0)=0:X(1)=2:X(2)=0:X(3)=-2:Y(0)=-2:Y(1)=0:Y(2)=2:Y(3)=0
140 M(0)=0:M(1)=1:M(2)=0:M(3)=-1:N(0)=-1:N(1)=0:N(2)=1:N(3)=0
200 M=X:N=Y:GOSUB 300
210 END
220 '
300 O=-1
310 FOR I=1 TO 10
320 R=RND(4)
330 IF SCR$(M+X(R),N+Y(R))=CHR$(195) THEN I=10:O=0
340 NEXT
350 IF O THEN RETURN
360 LOCATE M+X(R),N+Y(R):PRINT" "
370 LOCATE M+M(R),N+N(R):PRINT" "
380 M=M+X(R)
390 N=N+Y(R)
400 GOTO 300
410 '

```

ねー。やっぱり迷路が1本できました



```

100 DIM X(3),Y(3),M(3),N(3)
110 VIEW
120 X=2:Y=2
130 X(0)=0:X(1)=2:X(2)=0:X(3)
=-2:Y(0)=-2:Y(1)=0:Y(2)=2:Y
(3)=0
140 M(0)=0:M(1)=1:M(2)=0:M(3)
=-1:N(0)=-1:N(1)=0:N(2)=1:N
(3)=0
200 FOR X=2 TO 8 STEP 2
210 FOR Y=2 TO 8 STEP 2
220 IF SCR$(X,Y)=" " THEN M
=X:N=Y:GOSUB 300
230 NEXT
240 NEXT
250 END
260 '
300 O=-1
310 FOR I=1 TO 10
320 R=RND(4)
330 IF SCR$(M+X(R),N+Y(R))=
CHR$(195) THEN I=10:O=0
340 NEXT
350 IF O THEN RETURN
360 LOCATE M+X(R),N+Y(R):PRI
NT"
370 LOCATE M+M(R),N+N(R):PRI
NT"
380 M=M+X(R)
390 N=N+Y(R)
400 GOTO 300
410 '

```

#### ●110-110

配列宣言と画面の設定をし  
ています。

#### ●120-140

変数の値を決めています。

#### ●200-240

迷路を作り始める位置を決  
めています。作り始める位置  
がスペース（" "）じゃな  
い時は、作り始めません。

#### ●300-350

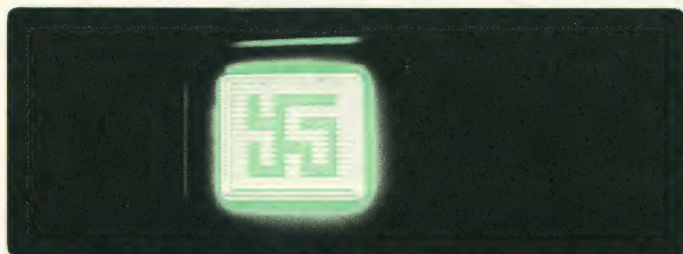
迷路を作る方向を決めてま  
す。行き止まりなら戻りま  
す。

#### ●360-370

迷路を作ります。

#### ●380-390

迷路の座標を移動します。



**ちゃあんと迷路が**、できました。

さっきの一本道の迷路から、新しく迷路ができてゆきます。

このプログラムで、みなさんにちょっとだけ考えてほしいな、て  
思ったことがあります…それは、220行の **IF SCR\$(X,Y)**  
**= " " THEN**のこと。

どうしてこんな命令があると思います？

もしも、時間があつたなら、考えてみてくださいね。これがない  
と、上手に迷路ができないんです。



あなたの記憶力を調べてしまいます

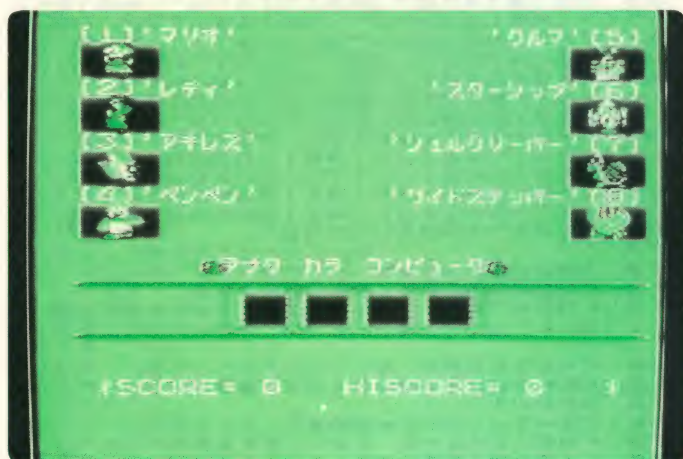
# 5 あなたの能力, どれくらい?

## ゲームの遊び方

コンピュータと、**記憶力**を競いますー。

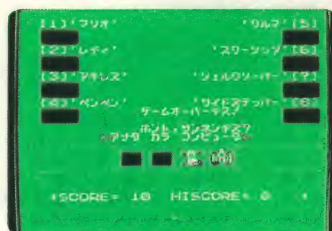
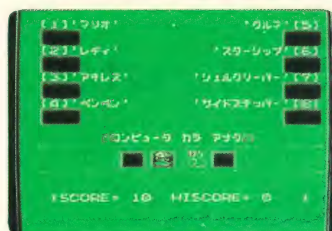
コンピュータの出すマークを、**どのくらい覚えられる?**、  
というわけなんです。なんとなく、カンタンそう…。ううん、でも  
お、数が多くなるとわけが分からなくなっちゃうもん。

テレビ画面の上の方には、  
コンピュータの選ぶマーク  
8種類が描いてあります。  
画面の真ん中よりちょっと  
下には、マークが出てくる  
所があります。



コンピュータがマークを選  
んで、出題してきました。

さーて、答えられるかな?



1 2 3 4 5 6 7 8

マークの番号を、キーボ  
ードの数字のキーで答えてネ

まず、BGグラフィックを入れて、それから、**BASICプログラム**を入力してネっ。

このゲームでは、コンピュータと記憶力を競うんです。コンピ  
ュータが、8種類のマークから選んで出します。なので、そのとおり  
にマークの番号をキーボードから入力してくださいっ! でも間違  
えちゃうし、さんねん、**ゲームオーバー**です。

20くらいになると、もう、憶えられなくなっちゃうもん。

```

100  '●● GAME/05(チアキ+カナエ) ●●
110  DIM A(3),M$(7)
120  VIEW:CGSET1,0:SPRITE ON
130  PALETB 0,1,48,13,22
140  PALETS 0,1,48,22,1
150  PALETS 1,13,48,38,18
160  S=0:D=0:D$=""
170  A(0)=152:A(1)=128:A(2)=1
4: A(3)=80
180  M$(0)="C":M$(1)="D":M$(2)
   )="E":M$(3)="F":M$(4)="G":M$
   (5)="A":M$(6)="B":M$(7)="A#"
190  LOCATE21,20:PRINT H:
200  I=0:C=0:J=0:GOSUB1400
210  I=1:C=2:J=28:GOSUB1400
220  I=2:C=0:J=68:GOSUB1400
230  I=3:C=1:J=104:GOSUB1400
240  I=4:C=0:J=136:GOSUB1400
250  I=5:C=0:J=172:GOSUB1400
260  I=6:C=3:J=184:GOSUB1400
270  I=7:C=1:J=192:GOSUB1400
280  PLAY" T3O3V15R0"
290  '
300  '●メインルーチン●
310  GOSUB1300:PAUSE130
410  LOCATE6,13:PRINT CHR$(20
7):"コンピユータ カラ アナタ":CHR$(207
   ):
420  PAUSE200
440  D$=CHR$(RND(8)+49)+D$
450  D=D+1
460  C$="" " +D$+" "
470  FOR I=4+D TO1 STEP-1
480    I$=MID$(C$,I,4)
490    GOSUB1000:PAUSE50
500  NEXT
510  '
550  GOSUB1300
560  LOCATE 6,13:PRINT CHR$(2
15):"アナタ カラ コンピユータ":CHR$(21
15):
600  O=0:C$=""
610  FOR I=1 TO D
620    GOSUB1200
630    C$=I$+C$
640    I$=LEFT$(C$+" ",4)
650    GOSUB1000:PAUSE50
660  NEXT
670  IF D$>>C$ THEN 1500
700  FOR I=1TO3
710    C$="" +C$:I$=LEFT$(C$+"
   ",4)
720  GOSUB1000:PAUSE50
730  NEXT
750  S=S+10 ←スコアに10点をプラス
760  LOCATE8,20:PRINT S:
770  GOTO300
780  '
1000  '●サブルーチン1●
1010  FORJ=0TO7:SPRITE J:NEXT
1040  FOR J=0TO3

```

スプライトを決めています

配列M\$には、音のデータが入ってます。200行から270行では、スプライトの定義をしています。

440行から500行では、コンピュータが問題をだします。I\$に表示したいスプライト4種類を入れて、1000行にあるサブルーチンを呼び出しそのスプライトが表示されます。

600行から730行では、みなさんが問題に答えるのをしています。600行から660行で入力した数をスプライトにして画面に表示します。700行から730行で、表示したスプライトを左端へ順番に消しています。



```

1050 J$=MID$(I$,J+1,1)
1070 IF J$<>" " THEN SPRITE
VAL(J$)-1,A(J),142:PLAY M$(
VAL(J$)-1)
1080 NEXT
1090 RETURN
1100 '
1200 '●サブルーチン2●
1210 I$=INKEY$
1220 IF I$<"1"OR I$>"8" GOTO1
200 ← キー入力待ちしてます
1230 RETURN
1240 '
1300 '●サブルーチン3●
1310 C=0
1320 FOR X=1TO25 STEP24
1330 FOR Y=1TO10 STEP3
1340 SPRITE C,X*8+16,Y*8+22
1350 C=C+1
1360 NEXT
1370 NEXT
1380 RETURN
1390 '
1400 '●サブルーチン4●
1410 DEF SPRITE I,(C,1,0,0,0
)=CHR$(J)+CHR$(J+1)+CHR$(J+2
)+CHR$(J+3)
1420 RETURN
1430 '
1500 '●ゲームオーバー●
1510 LOCATE 10,14:PRINT"ゲーム
オーバー";
1520 LOCATE 10,16:PRINT"ホント,
サウオンテス";
1530 INPUT A$:IF S>H H=S
1540 GOTO160

```

サブルーチン3では、メニューみたいに画面にスプライトを表示しています。270行よりあとのプログラムならここを呼べば、画面にスプライトを表示できるんです。

● サンプルプログラム





## プログラムの説明

OM ERRORが出ると、

困っちゃう…

### ●OM ERROR

メモリ量が不足すると出るエラーメッセージです。プログラムを少なくして、メモリを増やしましょう。

このプログラムは、メモリいっぱい、なんです。なので、プログラムを動かしていると、もしかすると「OM ERROR」になっちゃうかも…。メモリ不足なんです。

そんな時は、次のようにしてください…ね。REM文を、スッキリさせます。

REM文のメッセージをなくして、メモリを多くします。でも、REM文もなくしちゃう、なんてことはしないでください。ERRORが出るかもしれないんです…。

```

1 0 0  '  GAME / 05 (チアキ+カナエ)
3 0 0  '  メインルーチン
1 0 0 0  '  サブルーチン1
1 2 0 0  '  サブルーチン2
1 3 0 0  '  サブルーチン3
1 4 0 0  '  サブルーチン4
1 5 0 0  '  ゲームオーバー

```

↓

```

1 0 0  '
3 0 0  '
1 0 0 0  '
1 2 0 0  '
1 3 0 0  '
1 4 0 0  '
1 5 0 0  '

```

← こうしてスッキリさせます…

### ●バイト (byte)

バイトとは、マイコンが扱う単位のことです。マイコンが一度に扱える数やデータのことで、そうですね、マイコンにとって1バイト=1コ。10バイト=10コというようなものなんです。

こんなふうに、OM ERRORが出ちゃうこと、みなさんもあると思います。どうです？

ファミリーベーシックってメモリ容量が2Kだから、どうしてもメモリ不足になりがち…なんですね。

こんなときは、次のようにすると良いみたい…です。

### ①REM文は、なるべく少なくします。

REM文は、とてもたくさんのメモリを使います。メモリ不足のときは、なるべく無くしてしまいましょう…。

使うメモリ数	プログラム
17バイト	1 0 0 0  ' ■ REMステートメント ■
5バイト	1 0 0 0  '

## ②空白(スペース)を少なくします

空白〈 〉は、1つ = 1バイトです。メモリ不足のときは、空白をなるべく少なくしましょう。でも、あんまり少ないの、困ります。空白があんまり少ないと、プログラムがゴチャゴチャ見にくくなっちゃいます…。ほどほどに、ネ。

```
10  FOR X=0 TO 27
20  FOR Y=0 TO 22
30  LOCATE X,Y:PRINT CHR$(2
15)
40  NEXT
50  NEXT
60  GOTO 60
```

↑ 空白がかなりある

●メモリ=76バイト

こんなふうに、キレイなプログラムだと76バイトのメモリを使います。

```
10  FOR X=0 TO 27
20  FOR Y=0 TO 22
30  LOCATE X,Y:PRINTCHR$(215);
40  NEXT
50  NEXT
60  GOTO 60
```

↑ 空白を取りました。

●メモリ=63バイト

空白を取っちゃうと、13バイト少なくてすみます。でも、ちょっぴり見にくくなりました。

まだまだ他にも、**メモリーを少なくする方法**があるんです。残りは、次のゲームのところで、説明したいと思います。





# BGグラフィック画面05

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
0	[ 1 ]	'			マ	リ	オ	'													'	ク	ル	マ	'	[ 5 ]		
1	M60	M60	M60	M60																					M60	M60	M60	M60
2	M60	M60	M60	M60																					M60	M60	M60	M60
3	[ 2 ]	'			レ	デ	ィ	'										'	ス	タ	ー	シ	ッ	ブ	'	[ 6 ]		
4	M60	M60	M60	M60																					M60	M60	M60	M60
5	M60	M60	M60	M60																					M60	M60	M60	M60
6	[ 3 ]	'			ア	キ	レ	ス	'							'	シ	エ	ル	ク	リ	ー	バ	ー	'	[ 7 ]		
7	M60	M60	M60	M60																					M60	M60	M60	M60
8	M60	M60	M60	M60																					M60	M60	M60	M60
9	[ ]	'			ペ	ン	ペ	ン	'								'	サ	イ	ド	ス	テ	ッ	バ	ー	'	[ 8 ]	
10	M60	M60	M60	M60																					M60	M60	M60	M60
11	M60	M60	M60	M60																					M60	M60	M60	M60
12																												
13																												
14	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K20	K50	K50	K20	K50	K50	K20	K50	K50	K20	K50	K50	K20	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50
15								K60	M60	M60	K60	M60	M60	K60	M60	M60	K60	M60	M60	K60								
16								K60	M60	M60	K60	M60	M60	K60	M60	M60	K60	M60	M60	K60								
17	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K10	K50	K50	K10	K50	K50	K10	K50	K50	K10	K50	K50	K10	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50
18																												
19																												
20	*	S	C	O	R	E	=			O				H	I	S	C	O	R	E	=		O				*	

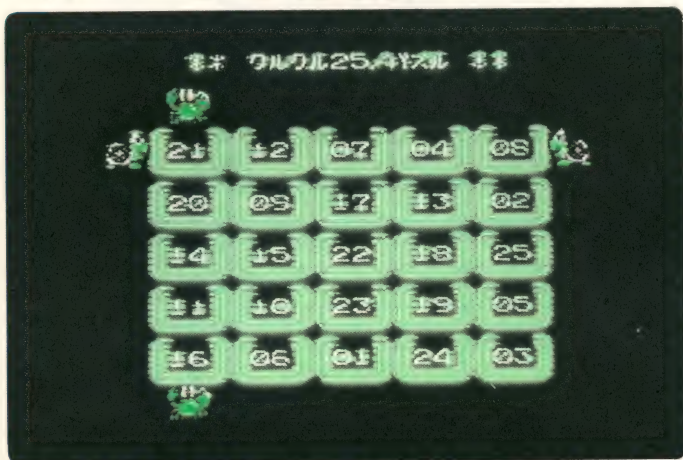
バラバラになってる数字を元通りに戻しましょ

# 6 くるくる25パネル

## ゲームの遊び方

はじめは、順番に並んでるの。

でもね、それをコンピュータが **バラバラ**にしちゃうんです。  
このバラバラになっちゃった『数』を元通りに戻してください。  
時間は無制限。じーっくり考えて、クルクルしてネ。



テレビ画面には、1から25  
までの数字が描いてありま  
すね。コレを、元のとおり  
順番に並べるんです。

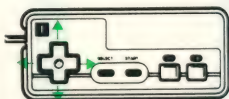
まず、BGグラフィックを入れて…。それから、BASICプログラ  
ムを入力してネ。

このゲームは、バラバラにきれされちた1から25までの数を、**元  
のと通りの順番に並べるんです。**

順番に並べるには、初めに回転させたいナっていう数の列を決め  
ます。タテの列を回転させたい時はカニさんを、ヨコの時はカメさ  
んをその列に動かすの。で、Aボタンをポンと押してから、コント  
ローラを回転させたい方向に押してね。

それで、またAボタンを押すと、カニさんやカメさんを動かせる  
んですつ。みなさん、だいたい分ってくれましたかあ？

時間は無制限だから、じーっくり考えて遊んでネ。でも、それ  
でもむづかしいヨって思ったら、310行の〈T O〉の後の数を少なくし  
てみてねー。



コントローラで、回転させ  
たい数の列を決めたり、向  
きを決めて回転させたりし  
ます。

Aボタンで、カニやカメを  
動かすのか、数の列を動か  
すのかを切り替えます。  
数が順番に並んだら、セレ  
クトキーを押しまくってネ。



```

1000 '●● GAME/06(チアキ+カナエ) ●●
1100 DIM D(4,4),S(4)
1200 CGSET1,2:VIEW:SPRITE ON
1600 I=1
1700 FOR Y=0TO4
1800 FOR X=0TO4
1900 D(X,Y)=I:I=I+1 ←パズルのコマの値を
2000 NEXT          決めてます
2100 NEXT
2200 DEF SPRITE 0,(3,1,0,1,0)
=CHR$(185)+CHR$(184)+CHR$(18
7)+CHR$(186)
2300 DEF SPRITE 1,(3,1,0,0,0)
=CHR$(184)+CHR$(185)+CHR$(18
6)+CHR$(187)
2400 DEF SPRITE 2,(2,1,0,0,0)
=CHR$(192)+CHR$(193)+CHR$(19
4)+CHR$(195)
2500 DEF SPRITE 3,(2,1,0,0,0)
=CHR$(192)+CHR$(193)+CHR$(19
4)+CHR$(195)
2900 '
3000 '●メインルーチン●
3100 FOR N=1TO10
3200 X=RND(5):Y=RND(5)
3300 I=RND(2):VX=0:VY=0
3400 IF I=0 VX=RND(2)*2-1
3500 IF I=1 VY=RND(2)*2-1
3600 FOR C=1 TO RND(4)+1
3700 GOSUB1000 ←コマを動かします
3800 NEXT
3900 NEXT
4000 X=0:Y=0
4100 '
4200 GOSUB1700
4300 IF X+VX=-1 OR X+VX=5 VX=0
4400 IF Y+VY=-1 OR Y+VY=5 VY=0
4500 X=X+VX
4600 Y=Y+VY
4700 SPRITE 2,56+X*32, 38
4800 SPRITE 3,56+X*32,174
4900 SPRITE 0, 32,58+Y*24
5000 SPRITE 1,208,58+Y*24
5100 IF STRIG(0)=2 GOTO1800
5200 IF STRIG(0)<>8 GOTO420
5300 PLAY"#A1"
5400 '
5500 GOSUB1700
5600 IF VX+VY<>0 GOSUB1000 ←
5700 IF STRIG(0)=2 GOTO1800
5800 IF STRIG(0)<>8 GOTO550
5900 PLAY"#G1"
6000 GOTO420
6100 '
10000 '●サブルーチン1●
1010 IF VX<>0 GOSUB1500:GOSU
B1100:GOSUB1300
1020 IF VY<>0 GOSUB1600:GOSU
B1200:GOSUB1400
1030 RETURN
1040 '

```

```

1100  '●サブルーチン2●
1120  FOR I=0 TO 4
1130  J=I+VX
1140  IF J=-1 J=4
1150  IF J=5 J=0
1160  D(J,Y)=S(I)
1170  NEXT
1180  RETURN
1190  '
1200  '●サブルーチン3●
1220  FOR I=0 TO 4
1230  J=I+VY
1240  IF J=-1 J=4
1250  IF J=5 J=0
1260  D(X,J)=S(I)
1270  NEXT
1280  RETURN
1290  '
1300  '●サブルーチン4●
1310  FOR I=0 TO 4
1320  I$=STR$(D(I,Y))
1330  LOCATE 5+I*4,5+Y*3
1340  PRINT RIGHT$("0"+RIGHT$(
1350  I$,LEN(I$)-1),2);
1360  RETURN
1370  '
1400  '●サブルーチン5●
1410  FOR I=0 TO 4
1420  I$=STR$(D(X,I))
1430  LOCATE 5+X*4,5+I*3
1440  PRINT RIGHT$("0"+RIGHT$(
1450  I$,LEN(I$)-1),2);
1460  RETURN
1470  '
1500  '●サブルーチン6●
1510  FOR I=0 TO 4
1520  S(I)=D(I,Y)
1530  NEXT
1540  RETURN
1550  '
1600  '●サブルーチン7●
1610  FOR I=0 TO 4
1620  S(I)=D(X,I)
1630  NEXT
1640  RETURN
1650  '
1700  '●サブルーチン8●
1710  I=STICK(0):VX=0:VY=0
1720  IF I=2 VX=-1
1730  IF I=1 VX=1
1740  IF I=8 VY=-1
1750  IF I=4 VY=1
1760  RETURN
1770  '
1800  '●ゲームオーバー●
1810  O=-1:I=1:PLAY"#F1"
1820  FOR Y=0 TO 4
1830  FOR X=0 TO 4
1840  IF D(X,Y)<>I O=0←違ってるから、0=012...

```

←ヨコ向きに回転

←タテ向きに回転

←コントローラ入力

サブルーチン1は、変数V  
XとVYの値によって右向  
きに回したり左向きに回し  
たり下向きに回したり上向  
きに回したりしてます。回  
す場所は、変数X、Yで決  
まります。サブルーチン2、  
3、4、5、6、7は、こ  
のサブルーチン1の子分み  
たいなものです。

サブルーチン8は、みなさ  
んが操作したコントローラ  
の動きを、変数に入れるも  
のです。



```

1850 I=I+1
1860 NEXT
1870 NEXT
1880 IF 0 GOTO2000 ←正しければ、2000行へ
1890 LOCATE 9,10:PRINT"GAMEO
VERテゝス";
1900 INPUT"",A
1910 GOTO130
1920 '
2000 ' ●サフルーチンア●
2010 LOCATE10,10:PRINT"YOU W
IN!!!";
2020 INPUT"",A
2030 GOTO130

```

## プログラムの説明

メモリを上手に使うには、  
こんな風にします

このプログラムも、またメモリいっぱいになってしまいました。  
わたし、どうしても一生懸命に作っちゃう…みたいです。

一応、ちゃんと動きます。でも、もしも動かしている途中で **OM ERROR** が出たら、REM文のメッセージを無くしてみてくださいね。そうすれば、ちゃあんと動くはずです。

```

1000 ' ●● GAME / 06 (チアキ+カナエ) ●●
1000 '

```



### ●マルチステートメント

1つの行に、いくつも命令  
や文を入れることをマルチ  
ステートメントといいます。  
命令と命令の間にはコロ  
ン(:)をはさんでおきます。

さて、この前のつづき。OM ERROR対策のし方…です。

### ③マルチステートメントをたくさん使う。

マルチステートメントは、1つの行にたくさんの命令を入れる  
と、なんだそうです。ファミリーベーシックでは、マルチステ  
ートメントを使えば、1行に255文字まで入れられる、そうです…。

これを使って行数が少なくなると、減った行数×3バイト、メモ  
リの節約になります。

```

10 FOR X=0 TO 27
20 FOR Y=0 TO 21
30 LOCATE X,Y:PRINT CHR$(215)
40 NEXT Y
50 NEXT X
60 END

```

上のプログラムは、メモリを64バイト使っています。このプログラムをマルチステートメントを利用して1行にしてみました。使うメモリは49バイトになりました。でも、その分プログラムが見にくくなっちゃいましたね。

```

10 FOR X=0 TO 27:FOR Y=0 TO 21:LOCATE X,Y:PRINT CHR$(215)::NEXT Y:NEXT X:END

```

#### ④ IF文をかんたんに…

みなさんは、もう気づいちゃってるかもしれませんがね。えと、これまで作ったプログラムの中に、次のようなちよつぱりおかしいIF文が、よくありました。たぶん、これから作るプログラムにも、たくさん現れるはず…です。

```
1720 IF I=2 VX=-1
```

ねッ? なんだかおかしい…でしょ。どこが、おかしいのかな。よく見ると、THENが抜けてるの。本当は、**IF 1=2 THEN VX=-1** じゃなくちゃいけませんよネ。けど、これは**IF 1=2 VX=-1** やつぱり、THENが抜けてます。

わあ、バグだ、バグだ!

そーなんです。間違いなんです本当は…。でも、ファミリーベーシックではERRORが出ません。まさか、こんなヘンな使い方するなんて思いもしなかったんでしょねー。

コレを利用して、メモリ不足のときはIF文のTHENをはぶいちゃう。すると、2バイト節約できます。節約、節約…。

バイト数	サンプル・プログラム
19	1 IF A=0 THEN B=1
17	1 IF A=0 B=1
15	1 IFA=0B=1

メモリの節約方法を説明しています。最高4バイト節約できます。



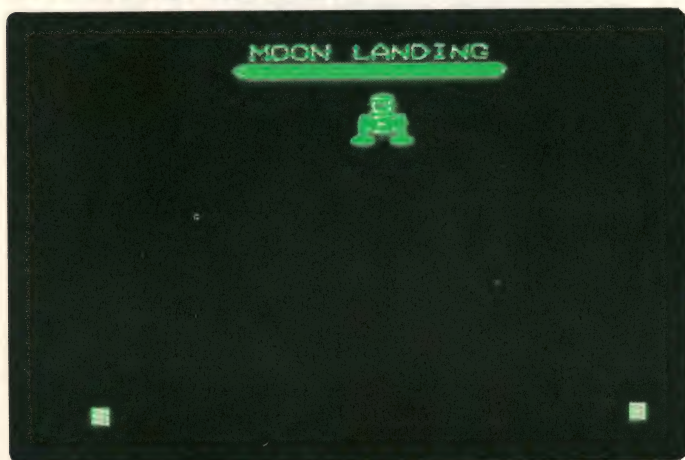
## BGグラフィック画面06

[illegible]

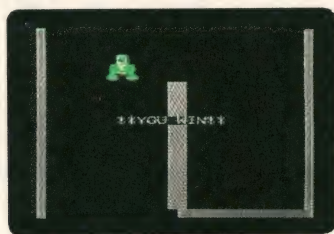
# 7 月面着陸

## ゲームの遊び方

月面着陸船のエンジンが、故障しました。逆噴射は**不可能**…。  
残る方法は、ただひとつ。**緊急基地**に着陸するだけです。  
**ところが**、基地はふかい谷底にあつて、場所もハッキリと分らないんです。無事、帰還できるか！



テレビ画面の上の方にあるのは、月面着陸船です。谷にぶつからないように上手に着陸してネ

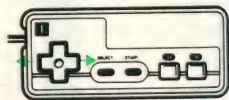


無事に着陸できたー！ ワーイワイ！！

まず、BGグラフィックを入れて、それから、BASICプログラムを入力してネ。

このゲームは、月面着陸船をふかいふかい谷底まで、ちゃんと着陸させるんです。谷はとっても複雑で、ゴチャゴチャいりくんでるの。だから、なかなか**上手に着陸できません**。

着陸船は、コントローラで左右に動かすことができます。谷にぶつかっちゃうとゲームオーバーになっちゃういますー。がんばって！



コントローラを左右に動かすと、着陸船は動きます



200行から320行は、月面の形のデータです。350行と360行は月面のデータを出す順番です。

```

100 '●● GAME/07(チアキ+カナエ) ●●
110 DIM D$(12),A$(3)
130 PALETB 0,13,16,33,2
170 A$(0)=" " :A$(1)=CHR$(253)+CHR$(253):A$(2)=CHR$(253)+ " " :A$(3)=" " +CHR$(253)
180 X=13:RESTORE
200 D$(0)="20000000000000003"
210 D$(1)="2000000320000003"
220 D$(2)="11111110000003"
230 D$(3)="20000001111111"
240 D$(4)="20001000010003"
250 D$(5)="20001111111111"
260 D$(6)="11111000011111"
270 D$(7)="11111111110003"
280 D$(8)="20010032001003"
290 D$(9)="20011111111111"
300 D$(10)="11110011111111"
310 D$(11)="11111111001111"
320 D$(12)="11111111111003"
330
350 DATA 1,3,1,3,1,2,1,3,1,2,4,7,4,5,4,5,4,7,4,6,4,5,4,6,4,6,8,12,8,12,8,11
360 DATA 8,9,8,12,8,10,8,10,8,11,8,9
370
400 '●メインルーチン●
410 L=0
420 FOR C=1TO10
430 I=0:GOSUB1000:GOSUB1100
440 NEXT
460 READ I
470 FOR C=1TO15
480 GOSUB1000:GOSUB1100
490 NEXT
500 READ I:GOSUB1000:GOSUB1100
510
520 L=L+1
530 IF L<20 GOTO420
540 LOCATE8,10:PRINT"***YOU WIN***":INPUT" ",A:GOTO120
550
1000 '●サブルーチン1● データを月面に変換
1010 I$=""
1020 FOR J=1TO14
1030 I$=I$+A$(VAL(MID$(D$(1),J,1)))
1040 NEXT
1050 LOCATE0,22:PRINT I$
1060 RETURN
1070
1100 '●サブルーチン2● 月面を表示してます
1110 LOCATE X,2:PRINT" "
1120 LOCATE X,3:PRINT" "
1130 LOCATE X,4:PRINT" "
1140 J=STICK(0):VX=0
1150 IF J=2VX=-2
1160 IF J=1VX=2
1170 IF X+VX=-10RX+VX=25VX=0

```

サブルーチン1では、指定された月面データを画面に表示してます。変数Iに、表示したい形の番号を入れて呼びます

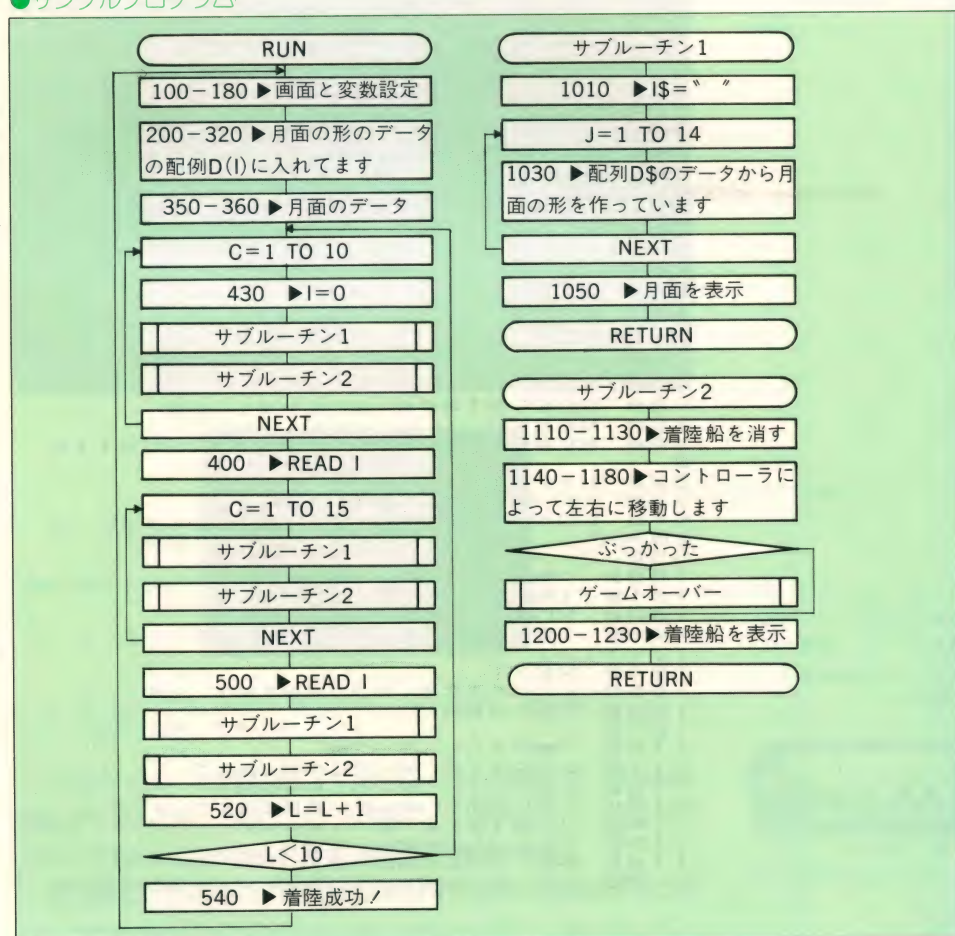
コントロール操作

```

1180 X=X+VX
1190 IF SCR$(X,5)<>" " OR SC
R$(X+2,5)<>" " GOTO1400
1200 LOCATE X+1,3:PRINT"H1";
1210 '3:PRINTCHR$(209);
1220 'PRINTCHR$(236);CHR$(193);CHR$(235);
1230 'PRINTCHR$(233);" ";CHR$(233);
1240 RETURN
1250 '
1400 '●ゲームオーバー●
1410 LOCATE7,10:PRINT"**GAME
OVER**";
1420 INPUT" ",A:GOTO120

```

### ●サンプルプログラム





## プログラムの説明

キャラクタだって、  
主人公になれるんです

なんだか、思うように作れませんでした…。ちーちゃんのアイデアは、もっと面白そうだったのに。ごめんなさい…。

ファミリーベーシックでは、ふつうスプライト（アニメキャラクタ）が主人公ですよネ。動き回ったり、飛んだり跳ねたり…。

でも。

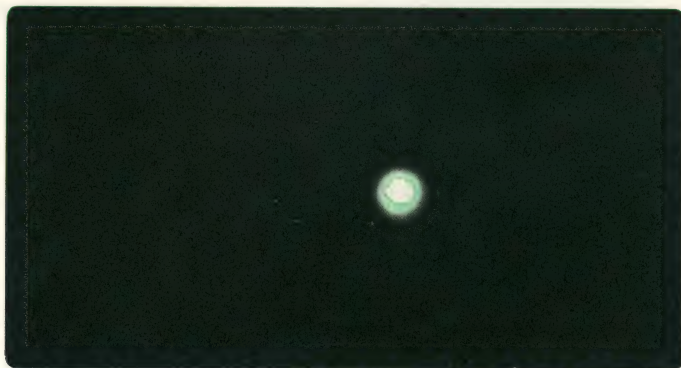
このプログラムでは、ごくごく普通のキャラクタ（文字）が、主人公の「月面着陸船」の役をしてるんです。

ところで今回は、普通のキャラクタの動かし方を説明したいナ、と思います。

スプライトとキャラクタは、動かし方がちよっぴり違います。次のプログラムは、スプライトを動かすサンプル…です。

コントローラを操作してくださいね。ニタニタが動き回ります。でも、画面の外に出ちゃうとエラーになります。

```
100 CGSET1.2:CLS:SPRITE ON
110 X=13:Y=10
120 DEF SPRITE 0,(1,1,0,0,0)
    ="XYZ" ← スプライト0を「ニタニタ」にします
200 I=STICK(0)
210 IF I=2 THEN X=X-1
220 IF I=1 THEN X=X+1
230 IF I=8 THEN Y=Y-1 ← スプライト0を表示
240 IF I=4 THEN Y=Y+1
250 SPRITE 0,X*8+16,Y*8+22 ←
260 GOTO 200
```



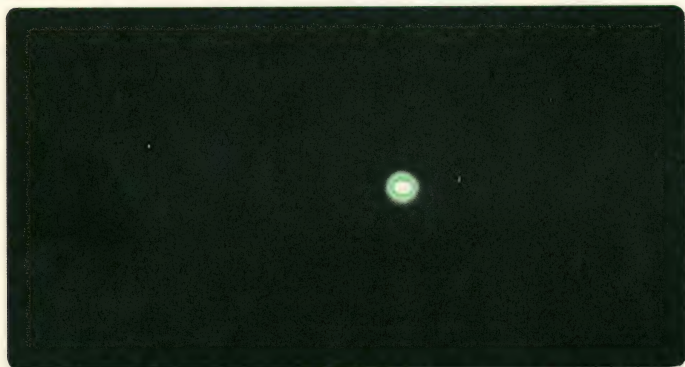
スプライトの場合、表示したい位置を次々に変えてけば、ちゃあ

んと動いてくれます。

でもね、キャラクタの場合は、そう簡単にはゆきません。うまく動いてくれないんです。たとえば、次のプログラムみたく…。

```
100 CGSET1.2:CLS:SPRITE ON
110 X=13:Y=10
200 I=STICK(0)
210 IF I=2 THEN X=X-1
220 IF I=1 THEN X=X+1
230 IF I=8 THEN Y=Y-1
240 IF I=4 THEN Y=Y+1
250 LOCATE X,Y:PRINT CHR$(20
7); ← ●を表示します
260 GOTO 200
```

コントローラで〈●〉を動かしてください。でも、動いた跡が残っちゃうけど…。



ね？ キャラクタだと動いた跡、残っちゃう。これじゃあ 困っちゃいますよね。

だから、キャラクタを動かす時は、表示する前に動いた跡を消してから、表示すると良いみたい…です。ただし、ファミリーベーシックって、キャラクタを表示するの少し遅いから使い方には注意しましょう…。

```
100 CGSET1.2:CLS:SPRITE ON
110 X=13:Y=10
150 LOCATE X,Y:PRINT " ";
200 I=STICK(0)
210 IF I=2 THEN X=X-1
220 IF I=1 THEN X=X+1
230 IF I=8 THEN Y=Y-1
240 IF I=4 THEN Y=Y+1
250 LOCATE X,Y:PRINT CHR$(20
7);
260 GOTO 150
```

コントローラで〈●〉を動かしてください。今度は、ちゃあーんと動いた跡、消えます。



# BGグラフィック画面07

0	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
0								J60 J30	M J30	O J30	O J30	N J30	J30	L J30	A J30	N J30	D J30	I J30	N J30	G J30	J70							
1																												
2								J60	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J70							
3																												
4																												
5																												
6																												
7																												
8																												
9																												
10																												
11																												
12																												
13																												
14																												
15																												
16																												
17																												
18																												
19																												
20																												

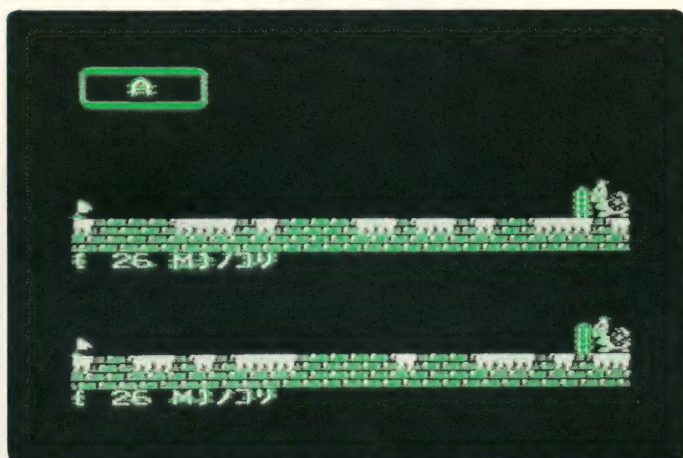
コンピュータのカメさんと競走です

# 8 よい子のかけっこ競走

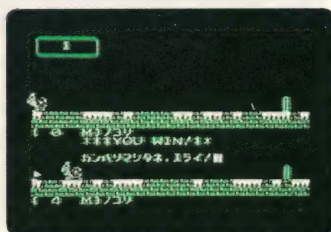
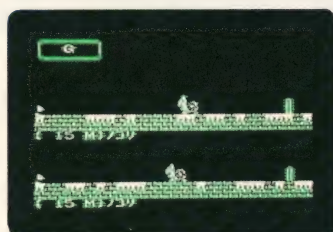
## ゲームの遊び方

よーい、ドン!!

で、コンピュータの『カメさん』と**カケッコ**してネ。コンピュータのカメさんは、1歩1歩キチンと進みます。もう、カメさんの**カガミ**なんです。このカメさんに、追いつけ追いこせ!



テレビ画面の上のカメさんが、あなたのカメさんです。下のカメさんは、コンピュータのカメさんです。画面の左上に、アルファベットがでてくるんですよー



ガンバレッガンバレッ

わーい、コンピュータのカメさんに勝っちゃった!

ゲームを遊ぶ前に、BGグラフィックを入れて、BASICプログラムを**入力**しておいてネ。

このゲームは、コンピュータのカメさんとかけっこするんです。ね、面白そうでしょー。みなさんのカメさんをかけっこさせるにはテレビ画面左上にでてくる文字とおなじ文字、キーボードから入力すればいいの。タイプミスが無いほどスピードが速くなってゆきます。でも、**なかなか勝てないんですよ。**

画面の左上に出てきたアルファベットと同じ文字を、キーボードから入れます。



130行から160行ではカメラさんをスタート地点に表示しています。170行では「ピッピッピッポッ」の音を出しています。190行から220行では MOVE 文の設定をしています。

```

100  '●● GAME/08(チアキ+カナエ) ●●
110  CGSET1,2:VIEW:SPRITE ON
120  ERA 0,1
130  DEF SPRITE 0,(3,1,0,0,0)
    =CHR$(184)+CHR$(185)+CHR$(18
    6)+CHR$(187)
140  DEF SPRITE 1,(3,1,0,0,0)
    =CHR$(184)+CHR$(185)+CHR$(18
    6)+CHR$(187)
150  SPRITE 1,224,78
160  SPRITE 0,224,142
170  PLAY"C0R7C0R7C0R7A2"
180  SPRITE 0:SPRITE 1
190  DEF MOVE(0)=SPRITE(13,7,
    1,4,0,3)
200  POSITION 0,224,142
210  DEF MOVE(1)=SPRITE(13,7,
    1,1,0,3)
220  POSITION 1,224,78
230  MOVE 1:X=224:V=10
240  '
300  '●メインルーチン●
310  O=-1
320  FOR I=26 TO 1 STEP-1
330  MOVE 0
350  I$=CHR$(RND(26)+65):P=0
360  LOCATE 3,1:PRINT I$:
370  FOR T=1 TO 300
380  J$=INKEY$
390  IF J$<>" " GOSUB1000
410  NEXT
420  IF P=2 GOSUB1100
440  LOCATE 1,19:PRINTI:" ";
450  LOCATE 1,11:PRINT (X-16)
    /8:" ";
470  IF X>224 OR X<20 GOTO130
480  NEXT
490  GOTO1200
500  '
1000  '●サブルーチン1●
1010  IF P>0 THEN RETURN
1020  IF I$=J$ THEN V=V+2:P=2
1030  IF I$<>J$ THEN V=14:P=1
1040  RETURN
1050  '
1100  '●サブルーチン2●
1110  X=XPOS(1)
1120  DEF MOVE(1)=SPRITE(13,7
    1,V/5,0,3)
1130  POSITION 1,X,78
1140  MOVE 1
1150  RETURN
1160  '
1200  '●ゲームオーバー1●
1210  LOCATE 5,12:PRINT"***GAM
    E OVER**";
1220  LOCATE 5,14:PRINT"サレネン
    テシタ。オシイ!!";
1230  INPUT" ",A:GOTO110
1240  '

```

入力したキャラクタが合っ  
てるかどうかを調べてます

サブルーチン2では、あな  
たの動かすカメラさんを走ら  
せています。

```

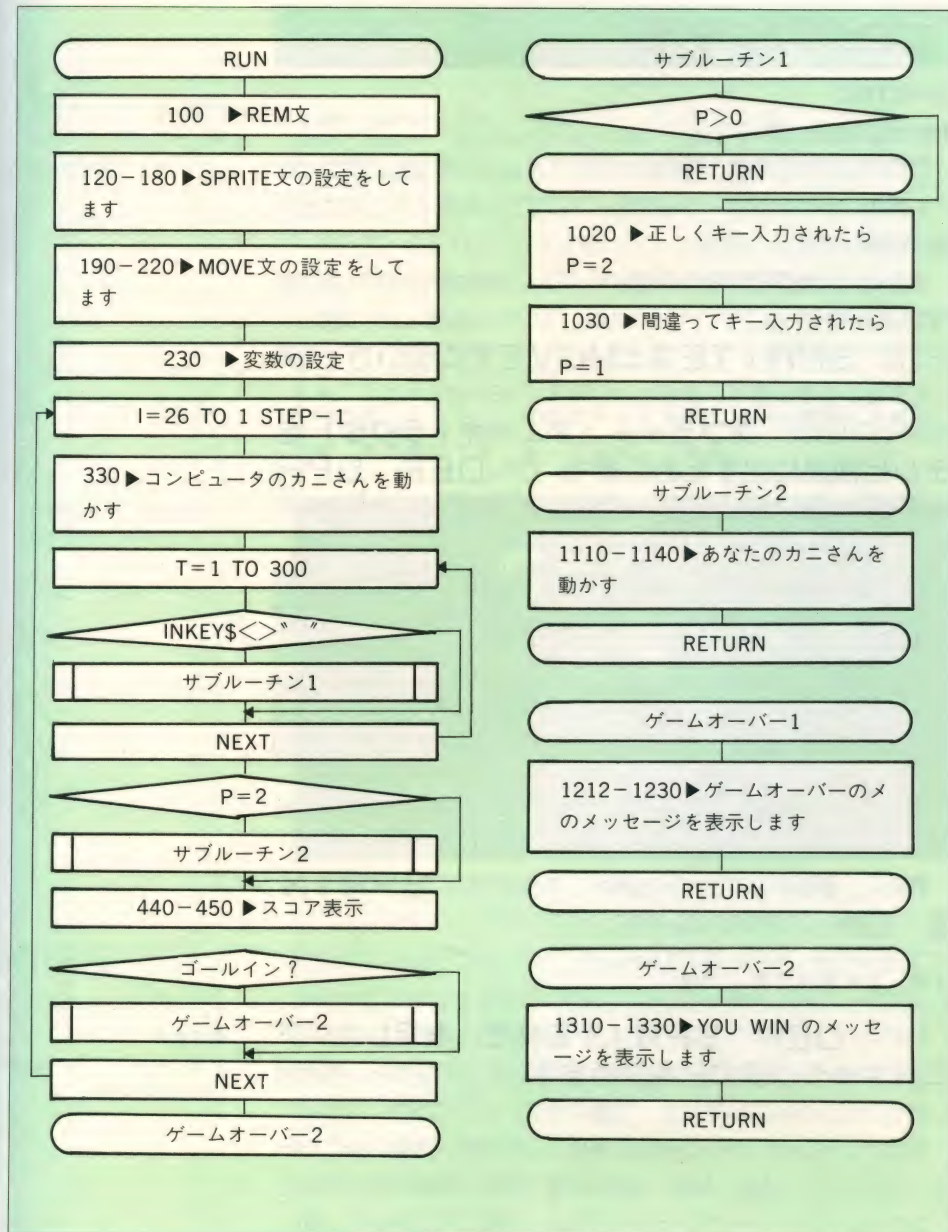
1300 '●ゲームオーバー2●
1310 LOCATE 5,12:PRINT"***YO
U WIN***";
1320 LOCATE 5,14:PRINT"カンハッ
リマシタネ。エライ!";
1330 INPUT" ",A:GOTO110

```





# ● サンプルプログラム



## プログラムの説明

### SPRITEと

#### MOVE文の使い方

このプログラムでは、特に変わったこと、してません。もう、とても素直に作っただけ…なんです。プログラムを見てもらえば分かる、と思います。

なので、このプログラムの説明 / , ていうのは無いんですネ。困ってしまいます…。

そこで、**SPRITE文とMOVE文の使い方**を説明してみたいと思います。まずは、SPRITE文から…。

SPRITE文は、**スプライト (アニメキャラクタ)** をテレビ画面に出すための命令、です。**DEF SPRITE, SPRITE ON/OFF**の5種類の命令を、上手に使います。

命令	意味
DEF SPRITE	スプライトの形を決める命令
SPRITE	決めたスプライトを表示する命令
SPRITE ON	スプライトの表示を可能にします
SPRITE OFF	スプライトの表示を止めます

(くわしくはマニュアルを…)

それじゃあ、実際にSPRITE文を使って、画面にスプライトを表示してみますネ。

最初に、画面をスプライトを表示できるように、**SPRIN E ON**しておきます。

#### 10 SPRITE ON

つぎは、**DEF SPRITE文で、表示したいアニメキャラクタの形を決めます**。そうですねー、前を向いたペンギンさんにしたいナ、て思います。どうです？

前向きペンギンさんの形の文字列、CHR\$(104)+CHR\$(105)+CHR\$(106)+CHR\$(107)になるそうです…。

マニュアルの「キャラクタテーブルA」を見てくださいネ。あ、

スプライトを表示できるようにします。

#### ●文字列

文字 (キャラクタ) がいくつか並んだもの。



CHR\$を使う代わりに, "ケコサシ", でも良いみたい…。  
というわけで, 次のようになります。

10でスプライトを表示可能にして, 20行でペンギンさんに決めてます。

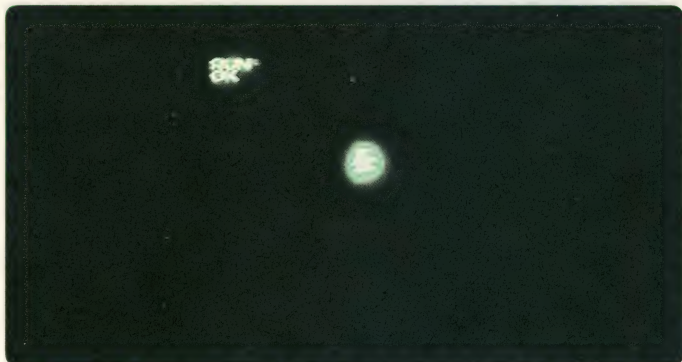
```
10 SPRITE ON
20 DEF SPRITE 0,(0,1,0,0,0)=
CHR$(104)+CHR$(105)+CHR$(106)
)+CHR$(107)
```

そして, SPRITE文を使って…, 画面にスプライトを表示します。表示する位置は, タテ=100, ヨコ=100でいいかな。  
動かすと, 画面のどいたい真ん中にペンギンさんが表示されます。

30行で(100, 100)にスプライトを表示してます。

```
10 SPRITE ON
20 DEF SPRITE 0,(0,1,0,0,0)=
CHR$(104)+CHR$(105)+CHR$(106)
)+CHR$(107)
30 SPRITE 0,100,100
```

画面の真ん中にペンギンさんが表示されました。



今度は, MOVE文。

MOVE文も, SPRITE文とおんなじスプライトを表示するための命令…なんです。でも, ちょっぴり違います。MOVE文は, 表示するだけじゃなくて, 動かすことができちゃいます。だから, MOVE (動かすという意味です) 文, なんですネ…。  
DEF MOVE, MOVE, POSITIONといった命令を, 上手に使います。

命令	意味
DEF MOVE	スプライトの形と動きを決めます
MOVE	スプライトの動きを開始
CUT	スプライトの動きを停止
ERA	スプライトの動きを停止して消す
POSITION	動き始めの位置を決めます
XPOS	スプライトのヨコ位置を調べます
YPOS	スプライトのタテ位置を調べます
MOVE (n)	動きが終わったかどうかを調べます

まず、DEF MOVE文でスプライト（アニメキャラクター）を選んで、動きも決めます。えと、カメさんが右へトコトコ動くようにしたいと思います…。

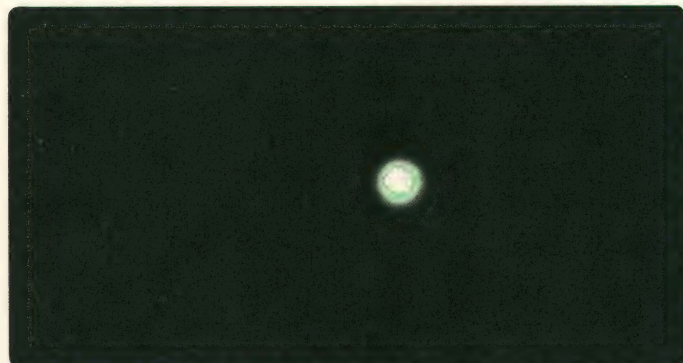
```
10 SPRITE ON
20 DEF MOVE(0)=SPRITE(13,3,1,25,0,2)
```

10行でスプライトを表示可能にして、20行でカメさんの動きを設定しています。

スプライトの動きと形を決めたら、今度はPOSITION文を使って、位置を決めます。画面の真ん中へんの(100, 100)にしましょうね。RUNすると、画面の真ん中から右へ、カメさんがトコトコ歩きます…。

```
30 POSITION 0,100,100
40 MOVE 0
```

30行で動き始めの場所を決めて、40行で動かします





# BGグラフィック画面08

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
0	K72	K52	K52	K52	K52	K52	K52																					
1	K62			A			K62																					
2	L12	K52	K52	K52	K52	L02	L22																					
3																												
4																												
5																												
6																												
7																												
8	F70																									J40		
9	F23	F33	F33	F33	F33	F23	F23	F23	F33	F23	F33	F33	F33	F33	F23	F23	F33	F23	F33	F23	F33	F33	F33	F23	F23	F33	F33	F23
10	F33	F33	F33	F33	F33	F33	F33	F33	F33	F33	F33	F33	F33	F33	F33	F33	F33	F33	F33	F33	F33	F33	F33	F33	F33	F33	F33	F33
11	[		2	6		M	]	/	ユ	リ																		
12																												
13																												
14																												
15																												
16	F70																									J40		
17	F23	F33	F33	F23	F23	F33	F23	F33	F23	F23	F23	F33	F33	F33	F33	F33	F23	F33	F33	F33	F23	F23	F23	F33	F23	F33	F23	F23
18	F33	F33	F33	F33	F33	F33	F33	F33	F33	F33	F33	F33	F33	F33	F33	F33	F33	F33	F33	F33	F33	F33	F33	F33	F33	F33	F33	F33
19	[		2	6		M	]	/	ユ	リ																		
20																												

公園にちらばった数字を集めるゲームです

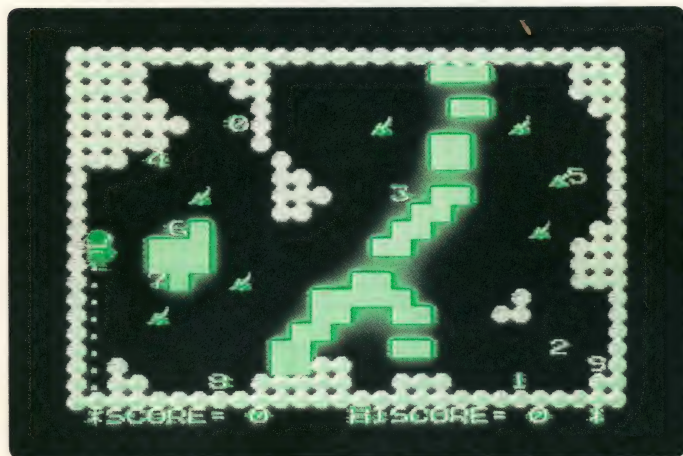
# 9 散歩でよいしょ!

## ゲームの遊び方

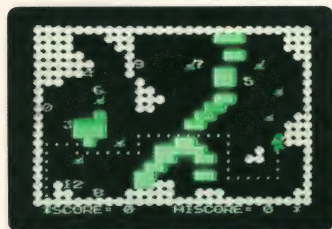
公園にちらばった数字を、順番にひろってネー。

公園には、川とか森、それに岩なんかゴロゴロ…。ぶつかっちゃうと、だめなの。

なかなか、むづかしいけど、ガンバってみてねっ!



画面の左下にいるのは、みなさんが動かす『マリオ』です。画面には、0から9までの数字がありますよね。



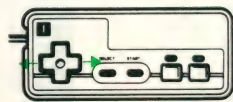
画面の障害物にぶつかっちゃったり、足跡にぶつかっちゃうとゲームオーバーなんですー。気を付けてネ。

0から9までの数字を取れば、いいの。

ゲームを遊ぶ前に、BGグラフィックを入れて、それからBASICプログラムを入力しておいてくださいネ。

このゲームは、公園の中を散歩して、0から9までの数字を集めるんですー。うーん、なんで公園で数字を集めなきゃいけないの? とにかく、0から9まで集めてくださいネ。『マリオ』は、コントローラで上下左右に動かせます。

んっ ちょっぴりむづかしめ、だけどガンバってね!



コントローラで、マリオを動かします。

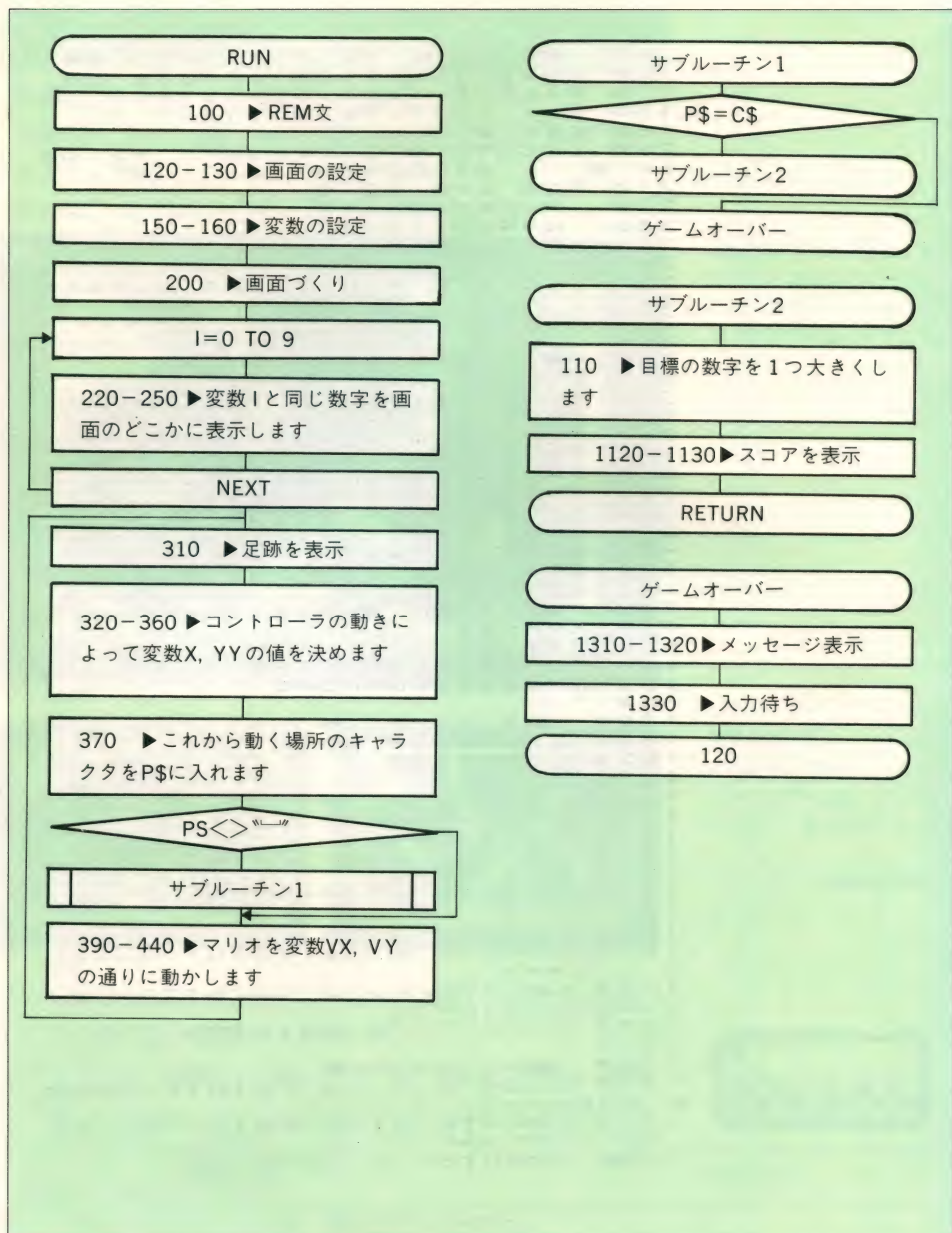


```

100  '●● GAME/09(チキ+キムラ) ●●
120  CGSET1,2:VIEW:SPRITE ON
130  PALETB 1,13,48,55,41
150  X=1:Y=19:VX=0:VY=-1
160  C$="0"
200  LOCATE 0,21:PRINT" *SCOR
E=0 HISCORE=";H;" *";
210  FOR I=0 TO 9
220    M=RND(26)+1
230    N=RND(19)+1
240    IF SCR$(M,N)<>" " GOTO2
250  LOCATE M,N:PRINT CHR$(4
8+I);
260  NEXT
270  '
300  '●メインルーチン●
310  LOCATE X,Y:PRINT". ";
320  I=STICK(0)
330  IF I=2 THEN VX=-1:VY=0
340  IF I=1 THEN VX=1:VY=0
350  IF I=8 THEN VY=-1:VX=0
360  IF I=4 THEN VY=1:VX=0
370  P$=SCR$(X+VX,Y+VY)
380  IF P$<>" " GOSUB1000
390  M=VX+VY+2-((VX+VX)<VY)*(-
VX-VX-VY-VY+4)
400  DEF MOVE(0)=SPRITE(0,M,1
,4,0,2)
410  POSITION 0,X*8+12, Y*8+20
420  X=X+VX
430  Y=Y+VY
440  MOVE0:PLAY "T1#C0"
450  PAUSE9:GOTO300
460  '
1000  '●サブルーチン1●
1010  IF P$=C$ GOTO1100
1020  GOTO1300
1030  '
1100  '●サブルーチン2●
1110  C$=CHR$(ASC(C$)+1)
1120  S=S+100
1130  LOCATE 8,21:PRINT S;
1140  PLAY"G1A1"
1150  IF C$<" ":RETURN
1160  '
1200  '●サブルーチン3●
1210  LOCATE 6,10:PRINT"***YO
U WIN***";
1220  LOCATE 6,12:PRINT"ファ,サイ
コマテマキマシタ";
1230  INPUT" ",A:GOTO120
1240  '
1300  '●ゲームオーバー●
1310  LOCATE 6,10:PRINT"***GAM
E OVER***";
1320  LOCATE 6,12:PRINT"サッペン
.シッハ。イテスネ";
1330  INPUT" ",A:GOTO120

```

● サンプルプログラム





## プログラムの説明

スピードを速くするには、

こんな風にします

このプログラムも、ふつーに作りました。なので、やっぱり特に変わったこと、してないんです…。うーん、説明することなくて、困ります。

しかたないから、ゲームのスピードを上げる方法、について説明してみたいと思います。でも、わたしもそんなに詳しくないから、そのつもりで読んでくださいネ…。

### ①掛け算・割り算は、なるべく使わないように

掛け算と割り算は、足し算・引き算と比べてスピードが遅いんです。ちょっと信じられないかも…。でも、本当です。

なので、 $\times 2$ とか $\times 3$ は足し算に代えましょう。少し、スピードが速くなります。

このプログラムは、実行し終わるまでに7.11秒かかります。

このプログラムは、実行し終わるまでに5.64秒かかります。

```
10 FOR I=1 TO 1000
20 J=I*2:J=I*2:J=I*2:J=I*2
30 NEXT
40 END
```

```
10 FOR I=1 TO 1000
20 J=I+I:J=I+I:J=I+I:J=I+I
30 NEXT
40 END
```

### ②複雑な計算は、初めに計算しておきます

複雑な計算は、なるべくその場で計算しないで、その前に用意しておいた方が良いみたい…。初めに計算しておいて、配列に入れておくんです。でも、この方法は、どんな場合でも使える、というわけじゃないから、気を付けてくださいね。すごく複雑な計算の時、役に立ちます。

このプログラムは、実行し終わるまでに15.79秒かかります。

```
100 FOR C=1 TO 100
110 FOR I=1 TO 10
120 J=(I*I+3)*2+(I MOD 2=0)
130 J=(I*I+3)*2+(I MOD 2=0)
140 J=(I*I+3)*2+(I MOD 2=0)
150 NEXT
160 NEXT
170 END
```

```

10 DIM D(10)
20 FOR I=1 TO 10
30 D(I)=(I*I+3)*2+(I MOD 2=0)
40 NEXT
100 FOR C=1 TO 100
110 FOR I=1 TO 10
120 J=D(I)
130 J=D(I)
140 J=D(I)
150 NEXT
160 NEXT
170 END

```

このプログラムは、実行し終わるまでに12.16秒かかります。

### ③プログラムを圧縮します

マルチステートメントを使って、1行にたくさん命令を入れるとスピードが速くなります。でも、ほどほどにしないとゴチャゴチャになっちゃいますヨ。気を付けてね…。

```

10 FOR I=1 TO 3000
20 J=I+1
30 J=I+2
40 J=I+3
50 NEXT
60 END

```

このプログラムは、実行し終わるのに5.96秒かかります。

```

10 FOR I=1 TO 3000: J=I+1: J=I+2: J=I+3: NEXT: END

```

このプログラムは、実行し終わるのに4.76秒かかります。

### ④変数名は、なるべく1文字にします

変数名があんまり長いと、スピードが遅くなります。やっぱり、読むのに時間がかかっちゃうんだと思います。なるべく、1文字の変数名を使いましょうね。

あッ、でも、これはスピードを速くしたい場合です。かならずしなきゃいけない、わけじゃありません…。

```

10 FOR COUNT=1 TO 1000
20 ALIEN=COUNT+COUNT
30 BOOKS=COUNT+COUNT
40 DINER=COUNT+COUNT
50 NEXT
60 END

```

このプログラムは、実行し終わるまでに12.39秒かかります。

```

10 FOR C=1 TO 1000
20 A=C+C
30 B=C+C
40 D=C+C
50 NEXT
60 END

```

このプログラムは、実行し終わるまでに11.34秒かかります。



### ⑤ IF文では、ANDを使わないように

IF文の条件は、なるべくANDを使わない方が良いでしょう。特に、IF X=255 AND P=ASC("●") AND VX=-1 AND I=1 THEN, なんていうのはやめた方がいいと思います。

1つのIF文にたくさん条件を詰め込まないで…。2つとか3つとかに分けるようにしましょう。

このプログラムは、実行し終わるのに5.70秒かかります。

このプログラムは、実行し終わるのに4.07秒かかります。

```
10 FOR I=1 TO 1000
20 J=STICK(0)
30 IF J=8 AND X=0 THEN X=1
40 IF J=4 AND X=1 THEN X=0
50 NEXT
60 END
```

```
10 FOR I=1 TO 1000
20 J=STICK(0)
30 IF J=8 GOSUB 100
40 IF J=4 GOSUB 100
50 NEXT
60 END
70
100 IF X=0 THEN X=1
110 IF X=1 THEN X=0
120 RETURN
```







コンピュータとじゃんけんしましょ?

# 10 じゃんけん・ポン

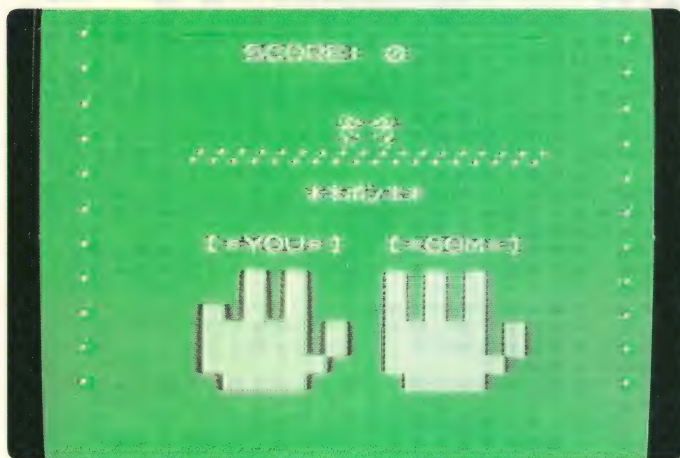
## ゲームの遊び方

じゃんけん…、ポン!

『ファミコン』と、じゃんけんしてネ。みなさんも、ファミコンとじゃんけんしたことないでしょー。

でも、アトだしとかチョンボは、しないでね。

コンピュータとじゃんけん  
をしてるところ。ですー。  
左があなたの手。右がコン  
ピュータの手です。



スタートしたばかりの、  
テレビ画面です。まだ、あ  
なたとコンピュータの手が  
出てないですネ。

ゲームオーバー



ゲームを遊ぶ前に、BGグラフィックを入れて…。それから、BASICプログラムを入力してくださいネ。

このゲームは、コンピュータとじゃんけんをするんでーす。

スタートすると、「じゃんけん・ポン」で画面に出てくるから、出すのを決めて…。グーなら左、チョキなら下、パーなら右です。で、勝ったらAボタン、負けちゃったらBボタンを、スグに押してネ。ちゃあんと押さないと、ゲームオーバーですっ!!

```

100  '●● GAME/10(チアキ+カナエ) ●●
120  CGSET1,0:VIEW:SPRITE ON
150  S=0:SY=0:SC=0:T=100
160  PALETS 0, 5,54,37,2
200  DEF SPRITE 0,(0,1,0,1,0)
=CHR$(5)+CHR$(4)+CHR$(7)+CHR
$(6)
210  DEF SPRITE 1,(0,1,0,0,0)
=CHR$(4)+CHR$(5)+CHR$(6)+CHR
$(7)
220  DEF SPRITE 2,(3,1,0,0,0)
=CHR$(192)+CHR$(193)+CHR$(19
4)+CHR$(195)
230  DEF SPRITE 3,(3,1,0,0,0)
=CHR$(192)+CHR$(193)+CHR$(19
4)+CHR$(195)
240  DEF SPRITE 4,(1,1,0,1,0)
=CHR$(185)+CHR$(184)+CHR$(18
7)+CHR$(186)
250  DEF SPRITE 5,(1,1,0,0,0)
=CHR$(184)+CHR$(185)+CHR$(18
6)+CHR$(187)
260  SPRITE 0,12*8+16,5*8+22
270  SPRITE 1,14*8+16,5*8+22
290  '
300  '●メインルーチン●
310  PALETB 0,5,48,5,2
320  PALETB 1,5,48,5,24
330  D$=""
350  LOCATE 11,9:PRINT"シヤンケン
!"
360  PLAY"D3R5D3R5C3"
370  LOCATE 11,9:PRINT"***ホッン*
*"
380  D=0
390  FOR C=1 TO 50
400    I=STICK(0)
410    IF I>0 GOSUB1000
420  NEXT
430  IF D=0 THEN1500
450  I=D:GOSUB1100
460  LOCATE 6,14:PRINT I$:
470  LOCATE 6,15:PRINT J$:
480  I=RN(3)+1:GOSUB1100
490  LOCATE 15,15:PRINT I$:
500  LOCATE 15,15:PRINT J$:
510  PALETB 0, 5,48,49,2
520  PALETB 1,13,48,53,24
530  PAUSE T
540  D=0:PLAY"#A0"
550  FOR C=1 TO 50
560    I=STRIG(0)
570    IF I>0 GOSUB1200
580  NEXT
600  IF D=0 THEN1600
610  I=D:GOSUB1300
620  LOCATE 14,1:PRINT S:
630  PAUSE100
640  GOTO300
650  '

```

200行から250行では、ス  
フライトの設定をしています。  
260行と270行では、マリ  
オを表示しています。

310行と320行では、手を  
消しています。

390行から520行ではジャ  
ンケンの表示をしています。  
390行から420行で、コン  
トローラを調べています。  
460行から520行は、手の  
表示です



サブルーチン1は、コント  
ローラを調べるルーチンで  
す。

サブルーチン2は、ジャン  
ケンの手の形を決めるルー  
チンです。

サブルーチン3は、カチ・  
マケ・アイコの入力するルー  
チンです。

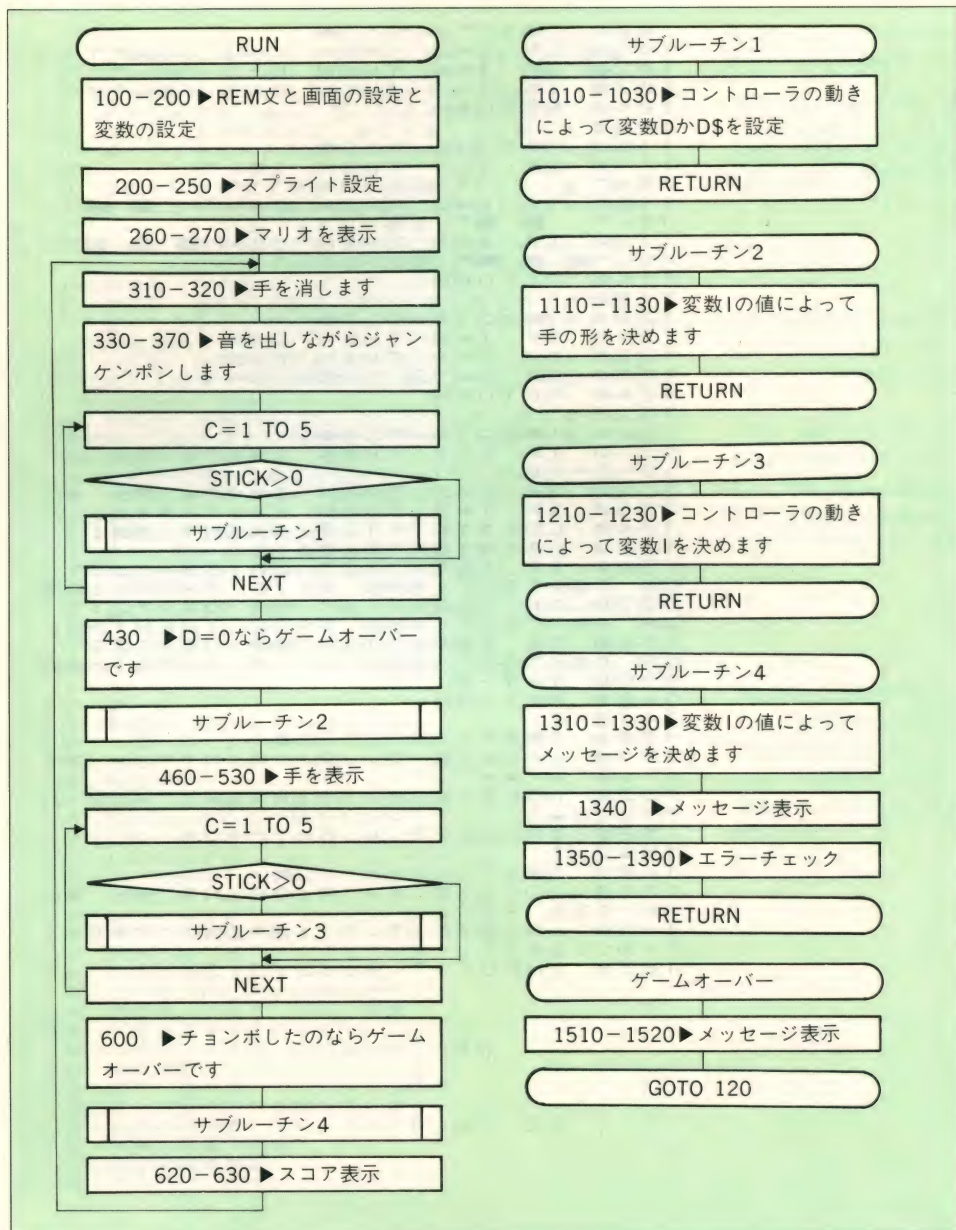
サブルーチン4は、カチ・  
マケ・アイコの表示文字を  
決めるルーチンです。もち  
ろん表示もしています。

```

1000 '●サブ*ルーチン1●
1010 IF I=2 THEN D=1:D$="1"
1020 IF I=4 THEN D=2:D$="2"
1030 IF I=1 THEN D=3:D$="3"
1040 RETURN
1050 '
1100 '●サブ*ルーチン2●
1110 IF I=1 THEN I$=" " " :
J$=" " : D$=D$+"1"
1120 IF I=2 THEN I$=" " " " :
J$=" " " : D$=D$+"2"
1130 IF I=3 THEN I$=" " " " :
J$=" " " : D$=D$+"3"
1140 RETURN
1150 '
1200 '●サブ*ルーチン3●
1210 IF I=8 THEN D=1
1220 IF I=4 THEN D=2
1230 IF I=12 THEN D=3
1240 RETURN
1250 '
1300 '●サブ*ルーチン4●
1310 IF I=1 THEN I$="* カチ *"
:S=S+10
1320 IF I=2 THEN I$="* マケ *"
1330 IF I=3 THEN I$="* アイコ!*"
1340 LOCATE 11,9:PRINT I$:
1350 D$=RIGHT$(D$,2)
1360 IF (D$="12" OR D$="23"
OR D$="31")AND I<>1 THEN1600
1370 IF (D$="13" OR D$="21"
OR D$="32")AND I<>2 THEN1600
1380 IF (D$="11" OR D$="22"
OR D$="33")AND I<>3 THEN1600
1390 T=T-3
1400 RETURN
1410 '
1500 '●ケ*ームオーハ*-1●
1510 LOCATE 7, 9:PRINT "*** アト
タ*シテ*ス ***";
1520 LOCATE 7,11:PRINT"スコシ ハ
ヤクシマシヨウ";
1530 INPUT "",A:GOTO120
1540 '
1600 '●ケ*ームオーハ*-2●
1610 LOCATE 7, 9:PRINT "*** チョ
ンホ*テ*ス ***";
1620 LOCATE 7,11:PRINT"マチカ*エ
ナイヨウニシテネ";
1630 INPUT "",A:GOTO120

```

●フローチャート





## プログラムの説明

プログラムを作りたいナ

て思ったら…

プログラムの説明は、もう、これで最後です。ここまでで終わり…なんです。

そこで、プログラムの上手な作り方、について説明したいな…て思います。でも、こーいうのってとても難しいから、心配です。上手に説明できなくっても、おこらないでネ…。

### ①どんなプログラムを作るかを、決めます

まず最初にやること…。

それは、どんなふーなプログラムを作るか、キチンと決めることなんだそうです。やっぱり、どんなプログラムを自分は作りたいか、ハッキリしてないと作りにくいんです。

### ②フローチャートを作ります

フローチャートなんていうと、なんだかムツカシそう…です。でも、本当はぜんぜんそんなことないんです。

フローチャートは、プログラムの流れ図です。プログラムの流れをなんとなく書いておけば、いいの…。それだけで、作るのがとてもラクになります。

だって、なーんともないのに、急にキーボードの前に座ってプログラム作っちゃう…なんて。なかなか、普通できません。

そこで、だいたいこんなふーに作ってゆくって、フローチャートを書いておくと、楽、なんですネ。

### ③うまく動かない時は、マイコンになっちゃう

プログラムを作ってて…。ぜんぜん、思った通りにプログラムが動いてくれないことがある、と思います。もう、こんな時って、イヤになっちゃいます…。

そんな時は、マイコンの気持ちになって考えてみると、とても良いみたい、です。1つ1つのプログラムの命令を、マイコンになったつもりで試してみるんです。そーすると、どこが間違ってたかが分ってくる、と思います。

#### ④カンタンにして、考えてみましょう

マイコンの気持ちになっても、分からない時…。

こんな時は、プログラムを簡単にして考えてみると、いいみたい。

たとえば、エイリアンが10ピキ出てくるゲームだったら、1ピキ出てくるゲームのつもりで考えてみたり…。画面いっぱい迷路だったら、ちっちゃい迷路のつもりで考えてみたり…。

つまり、大きい物はちっちゃく、多い物は少なく、わけの分からない物はカンタンに考えると、いいと思います。

#### ⑤図を描いてみましょう

分からなくなったら、図を描く…。

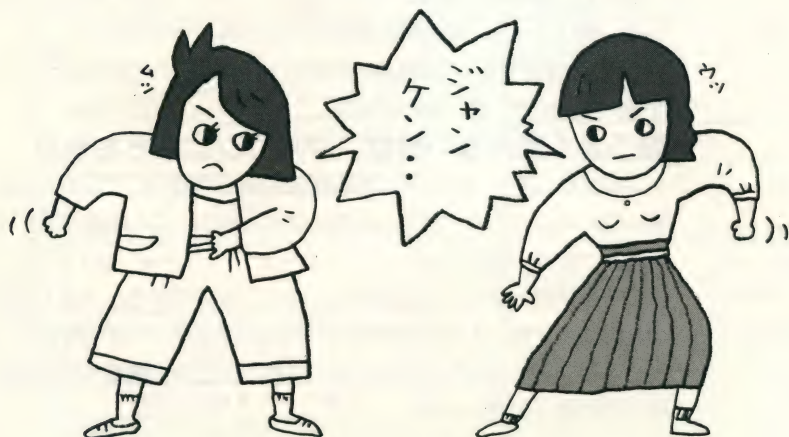
とにかく、よく分かんないって思ったらスグに図を描いてみましょう。こーすると、ハッキリクッキリ、プログラムが見えてくるんです。

#### ⑥イヤになったら、やめちゃう

もう、ぜんぜんできないよー、てイヤになったら、スグにやめて寝ちゃうの…。無理して作るよりも、このほうが効果的…です。楽しく作らなくちゃ、ソンです。

#### ⑦簡単そうなプログラムから、作りましょう

無理をしないで、なるべく簡単なプログラムから作りましょう。





# BGグラフィック画面10

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
0	H72					K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50					H72
1									S	C	O	R	E	:	O													
2	H72																											H72
3																												
4	H72																											H72
5																												
6	H72																											H72
7							F33	F33	F33	F33	F33	F33	F33	F33	F33	F33	F33	F33	F33	F33	F33	F33	F33					
8	H72																											H72
9																												
10	H72																											H72
11																												
12	H72								Y	O	U	=																H72
13																												
14	H72						M60		M60		M60					M61		M61		M61								H72
15							M60		M60		M60					M61		M61		M61								
16	H72						M60		M60		M60					M61		M61		M61								H72
17							M60	M60	M60	M60	M60		M60			M61	M61	M61	M61	M61		M61						
18	H72						M60	M60	M60	M60	M60		M60			M61	M61	M61	M61	M61		M61						H72
19							M60	M60	M60	M60	M60		M60			M61	M61	M61	M61	M61		M61						
20	H72							M60	M60	M60	M60						M61	M61	M61	M61		M61						H72

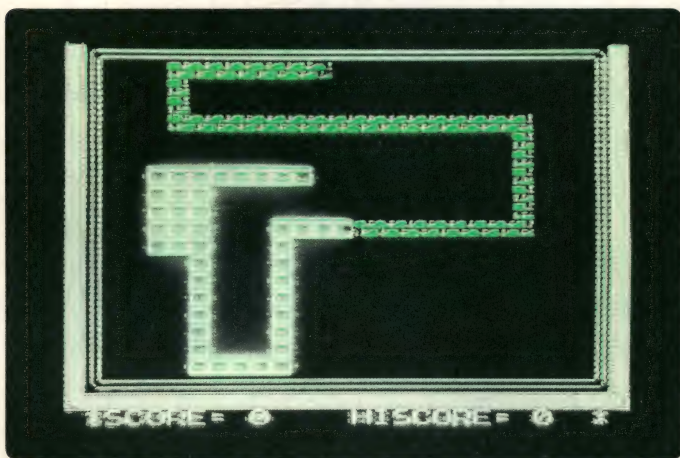
2人で、ジャマしたり協力したりして、遊んでね

# 11 あるけあるけゲーム

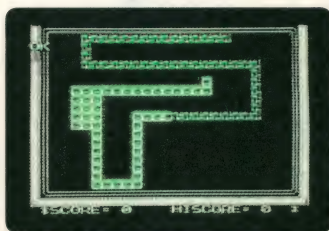
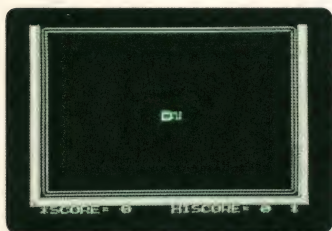
## ゲームの遊び方

1人で遊ぶのって、なんだかツマラナイ…。2人で一緒に遊べたらいいのにナ。

そんな風に思ったら、このゲームを遊んでみてネ。2人で遊ぶと、ゲームはとてとても面白くなるんです。



カベとかの障害物にぶつかっちゃうと負けなんですネ。だから、相手を上手に囲んじゃえばいいの。



ゲームが始まりまーす。どうなるかな？

うー、残念だけど負けちゃった！

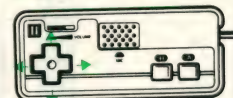
遊ぶ前に、BGグラフィックを入れて、それからBASICプログラムを入力してネ。

このゲームは、2人で遊びます。ゲームがスタートした時には、テレビ画面の真ん中に2つ四角いキャラクタがあるの。左のキャラクタはコントローラIで、右のキャラクタはコントローラIIで動かすんですー。障害物にぶつかっちゃった方が、負けですー。2人で遊ぶと、うん、すっごく面白いんですっ！

### ●コントローラI



### ●コントローラII



コントローラI、コントローラIIで、それぞれ動かします



コントローラ I の動きを調べてます。

コントローラ II の動きを調べてます。

コントローラ I を使っている人、ゲームオーバー

コントローラ II を使っている人、ゲームオーバー

```
1000 '●● GAME/11 (チアキ+カナエ) ●●
1100 VIEW:SPRITE OFF
1200 PALETB 0,13,48,33,22
1300 X=13:Y=10:M=14:N=10
1400 VX=-1:VY=0:VM=1:VN=0
2000 LOCATE 0,21:PRINT" *SCOR
E= " HISCORE=";H:" *";
2100 PAUSE100:PLAY"#D0"
2200 LOCATE X,Y:PRINT CHR$(20
9);
2300 LOCATE M,N:PRINT CHR$(19
5);
2400 '
3000 '●メインルーチン●
3100 I=STICK(0)
3200 IF I=2 THEN VX=-1:VY=0
3300 IF I=1 THEN VX= 1:VY=0
3400 IF I=8 THEN VY=-1:VX=0
3500 IF I=4 THEN VY= 1:VX=0
3600 I=STICK(0)
3700 IF I=2 THEN VM=-1:VN=0
3800 IF I=1 THEN VM= 1:VN=0
3900 IF I=8 THEN VN=-1:VM=0
4000 IF I=4 THEN VN= 1:VM=0
4100 P$=SCR$(X+VX,Y+VY)
4200 IF P$<>" " THEN1000
4300 P$=SCR$(M+VM,N+VN)
4400 IF P$<>" " THEN1100
4500 X=X+VX
4600 Y=Y+VY
4700 M=M+VM
4800 N=N+VN
4900 LOCATE X,Y:PRINT CHR$(20
9);
5000 LOCATE M,N:PRINT CHR$(19
5);
5100 PLAY"A0":GOTO3000
5200 '
10000 '●ゲームオーバー1●
1010 LOCATE 2,10:PRINT" ** コン
トローラ=1 GAME OVER **";
1020 LOCATE 2,12:PRINT"サッネン
デシタ。スコシ、カンハツテクタサイネ!";
1030 INPUT" ",A:GOTO110
1040 '
11000 '●ゲームオーバー2●
1110 LOCATE 2,10:PRINT" ** コン
トローラ=2 GAME OVER **";
1120 LOCATE 2,12:PRINT"サッネン
デシタ。スコシ、カンハツテクタサイネ!";
1130 INPUT" ",A:GOTO110
1140 '
```

## BGグラフィック画面11

[illegible]



エイリアンをヘビを食べると成長するんです

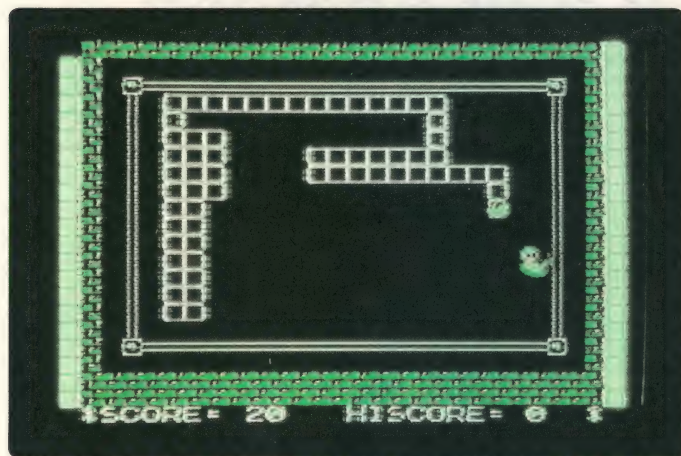
# 12 ハッスルしましょう

## ゲームの遊び方

単純で面白いゲームを遊ぶのなら、コレが一番のオススメ。  
はじめはネ、カンタンなゲームなの。でも、それがヘビの長さがな  
がくなると、ぐんぐーんと面白くなっちゃう。

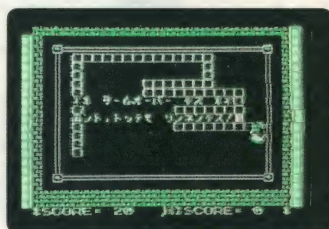
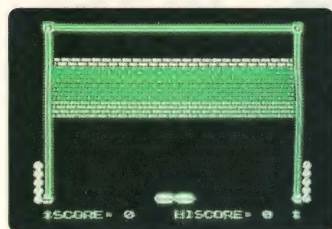
ムムツ、なかなかやるな！、のゲームなんですー。

ヘビくんのカラダ、すいぶん  
長くなっちゃったー。こ  
うなると、もう、動きにく  
くて、困っちゃうの。



スタートしたばかりだと  
こんなに短いのにー

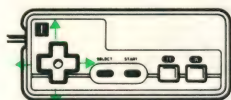
残念ながら、ゲームオーバ  
ーなんです。



ゲームを遊ぶ前に、BGグラフィックを入れて、それから**BASIC**  
**プログラム**を入力してネ。

このゲームは、エイリアンをヘビくんがパツクンで食べるんです。  
んつ エイリアンをヘビくんが食べるなんて、なんだかヘン？

でね、エイリアンを食べると、すこしだけ成長するんだって…。  
どんどん成長していった、だんだん動きづらくなっちゃうの。カベ  
とか自分のカラダにぶつくとゲームオーバーだもん。



コントローラで、ヘビを動か  
します。

```

100  '●● GAME/12(チアキ+カナエ) ●●
110  DIM X(150),Y(150)
120  CGSET1,0:VIEW:SPRITE ON
130  X=10:Y=10:R=0:L=9:F=-1
140  S=0:VX=-1:VY=0
150  DEF SPRITE 0,(3,1,0,0,0)
    ="ツット"
160  LOCATE 0,21:PRINT" *SCOR
E=0  HISCORE=";H;" *";
170  PALETB 0,13,48,41,2
180  PALETB 2,13,48,33,22
200  FOR I=0 TO 9
210  LOCATE I+10,10:PRINT CHR
$(176);
220  X(I)=I+10:Y(I)=10
230  NEXT
240  LOCATE 10,10:PRINT CHR$(
207);
250  PAUSE150:PLAY"A2R0B2"
260  '
300  '●メインルーチン●
310  IF F GOSUB1000
350  I=STICK(0)
360  IF I>0 GOSUB1100
400  P$=SCR$(X+VX,Y+VY)
410  IF P$<>" " GOSUB1200
420  LOCATE X,Y:PRINT CHR$(17
6);
430  X=X+VX
440  Y=Y+VY
450  LOCATE X,Y:PRINT CHR$(20
7);
460  R=R-1
470  IF R<0 THEN R=150
480  X(R)=X:Y(R)=Y
490  LOCATE X(L),Y(L):PRINT"
";
500  L=L-1
510  IF L<0 THEN L=150
520  GOTO300
530  '
1000  '●サブルーチン1●
1010  I=RND(20)+4
1020  J=RND(14)+3
1030  P$=SCR$(I,J)
1040  IF P$<>" " THEN1000
1050  LOCATE I,J:PRINT". ";
1060  SPRITE 0,I*8+12,J*8+18
1070  F=0
1080  RETURN
1090  '
1100  '●サブルーチン2●
1110  IF I=2 THEN VX=-1:VY=0
1120  IF I=1 THEN VX= 1:VY=0
1130  IF I=8 THEN VY=-1:VX=0
1140  IF I=4 THEN VY= 1:VX=0
1150  RETURN
1160  '
1200  '●サブルーチン3●
1210  IF P$="." THEN1300
1220  IF P$<>"." THEN1400
1230  RETURN

```

100行から180行までは、画面の設定と変数の設定をしています。

200行から240行では、へびさんの設定と表示をします。

350行から510行で、へびさんを動かしています。変数X, Yはへびさんの頭の位置です。変数X(L), Y(L)はしっぽの位置です。

サブルーチン1は、ファイアーボールを表示するところです。

サブルーチン2は、コントローラの動きを変数VX, VYに入れるところです。

サブルーチン3は、ぶつかった物を調べるルーチンです。



サブルーチン4は、ファイアーボールを取った時のためのことです。

```

1240  '
1300  '●サブルーチン4●
1310  F=-1:S=S+10
1320  LOCATE 8,21:PRINT S:
1330  PLAY"C1F1C1B1"
1340  L=L+1
1350  IF L>150 THEN L=0
1360  RETURN
1370  '
1400  '●サブルーチン5●
1410  LOCATE 5,8:PRINT"*** ケッ
ムオーハ***";
1420  LOCATE 5,10:PRINT"ホント、ト
ッデモ サンネンデス!";
1430  IF S>H THEN H=S
1440  INPUT" ",A:GOTO120

```



## BGグラフィック画面12

[illegible]



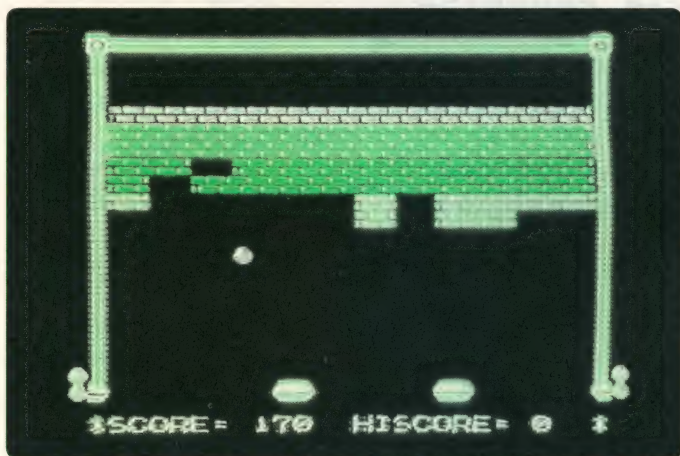
両手を使って遊ぶブロックくずしです

# 13 ブロックくずし・スペシャル

## ゲームの遊び方

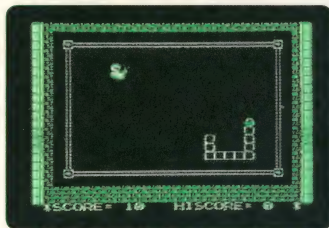
人間の**右手**と**左手**って、なかなか上手に協力してくれないの。  
たとえば、お料理をつくる時、右手は**キャベツ**を切って、左手は  
**目玉焼**なんて、できないもん。できたら、便利、なのにネ。  
そんなわけで、両手で遊ぶゲーム、ですー。

テレビ画面の下の方には、  
2つスティックがあります。  
これをコントローラIとII  
で動かします。  
画面の上の方にあるのは、  
ブロックです。これをぜー  
んぶ消しちゃいますー。



スタートした時の画面です。

ホール5コ全部使っちゃっ  
たから、ゲームオーバーで  
す。



コントローラIで左のステ  
ィックを動かします。コン  
トローラIIで右のスティ  
ックを動かします。  
ゲームオーバーから、もう  
1度遊びたい時は、RETU  
RNを押してくださいネ。

ゲームを遊ぶ前に、BGグラフィックを入れて、それからBASIC  
プログラムを入れてネ。

このゲームは、コントローラIとIIの**両方を使う**ブロックく  
ずしなんですー。どう、なかなかスゴイでしょ？

ボールをスティックではね返して、ブロックをくずしてね。ポー  
ル5コで、全部のブロックを消しちゃえばいいの。あきたら、BG  
グラフィックの**ブロックを変えて**遊びましょ！

```

100  '●● GAME/13(チアキ+カナエ)
120  VIEW:SPRITE OFF
130  PALETB 0,13,48,33,25
140  PALETB 1,13,48,36,20
150  PALETB 2,13,48,37,21
160  PALETB 3,13,48,44,28
180  O=0:F=-1:S=0:B=5
190  L=12:R=14:C$=""
200  LOCATE 0,22:PRINT " *SCOR
E= 0 HISCORE=";H;" *";
210  PAUSE150
220  '
300  '●メインルーチン●
310  IF F GOSUB1000
350  LOCATE X,Y:PRINT C$;
360  P$=SCR$(X+VX,Y+VY):C$=""
370  IF P$<>" " GOTO1100
380  IF SCR$(X,Y+VY)=CHR$(195)
) GOSUB1200
400  X=X+VX
410  Y=Y+VY
420  LOCATE X,Y:PRINT CHR$(20
7);
430  IF Y=21 THEN1500
450  I=STICK(0)
460  J=STICK(1)
470  IF I>0 GOSUB1300:GOTO500
480  IF J>0 GOSUB1400:GOTO500
490  PAUSE2
500  GOTO300
510  '
1000  '●サブルーチン1●
1010  X=RND(24)+2
1020  VX=RND(2)*2-1
1030  Y=19
1040  VY=-1
1050  F=0
1060  PLAY" T1M1V0C0#C0C0#C0C0
"
1070  LOCATE X,Y:PRINT CHR$(2
7);
1080  RETURN
1090  '
1100  '●サブルーチン2●
1110  IF P$=CHR$(195) THEN C$
=CHR$(195(:GOTO380
1120  IF P$=CHR$(226) THEN VX
=-VX:GOSUB1600
1140  IF P$=CHR$(227) THEN VY
=-VY:GOSUB1600
1150  IF P$=CHR$(196) THEN VX
=-1:VY=-1:GOSUB1600
1160  IF P$=CHR$(198) THEN VX
=1:VY=-1:GOSUB1600
1170  GOTO360
1180  '
1200  '●サブルーチン3●
1210  LOCATE X/2*2,Y-1:PRINT "
";
1220  VY=-VY:S=S+10:C$=""

```

変数0は、ゲームオーバーになったかどうか。変数は、ボールの数です。

ボールを消します

310行では、Fが0じゃない時、ボールの位置を決めます

350から430行では、ボールを動かしています。

450から480行では、左右のスティックを動かしています。

サブルーチン1では、ボールの位置を決めます。

何にぶつかったの？

サブルーチン2では、ボールが何かにぶつかった処理をしています。

サブルーチン3では、スコアに加算しています。



サブルーチン4では、左のスティックを動かしてます。

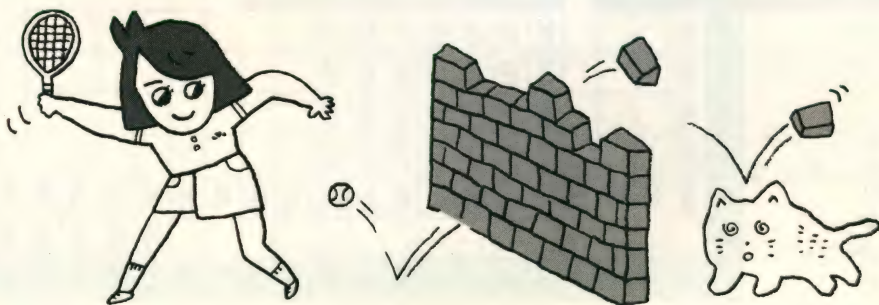
サブルーチン5では、右のスティックを動かしてます。

もう1度遊びたい人は、RETURNを押してネ

```

1230 PLAY" T5B1"
1240 LOCATE 8,22:PRINT S;
1260 RETURN
1270 '
1300 '●サブルーチン4●
1310 LOCATE L,20:PRINT " ";
1320 L=L-(I=2)*(L<>2)+(I=1)*(L<>12)←コントローラ入力
1330 LOCATE L,20:PRINT CHR$(196);CHR$(198);
1340 RETURN
1350 '
1400 '●サブルーチン5●
1410 LOCATE R,20:PRINT " ";
1420 R=R-(J=2)*(R<>14)+(J=1)*(R<>24)←コントローラ入力
1430 LOCATE R,20:PRINT CHR$(196);CHR$(198);
1440 RETURN
1450 '
1500 '●サブルーチン6●
1510 PLAY" T3M1V1D0F0D0F0D0C1"
1520 LOCATE 0,21-B:PRINT " ";
1530 LOCATE 27,21-B:PRINT " ";
1540 LOCATE X,Y:PRINT " ";
1550 B=B-1:F=-1:C$=" ";
1560 IF B=0 THEN 1700
1570 PAUSE 150
1580 GOTO 300
1590 '
1600 '●サブルーチン7●
1610 LOCATE X,Y:PRINT CHR$(255);
1620 PLAY" T1M1V0C0#C0"
1630 LOCATE X,Y:PRINT " ";
1640 RETURN
1650 '
1700 '●ゲームオーバー●
1710 LOCATE 5,10:PRINT " ** GAME OVER ** ";
1720 LOCATE 5,12:PRINT "サドンネンテスカ! ゲームオーバー!";
1730 IF S>H THEN H=S
1740 INPUT " ",A:GOTO 120

```



## BGグラフィック画面13

[illegible]



道路のマンホールに人が落ちないように！

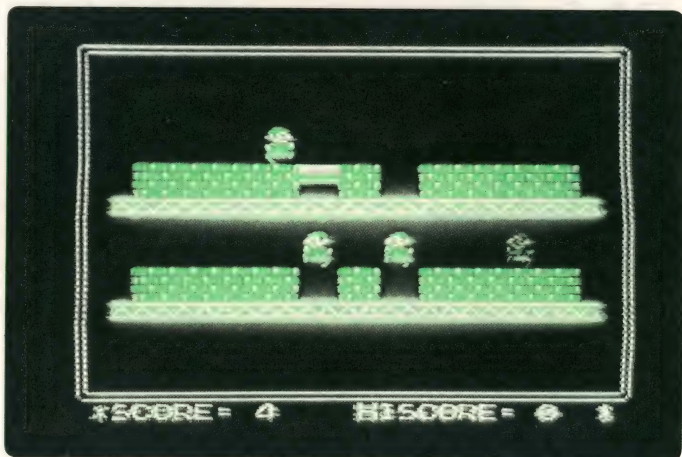
# 14 マンホール大作戦

## ゲームの遊び方

道路のマンホールのフタが、はずれっぱなしになってます。ワア、これは危険、ですよネ。もしも、歩いてる人が落っこちちゃったら…。想像しただけで、ヒヤアセ…。

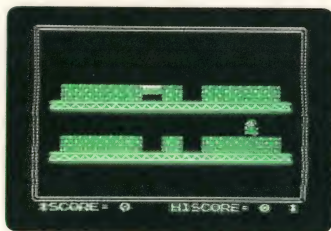
落っこちちゃわないよーに、助けてあげてくださいーい。

テレビ画面には、道路が2本あります。それぞれに2つずつ穴ボコがあいてますネ、マンホールなんです。このマンホールに人が落ちないようにするのが、このゲームですー。



マンホールに落っこちないように、助けてあげてネ！

落っこちちゃうと、ゲームオーバーなんです。



マンホールのフタは、コントローラIIのBボタンで右上に、Aボタンで右上に動きます。それから、コントローラIのBボタンで左下に、Aボタンで右下に動きます。

もう1度遊びたい人は、RETURNを押してね。

ゲームを遊ぶ前に、BGグラフィックを入れて、BASICプログラムを入力してネ。

このゲームは、道路を歩いてる人がマンホールに落っこちないようにするんです。落っこちないようにするには、マンホールにフタをするの。簡単なんです。

1人落ちないようにすると1点です。歩く人が、だんだん増えてくから、なかなかタイヘンですー。よいしょ…。

# 弾丸大ハニーホーク

```

100  '●● GAME/14(チアキ+カナエ) ●●
110  DIM X(7),Y(7),V(7)
120  CGSET1,0:VIEW:SPRITE ON
130  PALETB 1,13,48,41,24
140  S=0:X=11:Y=7:U=0:D=0
200  FOR I=0 TO 7
210    V(I)=0:SPRITE I
220  NEXT
230  LOCATE 0,21:PRINT" *SCOR
E= 0      HISCORE=";H;" *";
240  '
300  '●メインルーチン●
310  FOR I=0 TO 7
320    IF V(I)=0 GOSUB1000
330    IF V(I)<>0 GOSUB1300
340    PAUSE1
350    M=STRIG(1):N=STRIG(0)
360    IF M+N>0 GOSUB1400
370    IF V(I)<>0 GOSUB1600
380  NEXT
500  U=U+(U>0):D=D+(D>0)
510  GOTO300
520  '
1000  '●サブルーチン1●
1010  J=RND(30-S/3):J=-J*(S<9
0)
1020  IF J RETURN
1030  R=RND(2)
1040  IF R=0 GOTO1100
1050  IF R=1 GOTO1200
1060  RETURN
1070  '
1100  '●サブルーチン2●
1110  IF U>0 THEN RETURN
1120  X(I)=5:Y(I)=5:V(I)=2
1130  U=2
1140  DEF SPRITE I,(0,1,0,1,0
)=CHR$(1)+CHR$(0)+CHR$(3)+CH
R$(2)
1150  RETURN
1160  '
1200  '●サブルーチン3●
1210  IF D>0 THEN RETURN
1220  X(I)=21:Y(I)=11:V(I)=-2
1230  D=2
1240  DEF SPRITE I,/0,1,0,0,0
)=CHR$(0)+CHR$(1)+CHR$(2)+CH
R$(3)
1250  RETURN
1260  '
1300  '●サブルーチン4●
1310  IF X(I)=3 OR X(I)=23 TH
EN SPRITE I:V(I)=0:RETURN
1320  SPRITE I,X(I)*8+16,Y(I)
*8+22
1350  RETURN
1360  '
1400  '●サブルーチン5●
1410  LOCATE X,Y:PRINT" ";
1420  IF M=4 THEN X=11:Y=7
1430  IF M=8 THEN X=15:Y=7
1440  IF N=4 THEN X=11:Y=13

```

320行では、マリオが表示  
されてないならサブルーチ  
ン1へ。表示したらサブ  
ルーチン2へ。

サブルーチン1は、たまに  
マリオを表示するようにし  
てます。

上のマリオに設定します

下のマリオに設定します

サブルーチン2は、上のマ  
リオを表示したいときに使  
ってます。

サブルーチン3は、下のマ  
リオを表示したいときに使  
ってます。

サブルーチン4は、マリオ  
を動かしてます。

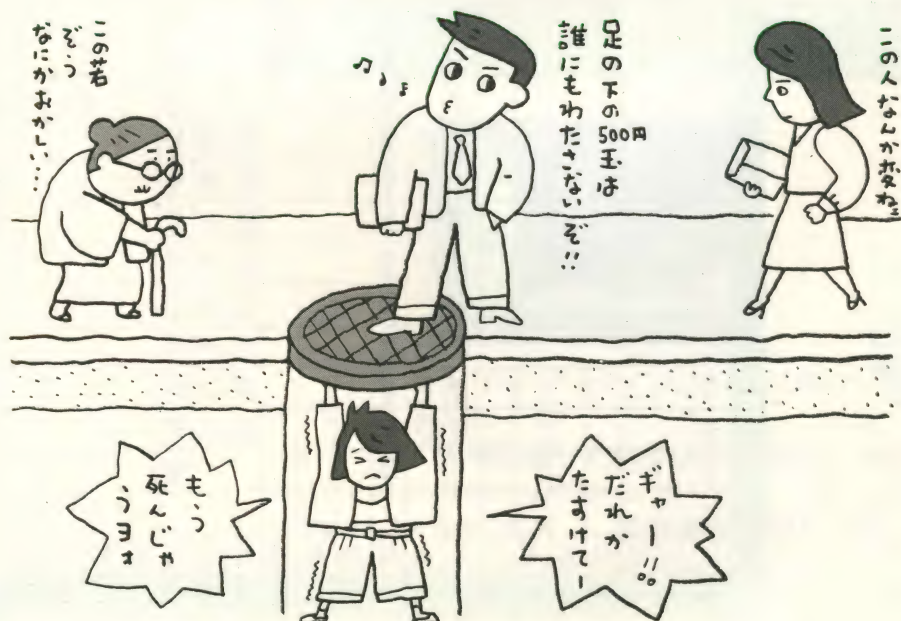
サブルーチン5は、コント  
ローラの動きによって、フ  
タを移動させてます。



```

1450 IF N=8 THEN X=15:Y=13
1460 LOCATE X,Y:PRINT CHR$(1
97):CHR$(197);
1470 RETURN
1480 '
1500 '●サフ*ルーチン6●
1510 P$=SCR$(X(I),Y(I)+2)
1520 IF P$<>CHR$(197) GOTO17
0
1530 S=S+1
1540 LOCATE 0,2:PRINT S:
1550 PLAY"T2C0A0"
1560 RETURN
1570 '
1600 '●サフ*ルーチン7●
1610 IF X(I)=11 OR X(I)=15 G
OSUB1500
1620 X(I)=X(I)+V(I)
1630 RETURN
1640 '
1700 '●ゲームオーバー●
1710 LOCATE 5,2:PRINT"**GAME
OVERデス**":
1720 LOCATE 5,4:PRINT"サ*ンネンテ*
シタネ.カ*ンハ*ッテ!":
1730 IF S>H THEN H=S
1740 INPUT"";A:GOTO120

```



## BGグラフィック画面14

[illegible]



ビル火災がきました。サア、どうする！

# 15 ファイヤー救助隊

## ゲームの遊び方

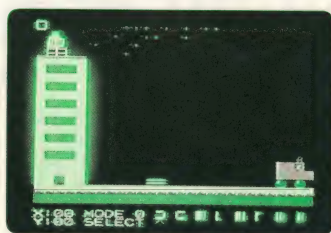
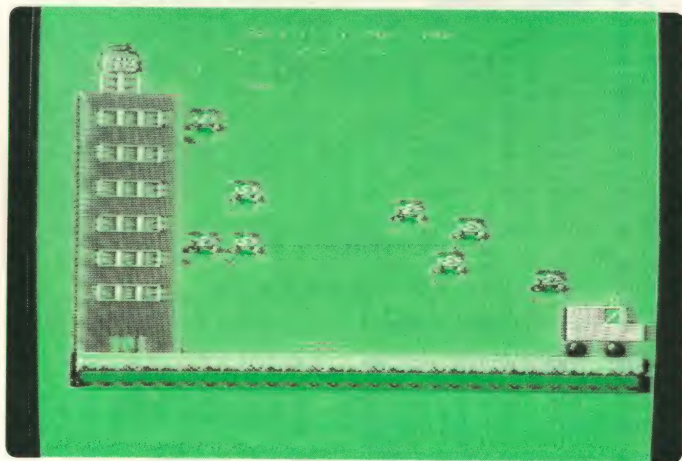
ビルに、**火事**が起きちゃったんですー！ 逃げられなかった人が、つぎつぎと**飛び降り**はじめました。ワ、どうしよー！！

あなたは『レスキュー隊員』になって、この飛び降りる人をトランポリンで助けてあげてネ。

テレビ画面の左には、火事があつたビルがあります。ビルの上から、人が飛び降りてくるんです。

画面の下には、救急車とトランポリンがあります。

でも、助けられないとゲームオーバーになっちゃうの、たいへんなんです。



ゲームを遊ぶ前に、BGグラフィックを入れて。それから、BA SICプログラムを入力してネ。

このゲームは、**火事のあつたビルから**飛び降りる人を助けるんです。次々に飛び降りてくるから、もうタイヘンなの一。

トランポリンを上手に動かして、**救急車まで運んで**ね。でも、助けられないと…。その場で『救急隊員』失格です。

だんだんと、人が増えてくるから難しいですよ。

コントローラで左右に動きます。

```

100  '●● GAME/15(チアキ+カナエ) ●●
110  DIM X(24),Y(24),M(7)
120  CGSET1,0:VIEW:SPRITE ON
130  PALETB 0,12,48,0,13
140  PALETB 2,13,48,37,37
150  X=11:Y=0:F=16:FV=2
200  FOR I=5 TO 16 STEP2
210  LOCATE 1,I:PRINT CHR$(1
76):CHR$(176):CHR$(176):
220  NEXT
230  RESTORE
240  FOR I=0 TO 24
250  READ X(I),Y(I)
260  X(I)=X(I)*8+16
270  Y(I)=Y(I)*8+22
280  NEXT
300  DATA 3,2,5,3,5,5,5,8,5,1
2,6,16,7,12,7,9,8,6,9,4,10,6
310  DATA 10,9,10,12,11,16,12
,13,13,10,14,8,15,10,15,13
320  DATA 16,16,17,13,18,11,2
0,13,21,16,22,14
330  LOCATE 0,21:PRINT" *SCOR
E= 0 HISCORE=";H;" *";
340  FOR I=0 TO 7
350  M(I)=255 SPRITE I
360  NEXT
370  GOSUB1400
380  '
400  '●メインルーチン●
410  FOR I=0 TO 7
420  IF M(I)=255 GOSUB1000
430  IF M(I)<255 GOSUB1100
440  GOSUB1400
450  C=STICK(0) コレを取ると、ファイヤーが動きまわります
460  IF C>0 GOSUB1300
470  IF M(I)<255 GOSUB1500
500  NEXT
510  Y=Y+(Y>0)
520  GOTO400
530  '
1000  '●サブルーチン1●
1010  J=RND(50-S/3):J=-J*(S<9
0) ←スコアによって、難しさが変わります
1020  IF J RETURN
1030  IF Y>0 THEN RETURN
1040  M(I)=0:Y=5
1050  RETURN
1060  '
1100  '●サブルーチン2●
1110  DEF SPRITE I,(0,1,0,1,0
)=CHR$(1)+CHR$(0)+CHR$(3)+CH
R$(2)
1120  SPRITE I,X(M(I)),Y(M(I)
)
1130  M(I)=M(I)+1
1140  IF M(I)=25 GOTO1200
1150  RETURN
1160  '
1200  '●サブルーチン3●
1210  SPRITE I
1220  S=S+1:M(I)=255

```

200行から280行では、マリオの動く位置を配列X(I)とY(I)に読み込んでます。300行から320行は、そのためのデータです。340行から360行は、マリオのクリアをします。

420行は、マリオが表示されてないならサブルーチン1へ。430行は、表示されてたらサブルーチン2へ。440行のREM文を取るとファイヤーが動きまわります。

サブルーチン1は、たまにマリオを表示するようにするルーチンです。

サブルーチン2は、マリオを動かして表示するルーチンです。

サブルーチン3は、スコア表示します。



サブルーチン4は、コントローラの動きの通りに…マートを動かします。

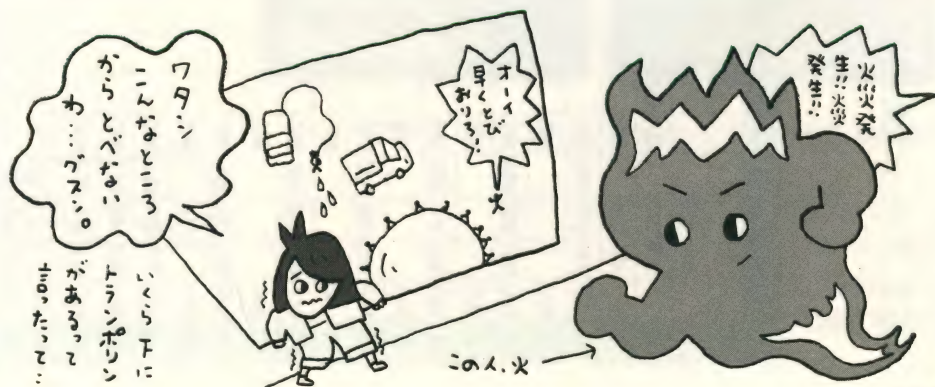
サブルーチン5は、ファイヤを動かすルーチンです。

```

1230 LOCATE 8,21:PRINT S;
1240 PLAY"T1#C0B0C0B0C0B0";
1250 RETURN
1260 '
1300 '●サブルーチン4●
1310 LOCATE X,18:PRINT"";
1320 IF C=2 AND X>6 THEN X=X-5
1330 IF C=1 AND X<21 THEN X=X+5
1340 LOCATE X,18:PRINT CHR$(227);CHR$(227);←マットを表示します
1350 RETURN
1360 '
1400 '●サブルーチン5●
1410 IF FV=2 THEN DEF MOVE(0)=SPRITE(5,3,1,1,0,3)
1420 IF FV=-2 THEN DEF MOVE(0)=SPRITE(5,7,1,1,0,3)
1430 POSITION 0,F,46
1440 MOVE 0
1450 F=F+FV
1460 IF F=48 THEN FV=-2
1470 IF F=16 THEN FV=2
1480 RETURN
1490 '
1500 '●サブルーチン6●
1510 IF Y(M(I)-1)<>150 RETURN
1520 IF X(M(I)-1)<>X*8+16 GOTO1600
1530 PLAY"TF2G2"
1540 RETURN
1550 '
1600 '●ゲームオーバー●
1610 LOCATE 5,2:PRINT"***GAME OVER***";
1620 LOCATE 5,4:PRINT"サッセンテシタネ、カッンハッテ!";
1630 IF S>H THEN H=S
1640 INPUT"";A:GOTO120

```

マリオはマットの上?



[illegible]



コインがそろそろ、本格的なスロットマシン。

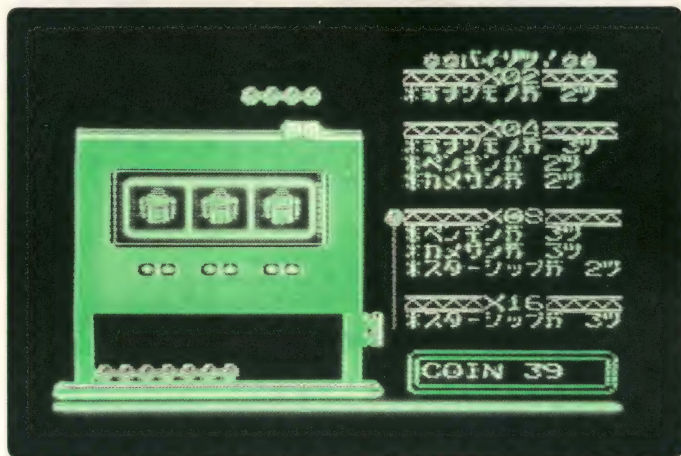
# 16 スロットマシン

## ゲームの遊び方

健全なプロットマシンです。

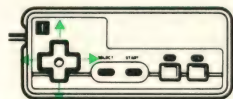
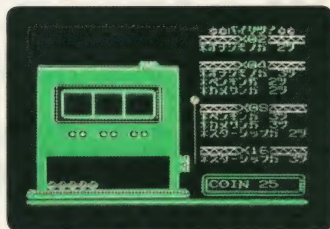
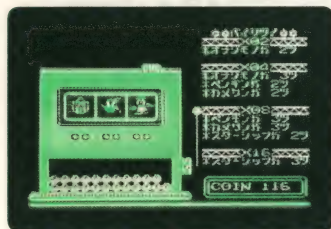
このスロットマシンは、とっても良くできてるナー、と思いま  
す。だってネ、役だって**たくさんあるし**、**レバー**は引けるし  
それに、**コイン**だって、ドコドコ出てくるんだもん。

入れたコインの枚数は、ス  
ロットマシンの上に出ま  
す。  
スロットマシンの受け皿  
にあるコインは、あなたの  
持ってる枚数です。  
表示されてる1コは、5枚  
ぶんです。



わー、こんなに増えちゃい  
ましたー。すこいっ！

ゲームオーバー！



Bボタンは、コインの枚数  
を決めます。Aボタンは、  
レバーを引いたり、回転を  
止めたりします。

ゲームを遊ぶ前に、BGグラフィックを入れて。それから、BASIC  
プログラムを入力してネ。

まず、賭けるコインの数を決めます。Bボタンを押して、コイン  
を入れてね。7枚まで入るの。で、Aボタンを押せば、レバーが引  
かれて、クルクル回転するんです。Aボタンを押せば、回転は止ま  
ります。こうして、止まったマークによって、コインの数が増えたり  
減ったりします。そうそう、コインは最初25枚ですー。

```

100 '●● GAME/16(チアキ+カナエ) ●●
110 DIM A$(7),B(7),C(7),M(2)
120 VIEW:SPRITE ON
130 PALETB 0,13,48,37,33
150 PALETB 2,13,48,41,25
160 PALETB 3,13,48,48,39
162 PALETS 0,13,48,22,1
163 PALETS 1,13,16,0,1
165 PALETS 2,13,48,39,22
170 S=25
180 M(0)=0:M(1)=0:M(2)=0
200 A$(0)="89:":B(0)=0
210 A$(1)="ケコサシ":B(1)=0
220 A$(2)="ソタチツ":B(2)=1
230 A$(3)="XYZ":B(3)=0
240 A$(4)="ヒョフヘホ":B(4)=0
250 A$(5)="チツト":B(5)=2
260 A$(6)="@ABCD":B(6)=0
270 A$(7)=CHR$(184)+CHR$(185)
+CHR$(186)+CHR$(187):B(7)=2
280 '
290 '●メインルーチン●
300 I$=""
305 IF S<0 GOTO1200
310 FOR I=18TO15STEP-1
320 LOCATE2,I:PRINT I$:
330 NEXT
335 LOCATE22,18:PRINT S;" ";
340 I$="" :J=18
350 FOR I=1 TO S/5
360 I$=I$+CHR$(207)
370 IF LEN(I$)=12 LOCATE2,J:
PRINT I$:I$="" :J=J-1
380 NEXT
390 LOCATE2,J:PRINT I$
400 C=0:LOCATE6,2:PRINT"
410 I=STRIG(0)
420 IF I=4 GOSUB1000
430 IF I=8 OR C=7 GOTO460
440 GOTO410
450 '
460 IF C=0 GOTO410
470 S=S-C:PLAY"T1C0B0C0B0C0B
0C0B0C0B0C0B0C0B0"
480 FOR I=8TO13
490 LOCATE16,I:PRINT" ";
500 LOCATE16,I+1:PRINT CHR$(
207):PAUSE20
510 NEXT
520 I=0
530 GOSUB1100:PAUSE2
540 IF STRIG(0)<>8 GOTO530
550 PLAY"T1C1D1F1"
560 FORJ=1 TO 10-(RND(3)-1)*
(RND(2)=0)
570 GOSUB1100:PAUSEJ
580 NEXT
590 I=I+1:IF I<3 GOTO530
600 M=0
610 FOR I=0TO7

```

130行から165行までは、  
パレットの設定をしています。  
180行から270行では、ル  
ーレットのマークを決めて  
ます。

300行から400行では、コ  
インの量を表示してます。

410行から440行では、入  
れるコインの量を決めてま  
す。

460行から510行では、ス  
ロットマシンのレバーを  
引くように表示してます。

520行から590行では、ル  
ーレットを回転させてます。  
変数Iは、回転するルーレ  
ットの値です。



600行から710行では、マークの状態によってスコアを決めています。変数Mは、その倍数。変数Cは、入れたコインの枚数。

750行から780行では、スロットレバーを元の状態にもどしています。それから、790行では、スコアに加算しています。

サブルーチン1では、コインを入れるのをしています。

サブルーチン2では、ルーレットを回すのをしています。

```

620 C(I)=0
630 NEXT
640 FOR I=0 TO 2
650 C(M(I))=C(M(I))+1
660 NEXT
670 FOR I=0 TO 7
680 IF C(I)>1 M=C(I)
690 NEXT
700 IF C(2)>1 OR C(0)>1 M=M*
2
710 IF C(5)>1 M=M*4
750 FOR I=15 TO STEP-1
760 LOCATE 16,I:PRINT CHR$(23
8):
770 NEXT
780 LOCATE 16,9:PRINT CHR$(20
7):
790 S=S+C*M
800 IF M>0 PLAY" T1C3F3C3B3",
810 GOTO 300
820
1000 '●サブルーチン1●
1010 LOCATE 12-C,2:PRINT CHR$(
207):
1020 C=C+1
1030 PLAY" T1B5D5"
1040 RETURN
1050
1100 '●サブルーチン2●
1110 M=M(I)
1120 M(I)=- (M+1)*(M<7)
1130 DEF SPRITE I,(B(M),1,0,
0,0)=A$(M)
1140 SPRITE I,48+I*24,86
1150 RETURN
1160
1200 '●ゲームオーバー●
1210 LOCATE 3,16:PRINT"*GAMEO
VER*":
1220 INPUT" ",A:GOTO 120

```

# BGグラフィック画面16

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
0																			H72	バ	イ	リ	ッ	ノ	H72	H72		
1																		H02	H02	H02	X	O	2	H02	H02	H02	H02	
2							G73	G73	G73	G73	G73	G73	G73				*	オ	ナ	ジ	モ	ノ	ガ		2	ッ		
3																												
4	E40	E40	E40	E40	E40	E40	E40	E40	E40	E40	E40	M20	M40	E40	E40		H02	H02	H02	X	O	4	H02	H02	H02	H02	H02	
5	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60		*	オ	ナ	ジ	モ	ノ	ガ		3	ッ		
6	M60	M60	B60	B60	B60	B60	B60	B60	B60	B60	B60	B60	B60	M60	M60		*	ベ	ン	ギ	ン	ガ		2	ッ			
7	M60	K50	K70	K50	K50	K20	K50	K50	K50	K20	K50	K50	L00	C60	M60		*	カ	メ	サ	ン	ガ		2	ッ			
8	M60	K50					K60			K60			K60	C60	M60	G72												
9	M60	K50					K60			K60			K60	C60	M60	K62	H02	H02	H02	X	O	8	H02	H02	H02	H02	H02	
10	M60	K50	L10	K50	K50	K10	K50	K50	K10	K50	K50	K50	L20	C60	M60	K62	*	ベ	ン	ギ	ン	ガ		3	ッ			
11	M60	M60	B70	B70	B70	B70	B70	B70	B70	B70	B70	B70	B70	M60	M60	K62	*	カ	メ	サ	ン	ガ		3	ッ			
12	M60	M60	M60	D40	D40	M60	D40	D40	D40	M60	D40	D40	M60	M60	M60	K62	*	ス	タ	ー	シ	ッ	ブ	ガ		2	ッ	
13	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	K62												
14	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	K62	H02	H02	H02	X	1	6	H02	H02	H02	H02	H02	
15	M60														M60	D20	K62	*	ス	タ	ー	シ	ッ	ブ	ガ		3	ッ
16	M60														M60	D20												
17	M60														M60		160	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30
18	M60	G73	G73	G73	G73										M60		J20	C	O	I	N	2	5				J20	
19	F40	F50	F50	F50	F50	F50	F50	F50	F50	F50	F50	F50	F50	F50	F50	F60	J00	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30
20	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50



気球をゴールまで上手に運ぶゲームです

# 17 バルーン・ボンバー

## ゲームの遊び方

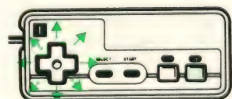
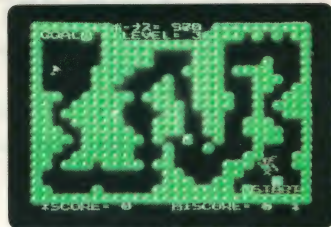
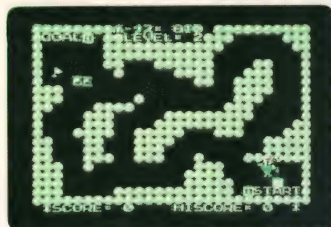
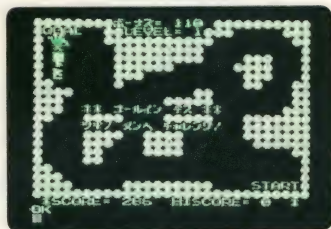
ポコポコ揺れる『気球』に乗って、小旅行…。

うーん、障害物はあるし、ちゃんとした通り道はないし、なかなか気球で旅行するのも、**タイヘンなんですネ。**

でも、上手になったら、もっと遠くへ行ってみたいナ。

テレビ画面の右下にあるのは、気球です。左上にあるのは、ゴール。それから、動いてるブロックは障害物なんです。

ゴールインするのは、ハタの上に気球をのせてAボタンを押します



コントローラで気球を動かします。ゴールのハタの上に気球をのせたら、Aボタンを押してネ！

このゲームを遊ぶ前に、BGグラフィックを入れて。それから、BASICプログラムを入力してネ。BGグラフィックは、あなたのレベルに合わせて選びますー。えと、練習用は、ゲームじゃなくつて、いろんな難しいコースを練習するためにあるんですよ。

このゲームは、画面の右下にある気球を、左上のゴール地点まで運ぶんです。気球は、**コントローラで動きます。**

ゴールのハタの上に気球をのせて、で、Aボタンを押せばゴールインなんです。**ハタにぶつけちゃ、だめなの一。**

LEVEL 1が成功したらLEVEL 2っていうふうに、だんだんレベルを上げてってネ。でもお、LEVEL 4はすーごく難しいの。ん、でも、こればっかりは練習するしかないと思う…。

自分で好きなコースを、BGグラフィックで作ってみるのもいいですねえ。**うんうん。**

```

1000 '●● GAME/17(チアキ+カナエ) ●●
1100 DIM M(7),N(7)
1200 CGSET1,2:VIEW:SPRITE ON
1300 PALETB 0,13,48,33,25
1400 S=0:D=995:C=0:L=2:R=6
1500 X=24:Y=18:A=24:B=16
1600 RESTORE
1700 FOR I=0TO7
1800 READ N(I)
1900 NEXT
2000 DATA 1,1,1,1,-1,-1,-1,-1
2100 FOR I=0TO7
2200 READ M(I)
2300 NEXT
2500 DATA 1,0,-1,0,-1,0,1,0
2600 DEF SPRITE 0,(2,1,0,0,0)
=CHR$(64)+CHR$(65)+CHR$(66)+
CHR$(67)
2700 LOCATE 0,21:PRINT " *SCOR
E= 0, HISCORE=";H;" *";
2800 '
3000 '●メインルーチン●
3100 I=STICK(0):VX=0:VY=0
3200 IF I<>0 GOSUB1000
3300 IF STRIG(0)=8 GOSUB1100
3500 LOCATE X,Y :PRINT " ";
3600 LOCATE A,B+1:PRINT " ";
3700 X=X+VX
3800 Y=Y+VY
3900 A=A+M(C)+VX
4000 B=B+VY
4100 P$=SCR$(X,Y)+SCR$(A,B)+S
CR$(A,B+1)
4200 IF P$<>" " GOTO1300
4300 LOCATE X,Y :PRINT CHR$(
254);
4400 LOCATE A,B+1:PRINT CHR$(
181);
4500 SPRITE 0,A*8+12,B*8+18
4600 '
4700 LOCATE L,R:PRINT " ";
4800 L=L+N(C)
4900 LOCATE L,R:PRINT CHR$(19
2);
5000 C=-(C+1)*(C<7)
5100 D=D-5
5200 IF D=0 GOTO1300
5300 LOCATE31,0:PRINT D;" ";
5400 'PAUSE50
5500 GOTO330
5600 '
1000 '●サブルーチン1●
1010 VX=0:VY=0:S=S+1
1020 IF (I AND2)=2 THENVX=-1
1030 IF (I AND1)=1 THENVX= 1
1040 IF (I AND8)=8 THENVY=-1
1050 IF (I AND4)=4 THENVY= 1
1060 RETURN
1070 '
1100 '●サブルーチン2●
1110 IF X=2 AND Y=4 GOTO1200

```

160行から250行では、風  
せんの動きとブロックの動  
きを配列に読み込んでます。  
配列N(I)はブロック、配列  
M(I)は風せんの動きです。

300行から450行では、風  
せんを動かしてます。変数  
X, Yは風せんの台の位置  
変数A, Bは風せんの位置  
です。

470行から490行では、ブ  
ロックを動かしてます。

540行のREM文をはずす  
と、スピードが遅くなりま  
す。ゲームが難しいと思  
う人は、はずしてください。

サブルーチン1は、風せん  
をコントローラで動かすル  
ーチンです。



サブルーチン2は、ゴール  
インしたかどうかを調べて  
います。

```

1120 RETURN
1130 '
1200 '●サブルーチン3●
1210 LOCATE5,10:PRINT"*** コール
イン デス ***";
1220 LOCATE5,12:PRINT"ツキノ メン
へ チャレンジ!";
1230 S=S+D
1240 LOCATE8,21:PRINT S;
1250 FOR I=1TO5
1260 PLAY"T1B0A0G0F0E0D0C0"
1270 NEXT
1280 END
1290 '
1300 '●ゲームオーバー●
1310 LOCATE5,10:PRINT"***ゲームオ
ーバース***";
1320 LOCATE5,12:PRINT"メイクトゥ チ
レンジ シネ!";
1330 IF S>H THEN H=S
1340 DEF SPRITE 0,(2,1,0,0,0
)=CHR$(180)+CHR$(181)+CHR$(1
1350 SPRITE 0,A*8+12,B*8+18
1360 FOR I=1TO6
1370 PLAY"T1B0C0B0C0B0C0B0"
1380 NEXT
1390 LOCATE8,21:PRINT S;
1400 INPUT";I:GOTO120

```



130 PALETB 0, 13, 48, 33, 25  
140 S=0: D=995: C=0: L=2: R=6

[illegible]



# BGグラフィック画面17-B

130 PALETB 0.13.48.33.27  
140 S=0:D=995:C=0:L=2:R=6

0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
0	G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70	ボ	ー	ナ	ス	=		1	0	0	0	G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70
1	G70	G	O	A	L	D40		G70	G70	L	E	V	E	L	=	3	G70	G70	G70	G70					G70	G70	G70
2	G70							G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70								G70	G70
3	G70							G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70									G70
4	G70							G70	G70			G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70									G70
5	G70		F70					G70	7					G70	G70	G70	G70	G70				G70	G70				G70
6	G70		F00													G70	G70	G70			G70	G70	G70				G70
7	G70	G70	G70																	G70	G70	G70	G70				G70
8	G70	G70	G70							G70											G70	G70					G70
9	G70	G70					G70	G70	G70										G70	G70	G70						G70
10	G70					G70	G70						G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70						G70
11	G70					G70	G70					G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70						G70	G70
12	G70					G70	G70				G70	G70	G70	G70	G70					G70	G70				G70	G70	G70
13	G70	G70				G70	G70				G70	G70	G70	G70									G70	G70	G70	G70	G70
14	G70	G70				G70	G70				G70	G70	G70										G70	G70	G70	G70	G70
15	G70	G70				G70	G70				G70	G70	G70				G70				G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70
16	G70	G70	G70			G70											G70	G70	G70								G70
17	G70	G70	G70												G70	G70	G70	G70									G70
18	G70	G70	G70												G70	G70	G70	G70									G70
19	G70	G70	G70						G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70			D40	S	T	A	R	T	G70
20	G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70

130 PALETB 0,13,48,33,21  
140 S=0:D=995:C=0:L=1:R=9

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
0	G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70	✱	-	+	×	=		1	0	0	0	G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70
1	G70	G70	G70	G70	A	L	D40		G70	G70	L	E	V	E	L	=	3	G70	G70					G70	G70	G70	G70	G70
2	G70						G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70					G70	G70	G70	G70
3	G70						G70										G70	G70	G70						G70	G70	G70	G70
4	G70						G70										G70	G70	G70									G70
5	G70						G70										G70	G70	G70			G70	G70					G70
6	G70						G70			G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70			G70	G70	G70				G70
7	G70	G70	G70				G70	G70			G70						G70	G70	G70			G70	G70	G70				G70
8	G70	G70					G70				G70						G70	G70	G70	G70			G70	G70				G70
9	G70	F00					G70				G70						G70	G70	G70	G70			G70	G70				G70
10	G70	G70	G70				G70	G70			G70			G70	G70	G70	G70							G70	G70			G70
11	G70						G70				G70	G70					G70	G70						G70	G70			G70
12	G70						G70				G70	G70					G70			G70	G70	G70	G70					G70
13	G70	G70					G70	G70			G70			G70	G70					G70	G70	G70	G70		G70	G70	G70	G70
14	G70	G70	G70				G70	G70			G70			G70					G70	G70	G70	G70	G70		G70	G70	G70	G70
15	G70	G70	G70				G70	G70			G70							G70	G70	G70	G70	G70	G70		G70	G70	G70	G70
16	G70	G70	G70	G70							G70						G70	G70	G70	G70								G70
17	G70	G70	G70	G70	G70						G70						G70	G70	G70	G70								G70
18	G70	G70	G70	G70	G70						G70																	G70
19	G70	G70	G70	G70	G70	G70					G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70								G70
20	G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70	G70	D40	S	T	A	R	T	G70	G70



130 PALETB 0, 13, 48, 33, 20  
140 S=0: D=995: C=0: L=3: R=10

[illegible]

BGグラフィック画面17-D

```
1130 PALETB 0,13,48,33,17
1140 S=0:D=995:C=0:L=13:R=13
```

[illegible]



立体迷路のなかから脱出できるか！

# 18 立体！三次元迷路

## ゲームの遊び方

わたい迷路の中に、まよいこんじゃったんです。

みなさんは、こんな体験あります？ しかも、頼りになるのが、『コンパス』だけ…なんて。ちよっぴり心ぼそいな。

でも、みなさんと一緒なら、大丈夫だもん！

テレビ画面の真ん中には、迷路の中の様子が表示されています。迷路の上には、コンパスが、画面の左下には今いる位置があるんです。

迷路は、左上が(1,1)，右下が(29,19)となっています。ゴールは(1,1)です。

迷路は、上が北，下が南，左が西，右が東に向いています。だから，なるべく北へ，なるべく西へゆくようにするんです。

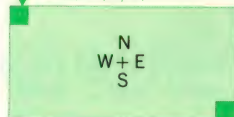
NORTH=北

SOUTH=南

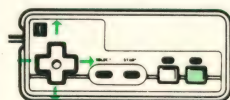
EAST=東

WEST=西

出口(1,1)

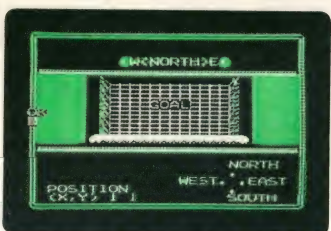
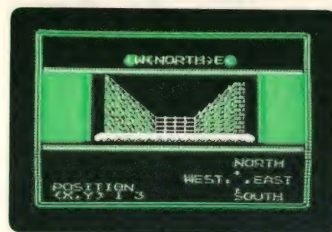
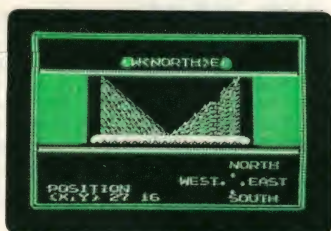
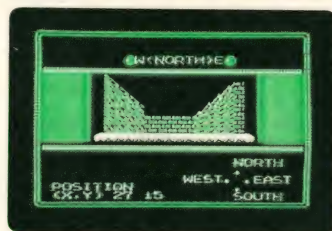


(29,19)入口



コントローラを上を押すと北，下を押すと南，左を押すと西，右を押すと東へ向きます。

Aボタンを押すと，進みます。



ゲームを遊ぶ前に，BGグラフィックを入れて。それからBASICプログラムを入力します。他の迷路を試してみたい人は，プログラムの迷路のデータを替えてネ。

このゲームは，立体迷路の中からゴールへ行くんです。最初は，座標(29,19)にいます。ゴールは，座標(1,1)なんです。

コントローラで，見る方角を決めます。方角ですよー，間違えないでネ。一歩進みたい時は，Aボタンを**ボン**って押すの。こうして，迷路を歩いて，ゴールまでゆきますっ！

うーん，でも初めはよく分らないと思いますー。特に，方向感覚が。そのために，方向磁石があるんです。たとえば，コレが『W<NORTH>E』てなったら，正面が**北**，左側が**西**，右側が**東**ということです。

# 割込み式三、本立、川

```

100  '●● GAME/18(チアキ+カナエ) ●●
110  DIM D(1,20),A(15)
120  VIEW:SPRITEOFF
130  PALETB 0,13,48,37,18
150  X=29:Y=19:VX=0:VY=-1
200  RESTORE
210  FORI=0TO20
220  FORJ=0TO1
230  READ I$
240  D(J,I)=VAL("&H"+I$)←
250  NEXT
260  NEXT
270  DATA FFFF,FFFE,A088,220A
280  DATA EEEA,83AB,00AA,FBAB
290  DATA EFAA,82AA,082A,FAAA
300  DATA 8AA2,822A,AABE,BEEA
310  DATA AA80,A28A,BAFF,AEBA
320  DATA 8008,2882,FFEB,EBFE,882A
330  DATA 2A0A,ABEA,ABEA,A80A
340  DATA ABFE,AFAE,A802,8022
350  DATA BFFA,FFEA,8002,000A
360  DATA FFFF,FFFE
370  FORI=0TO15
380  READ I$
390  A(I)=VAL("&H"+I$)←
400  NEXT
410  DATA 8000,4000,2000,1000
420  DATA 0800,0400,0200,0100,0080,00
430  DATA 40,0020,0010,0008,0004,0002,
440  DATA 0001
450  '
460  '●メインルーチン●
470  VIEW
480  IFVY=-1 I$="W<NORTH>E"
490  IFVY=1 I$="E<SOUTH>W"
500  IFVX=-1 I$="S<WEST>N"
510  IFVX=1 I$="N<EAST>S"
520  LOCATE10,3:PRINT I$:
530  LOCATE7,19:PRINT X;Y;"
540  "
550  M=X+VY:N=Y-VX:GOSUB1000
560  IFI=0 M=7:N=5:GOSUB1100
570  M=X-VY:N=Y+VX:GOSUB1000
580  IFI=0 M=20:N=5:GOSUB1100
590  M=X+VX:N=Y+VY:GOSUB1000
600  IFI Z=6:GOSUB1200:GOTO80
610  M=X+VX+VY:N=Y+VY-VX:GOSUB1000
620  IFI=0 M=9:N=7:GOSUB1100
630  M=X+VX-VY:N=Y+VY+VX:GOSUB1000
640  IFI=0 M=18:N=7:GOSUB1100
650  M=X+VX*2:N=Y+VY*2:GOSUB1000
660  IFI Z=4:GOSUB1200:GOTO80
670  M=X+VX*2+VY:N=Y+VY*2-VX:GOSUB1000
680  IFI=0 M=11:N=9:GOSUB1100
690  M=X+VX*2-VY:N=Y+VY*2+VX:GOSUB1000

```

200行から340行では、迷路の形のデータを、配列D(I,J)に読み込んでます。30行から340行のデータを取り替えると迷路が変わります。

300行から340行のデータ

350行から390行では、迷路のデータを本当の迷路にするための数値を読み込んでます。

500行から560行では、今どの方向を向いてるかを表示しています。それから、今いる位置を表示しています。

610行から780行では、迷路のデータから、目の前に見えるはずの三次元迷路を表示しています。



800行では、ゴールインしたかどうかを調べてます。  
810行から830行では、コントロールによって方向を変えたり、進んだりします。

サブルーチン1は、迷路の状態を調べるためのルーチンです。変数M, Nに調べたい位置の値を入れてこのルーチンと呼ぶと、変数Iにカベがあるかないかが入るんです。

サブルーチン2では、両側に通り道があるように表示してます。

サブルーチン3では、正面にカベがあるように表示してます。ゴールのカベのときは、ちゃんとゴールのカベを表示します。

サブルーチン4では、一歩進むようにしてます。

サブルーチン5では、コントロールの動きを方向の変数VX, VYに入れてます。

```

760 IF I=0 M=16:N=9:GOSUB1100
770 M=X+VX*3:N=Y+VY*3:GOSUB1
0
780 IF I Z=2:GOSUB1200
790 '
800 IF X=1 AND Y=1 GOTO1500
810 I=STICK(0):J=STRIG(0)
820 IF I GOSUB1400:GOTO500
830 IF J GOSUB1300:GOTO500
840 GOTO800
850 '
1000 '●サブルーチン1●
1010 I=0
1020 J=D(M/16,N)
1030 IF (J AND A(M MOD 16))=A(
M MOD 16) I=1
1040 RETURN
1050 '
1100 '●サブルーチン2●
1110 LOCATEM,N:PRINT " ";
1120 FOR I=N+1 TO 11
1130 LOCATEM,I:PRINT CHR$(19
5);
1140 NEXT
1150 RETURN
1160 '
1200 '●サブルーチン3●
1202 I$=CHR$(195)+CHR$(195)
1204 IF M=1 AND N=0 I$=CHR$(2
10)+CHR$(210)
1210 FOR I=12-Z TO 11
1220 LOCATE14-Z,I
1230 FOR J=1 TO Z
1240 PRINT I$:
1250 NEXT
1260 PRINT
1270 NEXT
1280 RETURN
1290 '
1300 '●サブルーチン4●
1310 M=X+VX:N=Y+VY:GOSUB1000
1320 IF I RETURN
1330 X=X+VX:Y=Y+VY
1340 RETURN
1350 '
1400 'サブルーチン5●
1410 VX=(I=2)-(I=1)
1420 VY=(I=8)-(I=4)
1430 RETURN
1440 '
1500 '●ゲームオーバー●
1510 LOCATE12,8:PRINT"GOAL";
1520 END

```

300 DATA FFFF,FFFE,A8A0,0002  
.AEAF,EBBA,8888,2AA2,EBFB  
310 DATA BABE,A802,8202,AFBA  
.BEB,A802A,A28A,FFEA,FFFA  
320 DATA 800A,0002,BBFF,FFFE  
.AA00,0802,AAFF,FBFA,A888  
330 DATA 820A,AFBB,BEEA,8880  
.A0AA,EEAE,EFAA,A0AA,0A22  
340 DATA BEEB,FABA,8008,0082  
.FFFF,FFFF

300 DATA FFFF,FFFE,A808,2202  
.ABAB,AAFE,AA28,AA82,AABE  
310 DATA AEBA,8A82,A222,EABA  
.BBFA,AAAA,8882,ABAA,EABE  
320 DATA 8A22,AAA2,BAFA,AEBA  
.A2A2,A202,BEAA,BBBA,82AA  
330 DATA 8A0A,EEAE,ABEA,A0A0  
.A82A,BEBE,ABAA,80A0,A8AA  
340 DATA AFBF,AFBA,A080,2002  
.FFFF,FFFF

300 DATA FFFF,FFFE,A088,0802  
.BBAB,FBBE,8A28,8A02,EAFA  
310 DATA AEFE,8822,A802,BBAE  
.BBFA,82A2,8A0A,FEBA,EAFA  
320 DATA A000,8AA2,BFAE,BBBE  
.A0AA,A0A2,BAAA,AEBA,8228  
330 DATA 0A0A,FAEF,FBFA,8288  
.000A,BEBB,FBAA,8882,08A2  
340 DATA FFFE,BEBA,8000,808A  
.FFFF,FFFF

300 DATA FFFF,FFFE,8800,2082  
.EBFF,FEBA,A880,2022,AEBF  
310 DATA AFEA,A2A0,A88A,BAEE  
.AABE,802A,AAA2,BEAA,AAAA  
320 DATA 888A,AAAA,BBBA,AEBA  
.88A0,A882,EEAB,ABBE,88AA  
330 DATA 2022,BBAB,BBBA,8A28  
.02AA,FFEF,FEAA,8220,A20A  
340 DATA BEBF,AAFA,8080,0801  
.FFFF,FFFF

300 DATA FFFF,FFFE,A208,0082  
.AAEB,BABE,8288,8A22,FABA  
310 DATA EBEA,8A88,2A02,ABEF  
.AEBA,8800,A0A2,EFEE,BFAA  
320 DATA 8822,A0AA,AFBA,AEAA  
.A002,A8AA,BFFF,AFAA,8220  
330 DATA A80A,BEBE,AAFE,8000  
.1402,BFBF,ABFA,A822,2A2A  
340 DATA AAAA,EEAA,8820,2002  
.FFFF,FFFF



# BGグラフィック画面18

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	
0	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30
1	J20																												J20
2	J20																												J20
3	J20									G70										G70									J20
3	J20	E40	E40	E40	E40	E40	E40	E40	E40	E40	E40	E40	E40	E40	E40	E40	E40	E40	E40	E40	E40	E40	E40	E40	E40	E40	E40	E40	J20
4	J20	M70	M70	M70	M70	K60		G13													G03		K60	M70	M70	M70	M70	M70	J20
6	J20	M70	M70	M70	M70	K60		G33	G13												G03	G23	K60	M70	M70	M70	M70	M70	J20
7	J20	M70	M70	M70	M70	K60		G33	G33	G13											G03	G23	K60	M70	M70	M70	M70	M70	J20
8	J20	M70	M70	M70	M70	K60		G33	G33	G33	G13										G03	G23	K60	M70	M70	M70	M70	M70	J20
9	J20	M70	M70	M70	M70	K60		G33	G33	G33	G33	G13									G03	G23	K60	M70	M70	M70	M70	M70	J20
10	J20	M70	M70	M70	M70	K60		G33	G33	G33	G33	G33	G13								G03	G23	K60	M70	M70	M70	M70	M70	J20
11	J20	M70	M70	M70	M70	K60		G33	G33	G33	G33	G33	G33	G13							G03	G23	K60	M70	M70	M70	M70	M70	J20
12	J20	M70	M70	M70	M70	K60	I03	I13	I13	I13	I13	I13	I13	I13	I13	I13	I13	I13	I13	I13	I23	K60	M70	M70	M70	M70	M70	M70	J20
13	J20	E50	E50	E50	E50	E50	E50	E50	E50	E50	E50	E50	E50	E50	E50	E50	E50	E50	E50	E50	E50	E50	E50	E50	E50	E50	E50	E50	J20
14	J20																												J20
15	J20																												J20
16	J20																												J20
17	J20																												J20
18	J20																												J20
19	J20																												J20
20	J00	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J30	J10

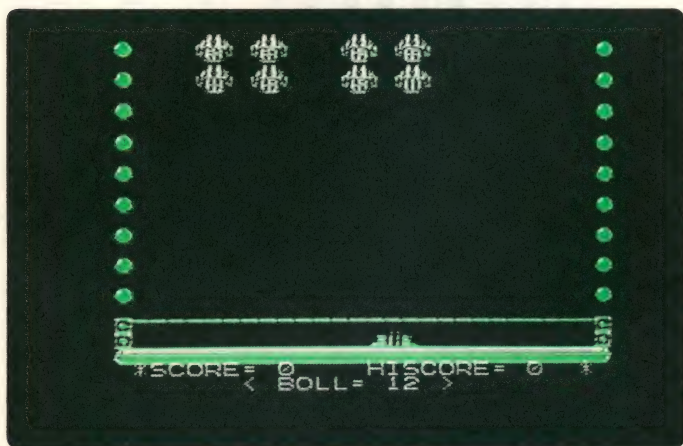
『宇宙人』の侵略を防げ！

# 19 インベーダー

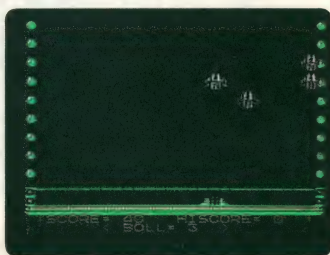
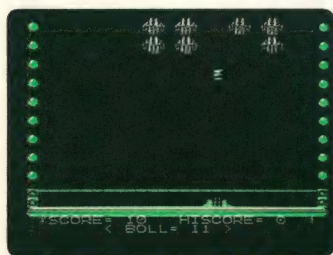
## ゲームの遊び方

ドッコドッコと、『インベーダー』が宇宙から地球へ、侵入してきました。もう、地球は、タイヘンなんですよ。

地球を守る方法は、ただひとつ…。ブロック・ミサイルで、インベーダーをやっつけるだけです。がんばってネ。



テレビ画面の上の方にいるのは、インベーダーです。全部で8ヒキでできます。画面の下の方にいるのは、ミサイル砲です。左右に動かして、ミサイルを発射します。

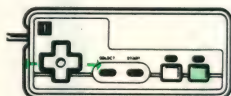


インベーダーが1ヒキでも地上まで来るとゲームオーバーです。

ゲームを遊ぶ前に、BGグラフィックを入れて、それから、BASICのプログラムを入力してネ。

このゲームは、空から降りてくるインベーダー群を、ミサイル砲でやっつけるんです。インベーダーは、8ヒキです。

ミサイルは、12コしかないので、よく狙って射ってくださいね。全部ミサイルを使ったり、インベーダーが地上まで来るとゲームオーバーです。



コントローラで左右に動かします。それから、Aボタンでミサイルを発射します。



```

100 '●●GAME/19(チアキ+カナエ) ●●
110 DIMX(7),Y(7),A(17),B(17)
120 CGSET1,2:VIEW:SPRITE ON
130 PALETB 0,1,48,37,22
150 S=0:L=0
200 LOCATE0,21:PRINT" *SCORE
= 0 HISCORE=";H;" *"
210 LOCATE7,22:PRINT"< BOLL=
>"
280 I=0
290 FORX=1TO10STEP3
300 FORY=L TO L+2STEP2
310 DEF SPRITE I,(3,1,0,0,0)
="XYZ"
320 X(I)=X:Y(I)=Y
330 SPRITEI,X*8+12,Y*8+18:I=
I+1
340 NEXT
350 NEXT
360 RESTORE
370 FORI=0TO17
380 READA(I),B(I)
390 NEXT
400 DATA 2,0,2,0,2,0,2,0,2,0
,2,0,2,0,2,0,0,2,-2,0,-2,0,-
2,0,-2,0,-2,0,-2,0,-2,0,-2,0
,0,2
410 A=0:B=12:X=11:Y=20:M=0:M
=0
420 '
500 '●メインルーチン●
510 IFN=1 GOTO1100
520 IFN=0 GOTO1300
550 M=-(M+1)*(M<17)
560 IFA(M)=0 N=-(N=0)
590 IFA=8 GOTO1900
600 GOTO500
610 '
1000 '●サフ*ーチン1●
1010 IFY<20 RETURN
1020 J=STICK(0)
1030 VX=(J=2)-(J=1):X=X+VX
1050 IF(X=0)+(X=23) X=X-VX
1060 LOCATEX,19:PRINT" ";CHR
$(249);CHR$(226);CHR$(251);"
";
1070 IFSTRIG(0)>0 Y=17
1080 RETURN
1090 '
1100 '●サフ*ル*ーチン2●
1110 FORI=0TO7
1120 IFX(I)=225 GOTO1180
1130 LOCATEX(I),Y(I):PRINT"
";
1140 X(I)=X(I)+A(M)
1150 Y(I)=Y(I)+B(M)
1160 LOCATEX(I),Y(I):PRINTCH
R$(48+I);
1170 SPRITEI,X(I)*8+12,Y(I)*
8+18

```

```

1180 IF I MOD 2 = 0 GOSUB 1000
1190 IF Y < 20 GOSUB 1500
1200 IF Y(I) > 15 GOTO 2000
1210 NEXT
1220 GOTO 550
1230 '
1300 ' ●サブルーチン3●
1310 FOR I = 7 TO 0 STEP -1
1320 IF X(I) = 225 GOTO 1380
1330 LOCATE X(I), Y(I) : PRINT "
":
1340 X(I) = X(I) + A(M)
1350 Y(I) = Y(I) + B(M)
1360 LOCATE X(I), Y(I) : PRINT C
HR$(48 + I);
1370 SPRITE I, X(I) * 8 + 12, Y(I) *
8 + 18
1380 IF I MOD 2 = 0 GOSUB 1000
1390 IF Y < 20 GOSUB 1500
1400 IF Y(I) > 15 GOTO 2000
1410 NEXT
1420 GOTO 550
1430 '
1500 ' ●サブルーチン4●
1510 FOR J = 1 TO 2
1520 LOCATE X + 2, Y : PRINT " ";
1530 Y = Y - 1
1535 P$ = SCR$(X + 2, Y)
1540 IF P$ > " " GOSUB 1700 : GOSU
B1600 : GOTO 1570
1550 IF Y = 0 GOSUB 1600 : GOTO 157
0
1560 LOCATE X + 2, Y : PRINT CHR$(1
92);
1570 NEXT
1580 RETURN
1590 '
1600 ' ●サブルーチン5●
1610 Y = 20 : J = 5 : B = B - 1
1630 LOCATE 14, 22 : PRINT B; " ";
1640 IF B = 0 A = 8

```



## BGグラフィック画面 19

[illegible]

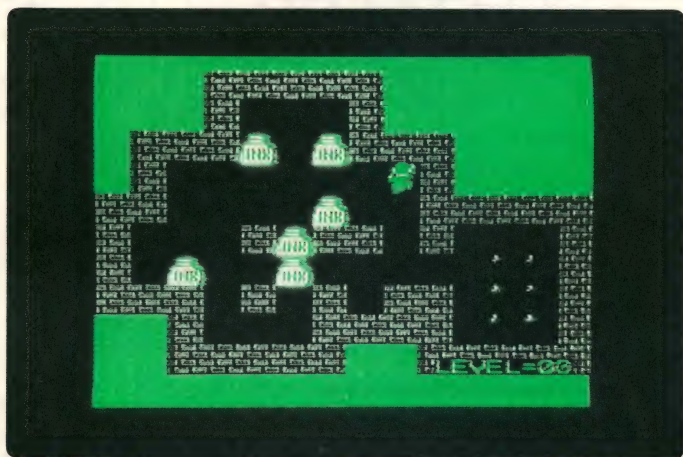
倉庫番のアルバイト。いねむりしちゃあ、だめなの

## 20 倉庫番だって、タイヘンです！

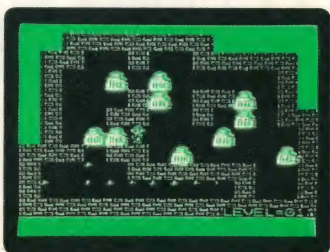
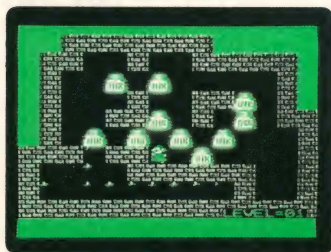
## ゲームの遊び方

アルバイトを、してみたいナ…。それで、荷物室の整理をすることになったの。でもね、荷物室には、『荷物』がバラバラにちらがってるの。もう、いやになっちゃうよぉ…。

うーん、それでも、**一生懸命**、整理整頓しなくっちゃあ！



テレビ画面の真ん中らへん  
にいるマリオが、あなたで  
す。倉庫の中には、荷物が  
ころがってますね。



ぜんぶ整理整とんできましたー

次のハターン…

ゲーム遊ぶ前に、BGグラフィックを入れて。それから、BACICプログラムを入れてネ。でも、パズルのパターンによってBGグラフィックが替ったり、プログラムが変わったりしますー。

このゲームは、食庫の中の『荷物』を整理整頓 するんです。倉庫の中の〈、〉のマークがあるところに、かたづければいいの。ね。簡単でしょ。終わったら、Bボタン押してね。

自分でオリジナルパターンを作るのが、いいです。



コントローラで動かします。  
整理整頓ができたなら、Bボ  
タンを一



変数 X, Y は、人の位置で  
す。

220から260行では、画面  
の下の方をぬり絵してるん  
です。

310行から270行では、コ  
ントローラ入力です。390で  
は、普通に動くときそれか  
ら400では、荷物を押して  
動くときです。

サブルーチン 1 では、荷物  
を動かせるかなって調べて  
ます。

サブルーチン 2 では、人を  
動かします。変数 X, Y,  
VX, VY に値を入れてこ  
のルーチンと呼ぶと、動く  
んです。

サブルーチン 3 では、人と  
荷物を動かします。

```
100 '●● GAME/20(チアキ+カナエ) ●●
120 CGSET1,0:VIEW:SPRITE ON
130 PALETB 2,13,39,16,0
150 X=12:Y=13:VX=-1:VY=0
200 DEF SPRITE 0,(0,1,1,0,0)
=CHR$(0)+CHR$(1)+CHR$(2)+CHR
$(3)
210 SPRITE 0,X*8+16,Y*8+22
220 FOR I=0 TO 27 STEP2
230 COLOR I,21,2
240 LOCATE I,21:PRINT CHR$(2
53);CHR$(253);
250 LOCATE I,22:PRINT CHR$(2
53);CHR$(253);
260 NEXT
270 '
300 '●メインルーチン●
310 I=STICK(0):VX=0:VY=0
320 IF STRIG(0)>0 GOTO1400
330 IF I=0 GOTO300
340 IF I=2 THEN VX=-1
350 IF I=1 THEN VX=1
360 IF I=8 THEN VY=-1
370 IF I=4 THEN VY=1
380 P$=SCR$(X+VX*2,Y+VY*2)
390 IF P$<"(" GOSUB1100
400 IF P$=CHR$(249) GOSUB100
0
410 PLAY" T1B0":PAUSE10
420 GOTO300
430 '
1000 '●サブルーチン1●
1010 P$=SCR$(X+VX*4,Y+VY*4)
1020 IF P$>"(" THEN RETURN
1030 GOSUB1200:GOSUB1200
1040 RETURN
1050 '
1100 '●サブルーチン2●
1110 M=VX+VY+2-((VX*2)<VY)*(-
VX*2-VY*2+4)
1120 DEF MOVE(0)=SPRITE(0,M,
1,4,1,0)
1130 POSITION 0,X*8+16,Y*8+2
2
1140 X=X+VX*2
1150 Y=Y+VY*2
1160 SPRITE 0:MOVE 0
1170 RETURN
1180 '
1200 '●サブルーチン3●
1210 M=VX+VY+2-((VX*2)<VY)*(-
VX*2-VY*2+4)
1220 DEF MOVE(0)=SPRITE(0,M,
1,4,5,0)
1230 POSITION 0,X*8+16,Y*8+2
2
1240 SPRITE 0:MOVE 0
1250 LOCATE X+VX*2,Y+VY*2 :
PRINT" ";
1260 LOCATE X+VX*2,Y+VY*2+1:
```

Bボタンを押したらー

コントローラ

```

PRINT " ";
1270 LOCATE X+VX*3,Y+VY*3 :
PRINT CHR$(249);CHR$(251);
1280 LOCATE X+VX*3,Y+VY*3+1:
PRINT CHR$(250);CHR$(252);
1290 X=X+VX
1300 Y=Y+VY
1310 PAUSE3
1320 RETURN
1330 ,
1400 , ●サブルーチン4●
1410 RESTORE
1420 READ I,J
1425 IF I+J GOTO1440
1430 IF SCR$(I,J)<>CHR$(249)
GOTO300 ←ちゃんと倉庫にしまったか…?
1435 GOTO1420
1440 FOR I=1 TO 5
1450 PLAY" T1C0D0E0F0"
1460 NEXT
1470 LOCATE 5,10:PRINT" ** GO
OD!! ";
1480 END
1490 ,
1500 ,
1510 DATA 22,13,24,13,22,15, ←
24,15,22,17,24,17,0,0

```

サブルーチン4では、本当に倉庫にしまったかを調べてます。

倉庫のデータでは



おかあちゃん  
わたしの下着  
どっかにしまっ  
たの？



# BGグラフィック画面20

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
0	F50	F50	F50	F50	F50	F50	F50	F50	F50	F50	F50	F50	F50	F50	F50	F50	F50	F50	F50	F50	F50	F50	F50	F50	F50	F50	F50	F50
1	F50	F50	F50	F50	F50	F50	G72	G72	G72	G72	G72	G72	G72	G72	G72	G72	F50	F50	F50	F50	F50	F50	F50	F50	F50	F50	F50	F50
2	F50	F50	F50	F50	F50	F50	G72	G72	G72	G72	G72	G72	G72	G72	G72	F50	F50	F50	F50	F50	F50	F50	F50	F50	F50	F50	F50	F50
3	F50	F50	F50	F50	F50	F50	G72	G72						G72	G72	F50	F50	F50	F50	F50	F50	F50	F50	F50	F50	F50	F50	F50
4	F50	F50	F50	F50	F50	F50	G72	G72						G72	G72	F50	F50	F50	F50	F50	F50	F50	F50	F50	F50	F50	F50	F50
5	F50	F50	G72	G72	G72	G72	G72	G72	M10 M30				M10 M30	G72	G72	G72	G72	G72	G72	G72	F50	F50	F50	F50	F50	F50	F50	F50
6	F50	F50	G72	G72	G72	G72	G72	G72	M20 M40				M20 M40	G72	G72	G72	G72	G72	G72	G72	F50	F50	F50	F50	F50	F50	F50	F50
7	F50	F50	G72	G72															G72	G72	F50	F50	F50	F50	F50	F50	F50	F50
8	F50	F50	G72	G72															G72	G72	F50	F50	F50	F50	F50	F50	F50	F50
9	G72	G72	G72	G72									M10 M30						G72	G72	G72	G72	G72	G72	G72	G72	G72	G72
10	G72	G72	G72	G72									M20 M40						G72	G72	G72	G72	G72	G72	G72	G72	G72	G72
11	G72	G72							G72	G72	M10 M30	G72	G72	G72	G72	G72			G72	G72							G72	G72
12	G72	G72							G72	G72	M20 M40	G72	G72	G72	G72	G72			G72	G72							G72	G72
13	G72	G72				M10 M30					M10 M30																G72	G72
14	G72	G72				M20 M40					M20 M40																G72	G72
15	G72	G72	G72	G72	G72	G72			G72	G72			G72	G72			G72	G72	G72	G72							G72	G72
16	G72	G72	G72	G72	G72	G72			G72	G72			G72	G72			G72	G72	G72	G72							G72	G72
17	F50	F50	F50	F50	F50	G72	G72						G72	G72	G72	G72	G72	G72	G72	G72							G72	G72
18	F50	F50	F50	F50	F50	G72	G72						G72	G72	G72	G72	G72	G72	G72	G72							G72	G72
19	F50	F50	F50	F50	F50	G72	G72	G72	G72	G72	G72	G72	G72	G72	F50	F50	F50	F50	G72	G72	G72	G72	G72	G72	G72	G72	G72	G72
20	F50	F50	F50	F50	G72	G72	G72	G72	G72	G72	G72	G72	G72	G72	F50	F50	F50	F50	G72	G72	L	E	V	E	L	=	O	G72

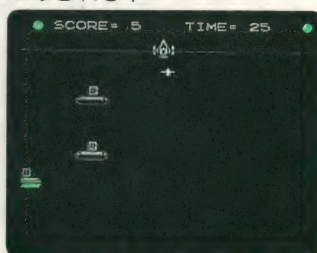
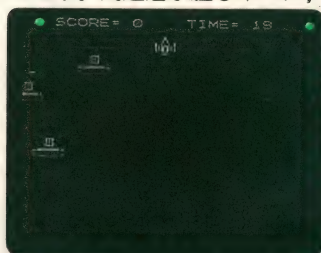
ドイツの誇る潜水艦『Uボート』を、撃破せよ！

## 21 ディープ・スカナー

### ゲームの遊び方

第2次世界大戦の後半のことです。ドイツの誇る潜水艦『Uボート』によって、多くの船がやられていました。

この『Uボート』をやっつけるために、駆逐艦から爆雷を落とすんです。高速潜水艦Uボート、やっつけられる？



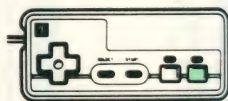
海の上にいるのは、駆逐艦です。船には、ちょっと見えないケド、駆逐艦なんですー。  
それから、海中には潜水艦がいます。なるべく下の方のをやっつけてネ。

ゲームを遊ぶ前に、**BGグラフィック**を入れて。それから、**BASICプログラム**を入力してネ。

このゲームは、海の中をとある『**敵の潜水艦**』を爆雷でやっつけるんです。爆雷は、1度に4コまでポコポコ落とせますー。

ゲームが始まると、テレビ画面の左から潜水艦が出てきます。上手にねらって、爆雷をポコポコ落としてね。ちゃあんと当たると、潜水艦はやられちゃうの。下の方の潜水艦の方が、スコアが高いんですヨ。でね、**タイムが500以上**になっちゃうと、ゲームオーバーです。でも、ゲームオーバーなのに表示されません。そのまま、プログラム終了しちゃいます。

もう1度あそびたいナ、と思ったら…。RUNを実行しないと、だめなの。不便ですねー。**ごめんなさいっ！** でもオ、メモリが少なくて、ちゃんと作れませんでした。



コントローラで駆逐艦は左右に動きます。Aボタンで爆雷を発射するんでーす。



配列 A\$(1), B\$(1)には、潜水艦の形が入ってます。配列 X(1)には、潜水艦の位置が入ってます。それから、配列 M(1)には、潜水艦の状態が入ってます

```

100 '●● GAME/21(チアキ+カナエ) ●●
110 DIMA$(4),B$(4),X(5),M(5)
,L(3),R(3)
120 CGSET1,1:VIEW:SPRITE ON
130 PALETB 0,1,48,33,17:PALE
TB 1,2,48,41,25:PALETB 2,2,4
8,35,19:PALETB 3,2,48,37,21
200 A$(0)=CHR$(250):A$(1)="
"+CHR$(250):A$(2)=" "+CHR
R$(250):A$(3)=" " :A$(4)="
":X=12:C=0
250 B$(0)=CHR$(197)+CHR$(198
):V$(1)=CHR$(236)+CHR$(196)+
B$(0):B$(2)=" "+B$(1):B$(3)
=" "+CHR$(236)+CHR$(196):B$
(4)=" "
300 LOCATE0,4:FORI=1TO99:PRI
NT" ":NEXT:FORI=0TO5:M(
I)=-1:NEXT
390 DEF SPRITE 0,(0,1,0,0,0)
="ヒ°ホ°ホ°":FORI=0TO3:DEF SP
RITE I+1,(3,0,0,0,0)=CHR$(20
9):L(I)=0:NEXT
500 '●メインメニュー●
510 FORI=0TO5
520 IFC MOD(I+1) GOTO550
530 IFM(I)<0 GOSUB1100
540 IFM(I)>-1 GOSUB1000
550 NEXT
560 FORJ=0TO1
570 I=(C MOD2)*2+J:IFL(I) GO
SUB1400
590 NEXT
600 GOSUB1200:C=C+1:IFC>500
END
610 LOCATE20,0:PRINTC;
620 GOTO500
630 '
1000 '●サブメニュー1●
1010 N=X(I):M=M(I)
1020 LOCATEN,I*3+4:PRINTA$(M
):LOCATEN,I*3+5:PRINTB$(M);
1040 N=N-(M>1)*2:M=M-(N=0)-(
N>22):X(I)=N:M(I)=M
1070 IFM=5 M(I)=-1
1080 RETURN
1100 '●サブメニュー2●
1110 IFRND((C/20MOD10)+15) R
ETURN
1120 X(I)=0:M(I)=0:RETURN
1200 '●サブメニュー3●
1210 J=STICK(0):VX=(J=2)-(J=
1):X=X+VX
1220 IFX=2 OR X=24 X=X-VX
1250 SPRITE0,X*8+16,38
1260 IFSTRIG(0) GOSUB1300
1270 RETURN
1300 '●サブメニュー4●
1310 I=0
1320 IFL(I)=0 GOTO1350

```

510から550では、潜水艦を動かしてます。560から590では、爆雷を動かしてます

サブメニュー1では、潜水艦を表示してます。ここを作るのたいへんだっただす。

サブメニュー2では、潜水艦の設定をします。

サブメニュー3では、駆逐艦を動かします。変数Xは、その位置なんです。

潜水艦のかたちを決めます

タイム

```

1330 I=I+1:IFI=4 RETURN
1340 GOTO1320
1350 L(I)=X+1:R(I)=4:PLAY"T1
C1D1":RETURN
1400 '●サブルーチン5●
1410 R(I)=R(I)+1
1420 IFR(I)=22 SPRITE I+1:L(
I)=0:RETURN
1440 IFSCR$(L(I),R(I))>" " G
OTO1500
1460 SPRITEI+1,L(I)*8+16,R(I
)*8+22:RETURN
1500 '●サブルーチン6●
1510 DEF SPRITE 7,(3,1,0,0,0
)=CHR$(176)+".[ ]"
1520 SPRITE 7,L(I)*8+12,R(I
)*8+18
1530 FORJ=1TO3:PLAY"T1F0E0D0
C0":NEXT
1540 J=(R(I)-4)/3
1550 LOCATEX(J)+2,J*3+4:PRIN
T" ";LOCATEX(J),J*3+5*PRINT
" ";
1570 M(J)=-1:L(I)=0:SPRITE I
+1
1580 S=S+5+10*J:LOCATE9,0:PR
INTS:
1590 RETURN

```

サブルーチン5では、爆雷を落としています。

サブルーチン6では、爆雷がどの潜水艦にぶつかったのかを調べてますー。



# BGグラフィック画面21

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
0		G73									O					T	I	M	E	=		O						G73
1																												
2																												
3	E00	E00	E00	E00	E00	E00	E00	E00	E00	E00	E00	E00	E00	E00	E00	E00	E00	E00	E00	E00	E00	E00	E00	E00	E00	E00	E00	E00
4	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50
5	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50
6	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50
7	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50
8	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50	K50
9	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51
10	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51
11	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51
12	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51	K51
13	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52
14	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52
15	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52
16	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52	K52
17	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53
18	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53
19	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53
20	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53	K53

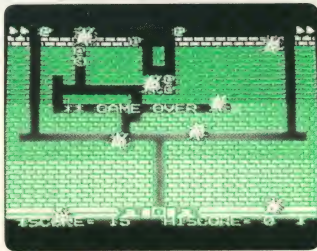
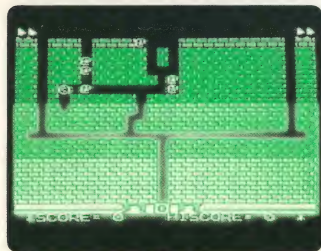
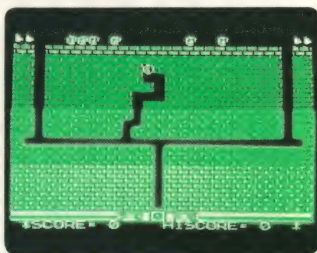
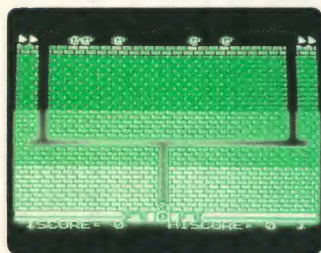
地下基地へ攻めてくる『エイリアン』を、退治します

## 22 2001年地底の旅

### ゲームの遊び方

2001年。地球のエネルギーは、すべて地下に頼っていました。  
ところが、このことに気が付いた『エイリアン』が、チャンスとばかりに攻めてきちゃったの。ワッ、どうしましょ！

ンもう、いやな性格のエイリアンさんって、キライなんだからあ。



テレビ画面の上からエイリアンが落ちてきます。エイリアンは〈S〉です。画面の下の方には、もぐらタンクがいます〈O〉。エイリアンは、キゼツすると〈Q〉になります。

『地面もぐり』をしだしたら、スグに追いかけてネ。基地がやられちゃいます。それから、もぐらタンクは画面上下左右に、行き過ぎないようにしないと、だめなの。エラーが出ちゃいます。

ゲームを遊ぶ前に、BGグラフィックを入れて…。それから、BASIOプログラムを入力してネ。

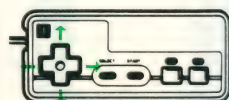
このゲームは、空から落ちてくるエイリアンが、地底の基地に侵入、よいようにガンバるんです！ ねっ。なかなか楽しそうでしょう。もちろん、自信作ですー。

エイリアンは、落ちると少しのあいだキゼツしちあいます。それに、横に動けないと地面にもぐるんです。この『地面もぐり』は、横に動ける時でも、気が向くとやります。

このエイリアンを退治するには、『もぐらタンク』でキゼツしてる時に回収しちゃえば、大丈夫！

でも、エイリアンにぶつかるとゲームオーバーです。

このゲームのコツは、うーん、エイリアンが『地面もぐり』をしないようにする、かなあ？



『もぐらタンク』は、コントロールキーで動かします。



配列 X(1), Y(1)はエイリアンの位置の変数です。  
配列 M(1)はエイリアンの状態, V(1)は動きの変数です。

サブルーチン1では、エイリアンの位置を決めます。

サブルーチン2では、エイリアンの動きを決めます。落ちるならサブルーチン3を、横に動くならサブルーチン4を呼びます。

サブルーチン3では、エイリアンが落ちるようにします。落ちこちた後、配列 M(1)にキゼツする時間の値を入れます。

サブルーチン4では、エイリアンを横に動かしています。動くところに、何かあったらサブルーチン7を呼びます。

```

1000 '●● GAME/22(チアキ+カナエ) ●●
1100 DIM X(5),Y(5),M(5),V(5)
1200 CGSET1,0:VIEW:SPRITE OFF
1300 PALETB 0,13,48,33,17
1400 PALETB 1,13,48,35,19
1500 PALETB 2,13,48,37,21
1600 PALETB 3,13,48,41,25
1700 C=0:X=13:Y=19
2000 LOCATE0,21:PRINT" *SCORE
    =0 HISCORE=";H;" **";
2100 FORI=0TO5
2200 Y(I)=-1:M(I)=0
2300 NEXT
2400 LOCATEX,Y:PRINTCHR$(180)
    ;
2500 '
4000 '●メインルーチン●
4100 J=(C MOD3)*2
4200 FORI=J TOJ+1
4300 IFY(I)=-1 GOSUB1000
4400 IFY(I)>-1 GOSUB1100
4500 NEXT
5000 I=STICK(0)
5100 IFI GOSUB1500
5400 C=C+1
5500 GOTO400
5600 '
1000 '●サブルーチン1●
1010 X(I)=RND(20)+3
1020 Y(I)=0
1030 PLAY"T1B1C1B1C1"
1040 LOCATEX(I),Y(I):PRINT"$
    "
1050 RETURN
1060 '
1100 '●サブルーチン2●
1110 P$=SCR$(X(I),Y(I)+1)
1120 IFP$=" " GOSUB1300:RETU
RN
1130 IFP$>" " GOSUB1400:RETU
RN
1140 IFP$=CHR$(180) GOTO2000
1150 RETURN
1160 '
1300 '●サブルーチン3●
1310 LOCATEX(I),Y(I):PRINT"
    "
1320 Y(I)=Y(I)+1
1330 LOCATEX(I),Y(I):PRINT"0
    "
1335 P$=SCR$(X(I),Y(I)+1)
1340 IFP$=" " GOTO1300
1350 IFP$=CHR$(180) GOTO2000
1360 PLAY"T1E1F1E1F1E1F1E1"
1370 M(I)=10-S/30
1380 RETURN
1390 '
1400 '●サブルーチン4●
1410 M(I)=M(I)+(M(I)>0)
1420 IFM(I) RETURN
1430 IFV(I)=0 V(I)=RND(7)-3
1440 LOCATEX(I),Y(I):PRINT"
    "

```

エイリアンを動かすんですー  
もぐらタンクを動かします

少しの間キゼツノ

```

1450 IFSCR$(X(I)+SGN(V(I)),Y
(I))>" " GOSUB1800
1460 X(I)=X(I)+SGN(V(I))
1470 LOCATEX(I),Y(I):PRINT"$
";
1475 IFY(I)>19 GOTO2000
1480 V(I)=V(I)-SGN(V(I))
1490 RETURN
1495 '
1500 '●サブルーチン5●
1510 VX=(I=2)-(I=1)
1520 VY=(I=8)-(I=4)
1530 P$=SCR$(X+VX,Y+VY)
1540 IFP$="$" GOTO2000
1550 IFP$="$@" GOSUB1700
1560 LOCATEX,Y:PRINT" ";
1570 X=X+VX
1580 Y=Y+VY
1590 LOCATEX,Y:PRINTCHR$(180
);
1600 RETURN
1610 '
1700 '●サブルーチン6●
1710 PLAY"T1C2D2"
1720 FORI=0TO5
1730 IFX(I)=X+VX AND Y(I)=Y+
VY Y(I)=-1
1740 NEXT
1750 S=S+5
1760 LOCATE8,21:PRINTS;
1770 IFS=250 GOTO2200
1780 RETURN
1790 '
1800 '●サブルーチン7●
1810 IFP$=CHR$(180) GOTO2000
1820 IFSCR$(X(I)-SGN(V(I)),Y
(I))>" " Y(I)=Y(I)+1
1840 V(I)=0
1850 IF RND(600-C)<3 Y(I)=Y(
I)+1
1860 RETURN
1870 '
2000 '●ゲームオーバー●
2010 SPRITE ON
2020 FORI=0TO7
2030 DEF SPRITE I,(3,1,0,0,0
)=CHR$(180)+CHR$(181)+CHR$(1
82)+CHR$(183)
2040 SPRITE I,RND(28)*8+16,R
ND(21)*8+22
2050 NEXT
2060 FORI=1TO5
2070 PLAY"T1B0A0G0F0E0D0C0"
2080 NEXT
2090 LOCATES,9:PRINT" ** GAME
OVER ** ";
2100 INPUT" ",I:GOTO120
2110 '
2200 '●ゲームオーバー●
2210 LOCATES,9:PRINT" ** YOU
WIN!! ** ";
2220 INPUT" ",I:GOTO120

```

サブルーチン5では、もぐらタンクを動かしています。

サブルーチン6では、エイリアンの回収をしています。1つ回収するとスコアに5点プラスします。

サブルーチン7では、エイリアンがぶつかった時の処理をしています



# BGグラフィック画面22

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
0																												
1	F73	F73																									F73	F73
2	F33	F33	F33	F33	F33	F33	F33	F33	F33	F33	F33	F33	F33	F33	F33	F33	F33	F33	F33	F33	F33	F33	F33	F33	F33	F33	F33	F33
3	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32
4	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32
5	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32
6	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32
7	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32
8	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32
9	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31
10	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31
11	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31
12	F31																											F31
13	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31
14	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31
15	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30
16	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30
17	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30
18	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30
19	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30	F30
20	F50	F50	F50	F50	F50	F50	F50	F50	F50	F60	M10	M30	D70	D40	D50	M10	M30	F40	F50	F50	F50	F50	F50	F50	F50	F50	F50	F50

ふたりで、リンゴ狩りをします

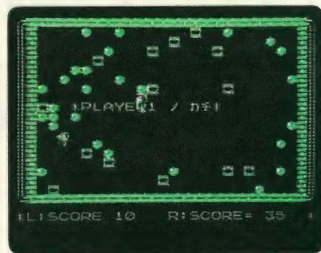
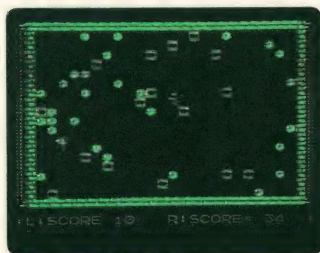
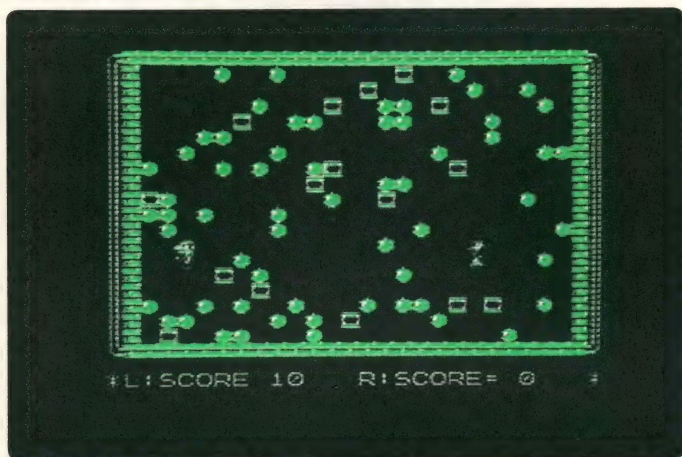
## 23 お花畑で、いっしょにネ！

### ゲームの遊び方

ふたりで、リンゴ狩りをするんです…。

でもあ、リンゴの数は、決まっています。そうすると、どーしても競争になっちゃいますよねー。ほんと、こまっちゃうの。

ケンカしないように、リンゴ狩りをたのしみましょう。



ゲーム遊ぶ前に、BGグラフィックを入れて、それから、BASICプログラムを入力してネ。

このゲームは、**2人で遊ぶ**んです。なので、「ひとりっこ」の人はお友だちと遊んでね。これは、2人で画面にちらばった『リンゴ』を取るの。**たくさん取った方の勝ちー。**

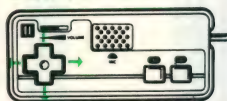
コントローラー I の人は『マリオ』コントローラー II の人は『レディ』を動かします。カベやブロックにぶつからないでネ。

テレビ画面のまわりにあるのは、カベです。画面中には、レンガとリンゴがたくさんあります。

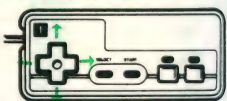
コントローラー I の人は、マリオ、コントローラー II の人はレディを動かします。

カベとかブロックにぶつからないようにしてね。ぶつかっちゃうとゲームオーバーですー！

#### ●コントローラー I



#### ●コントローラー II



『マリオ』は、コントローラー I で動かします。『レディ』は、コントローラー II で動かします。



配列X(I), Y(I)は、それぞれマリオ、レディの位置です。

210から260行では、ブロックを表示してます。270から320行では、リンゴを表示してます。

410から420行では、マリオを、430から440行ではレディを動かしてます。

サブルーチン1では、マリオ、レディを動かしてます。

サブルーチン2では、どちらが勝ったのかを調べてます。

```

1000 '●● GAME/23(チアキ+カナエ) ●●
1100 DIM X(1),Y(1),S(1)
1200 CGSET1,0:VIEW:SPRITE ON
1300 PALETB 0,2,48,40,22
1400 PALETB 1,2,48,39,21
1500 X(0)=5:Y(0)=13
1600 X(1)=15:Y(1)=13
1700 PALETS 0,2,37,20,26
2000 LOCATE 0,21:PRINT"*L:SCORE="
2100 FOR I=0 TO 15
2200 X=RND(26)+1
2300 Y=RND(18)+1
2400 IF SCR$(X,Y)>" " GOTO220
2500 LOCATE X,Y:PRINT CHR$(20
2600 NEXT
2700 FOR I=0 TO 61
2800 X=RND(26)+1
2900 Y=RND(18)+1
3000 IF SCR$(X,Y)>" " GOTO280
3100 LOCATE X,Y:PRINT CHR$(21
3200 NEXT
3300 LOCATE X(0),Y(0):PRINT"
3400 LOCATE X(1),Y(1):PRINT"
3500 '
4000 '●メインルーチン●
4100 J=STICK(0):I=0 ← マリオの場合です
4200 IF J GOSUB1000
4300 J=STICK(1):I=1 ← レディの場合です
4400 IF J GOSUB1000
4500 GOTO400
4600 '
10000 '●サブルーチン1●
1010 VX=(J=2)-(J=1)
1020 VY=(J=8)-(J=4)
1030 P$=SCR$(X(I)+VX,Y(I)+VY)
1040 IF P$>" " GOSUB1200
1050 M=VX+VY+2-((VX+VX)<VY)*
(-VX-VX-VY-VY+4)
1060 DEF MOVE(1)=SPRITE(I,M,
1,4,0,0)
1070 POSITION I,X(I)*8+12,Y(
I)*8+16
1080 MOVE I ← 動かしてます
1090 X(I)=X(I)+VX
1100 Y(I)=Y(I)+VY
1110 RETURN
1120 '
12000 '●サブルーチン2●
1210 IF P$=CHR$(215) GOTO1250
1220 IF P$=CHR$(209) GOTO1450
1230 IF P$=CHR$(195) GOTO1450
1240 '
1250 S(0)=S(0)+1:S=S+1
1260 IF S=60 GOTO1400

```

```

1270 LOCATE I+I*14,21:PRINT
S(I):
1280 LOCATE X(I)+VX,Y(I)+VY:
PRINT " ";
1290 PLAY"T1C0B0"
1300 RETURN
1310 '
1400 '●サブルーチン3●
1410 IF S(0)>S(1) GOTO1500
1420 IF S(1)>S(0) GOTO1600
1430 END
1440 '
1450 IF I=1 GOTO1500
1460 IF I=0 GOTO1600
1470 END
1480 '
1500 '●ゲームオーバー1●
1510 LOCATE 5,9:PRINT"*PLAYE
R1 ノ カチ*";
1520 INPUT"",I:GOTO120
1530 '
1600 '●ゲームオーバー2●
1610 LOCATE 5,9:PRINT"*PLAYE
R2 ノ カチ*";
1620 INPUT"",I:GOTO120

```

サブルーチン3では、どっちが勝ったのかを調べてます。

マリオの勝ち

レディの勝ち

マリオの勝ち

レディの勝ち

お兄ちゃん、  
わたしの勝ちね！



ハハハ、まいった...



# BGグラフィック画面23

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
0	I61	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	I71
1	J21	F31																									F31	J21
2	J21	F31																									F31	J21
3	J21	F31																									F31	J21
4	J21	F31																									F31	J21
5	J21	F31																									F31	J21
6	J21	F31																									F31	J21
7	J21	F31																									F31	J21
8	J21	F31																									F31	J21
9	J21	F31																									F31	J21
10	J21	F31																									F31	J21
11	J21	F31																									F31	J21
12	J21	F31																									F31	J21
13	J21	F31																									F31	J21
14	J21	F31																									F31	J21
15	J21	F31																									F31	J21
16	J21	F31																									F31	J21
17	J21	F31																									F31	J21
18	J21	F31																									F31	J21
19	J01	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	F31	J11
20																												

エレベーターを上手に利用して、エイリアンをやっつけてッ!

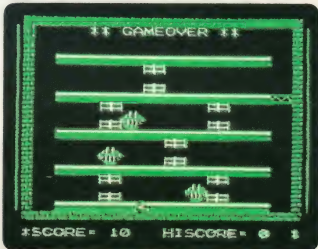
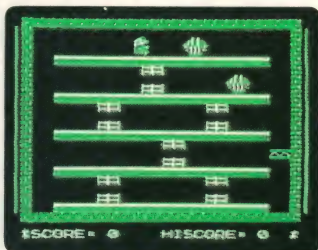
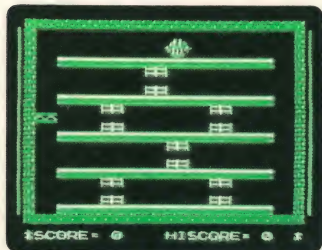
## 24 恐怖のエレベーター・エイリアン

### ゲームの遊び方

ビルのなかに『エイリアンさん』が、入ってきちゃったの。

このエイリアンさん、とっても強くて…。だって、歩くのはや  
いし、ひとだってパクパクたべちゃうし。こわーい。

でもね、ひとつだけ、弱点があるから、だいじょうぶ。



テレビ画面には、5階だてのビルがあります。それぞれの階には、ハシゴがかかっています。

それから、エイリアンなんかも歩いてますネー。5階にいるマリオを動かすんですよ。

エレベータに乗るのって、とてもタイヘンです。なれるまで練習してね。

このゲームを遊ぶ前に、BGグラフィックを入れて…。それから、BASICプログラムを入力してネ。BGグラフィックは、みなさんが好きなものを選べばいいの。

で、**RUNします。**すると、テレビ画面にはエイリアンがパッコパコ、つぎつぎに歩いてきます。でも、『マリオ』がいないんですー。どうしたの?。うーん、じつはコントローラを押すまで、出てこないんですネ。

このゲームは、ハシゴの上からエイリアンにのっかって、やっつけちゃうんです。エレベータに乗って、上へあがることもできるんですよー。えと、**エレベータの乗り方が**、ちよつぷりむづかしいの。床と同じ高さになったらタイミングよく乗って、そのあとコントローラを上を押しててね。

このゲームは、ぜひ遊んでもらいたあいの。ウン!



コントローラを左右に動かすと、マリオが動きます。エレベータに乗ったときは、コントローラを上を押さないと、落っこちちゃうんです。AボタンかBボタンを押すと、ハシゴを降りれます。エイリアンの上に落ちれば、いいのー。



配列D(1)は、エレベータの動きの変数です。配列V(1)とY(1)とVY(1)には、エイリアンの位置とか動く方向が入ってます。160行では、マリオの形を決めています。220行では、エレベータの動きを決めます。250行では、エイリアンの形を決めています。

410から440行でエイリアンを動かしています。  
460から470行で、エレベーターを動かしています。  
500から520行で、マリオを動かしています。

サブルーチン1では、エイリアンを出す準備をしています。

サブルーチン2では、エイリアンを動かしています。マリオを食べると1800行へジャンプします。

サブルーチン4では、エレベータを動かしています。

```

1000 '●● GAME24(チアキ+カネ) ●●
1100 DIM D(9),X(4),Y(4),VX(4)
      ,A$(2)
1200 CGSET1,0:VIEW:SPRITE ON
1300 PALETB 2,13,44,37,21
1400 PALETB 0,13,48,39,22
1500 S=0:C=0:B=2:A=9:X=12:Y=2
      :VX=1
1600 A$(0)=CHR$(0)+CHR$(1)+CHR$(2)+CHR$(3):A$(1)=CHR$(20)
      +CHR$(21)+CHR$(22)+CHR$(23):
      A$(2)=CHR$(1)+CHR$(0)+CHR$(3)
      +CHR$(2)
2000 FORI=1TO26:COLOR I,21,2:
      LOCATE I,21:PRINT CHR$(195):
      :NEXT
2100 LOCATE 0,23:PRINT" *SCOR
      E=0 HISCORE=";H;" *";
2200 FORI=0TO9:D(I)=20-I*2:NEXT
2500 FORI=0TO4:VX(I)=0:DEF SP
      RITE I,(0,1,0,0,0)="XYZI":SP
      RITE I:NEXT:SPRITE 7
4000 '●メインルーチン●
4100 FORI=0TO4
4200 IFVX(I)=0 GOSUB10000←エイリアンを表示しない
4300 IFVX(I) GOSUB11000←エイリアンを表示
4400 NEXT
4600 C=C+1:IFC>300 GOTO1800
4700 IFC MOD2 GOSUB1300
5000 I=STICK(0)
5100 IFI GOSUB1400
5200 IFSTRIG(0) GOSUB1600
5500 GOTO4000
10000 '●サブルーチン1●
1010 IFRND(30-C/10)>0 RETURN
1020 J=RND(2)
1030 IFJ=0 X(I)=2:Y(I)=2+RND
      (5)*4:VX(I)=11
1040 IFJ=1 X(I)=24:Y(I)=2+RND
      (5)*4:VX(I)=-11
1050 PLAY"T1D0C0"←ビボノと音ノ
1060 RETURN
1100 '●サブルーチン2●
1110 IFABS(VX(I))=1 SPRITE I
      :VX(I)=0:RETURN
1120 X(I)=X(I)+SGN(VX(I))*2
1130 PS=SCR$(X(I),Y(I))+SCR$(
      X(I)+1,Y(I))
1140 SPRITE I,X(I)*8+16,Y(I)
      *8+22
1150 IFPS<>" " GOTO1800
1160 VX(I)=VX(I)-SGN(VX(I))
1180 RETURN
1300 '●サブルーチン3●
1310 LOCATEB,D(A):PRINT" ";
1320 A=C/2 MOD10:IFA=9 B=2-(
      B=2)*22
1330 LOCATEB,D(A):PRINTCHR$(

```

```

208);CHR$(208);
1340 RETURN
1400 '●サブルーチン4●
1410 VX=(I=2)-(I=1)
1420 LOCATEX,Y:PRINT" ";
1430 DEF SPRITE 7,(0,1,0,-(V
X=1),0)=A$(VX+1):X=X+VX
1440 SPRITE 7,X*8+16,Y*8+22
1450 LOCATEX,Y:PRINT".";
1460 P$=SCR$(X-(VX=1),Y+2):I
FP$<>CHR$(197) GOSUB1500
1480 RETURN
1500 '●サブルーチン5●
1510 IFP$<>CHR$(208) GOTO180
1520 IFC MOD2=0 Y=Y-2 ←エレベータと
1530 RETURN ともにのぼる
1600 '●サブルーチン6●
1610 P$=SCR$(X,Y+3)+SCR$(X+1
,Y+3):IFP$<>CHR$(210)+CHR$(2
10) RETURN
1620 LOCATEX,Y:PRINT" ";
1630 FORI=1TO4:Y=Y+1
1640 SPRITE7,X*8+16,Y*8+22:P
LAY"T1B0A0G0F0"
1650 NEXT:LOCATEX,Y:PRINT"."
:
1660 FORI=0TO4
1670 IFX=X(I)ANDY=Y(I) GOSUB
1700
1680 NEXT
1690 RETURN
1700 '●サブルーチン7●
1710 S=S+10:LOCATE8,23:PRINT
S;
1720 SPRITE I:VX(I)=0 ←エイリアンを
1730 RETURN 消します
1800 '●サブルーチン8●
1810 FORI=Y TO20:SPRITE 7,X*
8+16,I*8+22:PAUSE10:NEXT
1820 PLAY"T1B5A5G5F5"
1830 LOCATE7,1:PRINT" ** GAME
OVER ** ";
1840 IFS>H H=S
1850 INPUT"" .I:GOTO120

```

サブルーチン4では、マリオを動かしています。変数X, Yは、その位置が入ります。マリオの下が床じゃなかったらサブルーチン5を呼びます。

サブルーチン5では、エレベータに乗ったのか、床から落ちちゃったのかを調べます。

サブルーチン6では、ハシゴをおりてます。ハシゴの下にエイリアンがいたらサブルーチン7を呼びます。

サブルーチン7では、スコアに10点プラスしています。



# BGグラフィック画面24

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
0		F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	
1	K62	F32		G70																				G70			F32	K62
2	K62	F32																									F32	K62
3	K62	F32																									F32	K62
4	K62	F32			F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52			F32	K62
5	K62	F32		G70						H22	H22						H22	H22						G70			F32	K62
6	K62	F32																									F32	K62
7	K62	F32								H22	H22						H22	H22									F32	K62
8	K62	F32			F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52			F32	K62
9	K62	F32		G70			H22	H22													H22	H22		G70			F32	K62
10	K62	F32																									F32	K62
11	K62	F32					H22	H22													H22	H22					F32	K62
12	K62	F32			F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52			F32	K62
13	K62	F32		G70						H22	H22						H22	H22						G70			F32	K62
14	K62	F32																									F32	K62
15	K62	F32								H22	H22						H22	H22									F32	K62
16	K62	F32			F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52			F32	K62
17	K62	F32		G70			H22	H22													H22	H22		G70			F32	K62
18	K62	F32																									F32	K62
19	K62	F32					H22	H22													H22	H22					F32	K62
20	K62	F32			F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52			F32	K62

## BGグラフィック画面24-B

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
0		F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	
1	K62	F32			G70																			G70			F32	K62
2	K62	F32																									F32	K62
3	K62	F32																									F32	K62
4	K62	F32			F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52			F32	K62
5	K62	F32				H22	H22			H22	H22						H22	H22			H22	H22		G70			F32	K62
6	K62	F32																									F32	K62
7	K62	F32				H22	H22			H22	H22						H22	H22			H22	H22					F32	K62
8	K62	F32			F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52			F32	K62
9	K62	F32				H22	H22			H22	H22						H22	H22			H22	H22		G70			F32	K62
10	K62	F32																									F32	K62
11	K62	F32				H22	H22			H22	H22						H22	H22			H22	H22					F32	K62
12	K62	F32			F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52			F32	K62
13	K62	F32				H22	H22			H22	H22						H22	H22			H22	H22		G70			F32	K62
14	K62	F32																									F32	K62
15	K62	F32				H22	H22			H22	H22						H22	H22			H22	H22					F32	K62
16	K62	F32			F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52			F32	K62
17	K62	F32				H22	H22			H22	H22						H22	H22			H22	H22		G70			F32	K62
18	K62	F32																									F32	K62
19	K62	F32				H22	H22			H22	H22						H22	H22			H22	H22					F32	K62
20	K62	F32			F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52	F52			F32	K62



2ヒキの『ガラゴロン』を、ブロックで囲んでネ

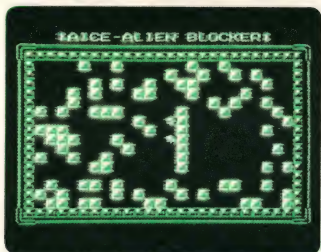
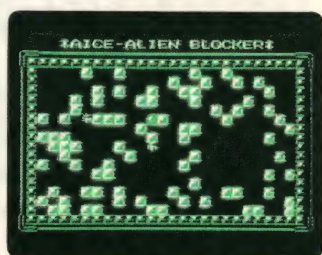
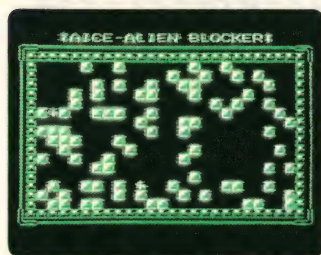
## 25 ヒョロロンとガラゴロン

### ゲームの遊び方

昔むかし…。あるところに、『ガラゴロン』が2ヒキと『ヒョロロン』がいました。ガラゴロンは、ヒョロロンが大好きで、なにかと追いかけてきます。ヒョロロンだって、食べられたくないもん。どうにか、**ブロック**で囲って助かりたいんです。

テレビ画面には、たっくさんブロックが表示されます。それから、エイリアンさんやブロックマンなんかも登場します。

まずワナを作っておいて、おびきよせますー。で、後からだんだん小さくするんです。



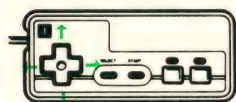
このゲームを遊ぶ前に、BGグラフィックを入れて…。それから、**BASICプログラム**を入力しておいてネ。

RUNすると、テレビ画面にはブロックがたっくさん、『エイリアン』が2ヒキ、『ブロックマン』がでてきますー。

このゲームは、ブロックでエイリアンをとじこめちゃうんです。とにかく、とじこめちゃえば、勝ち！

でも、エイリアンに食べられちゃうと、ゲームオーバーなんです。うーんと、このゲームのコツは、まず、ワナを仕掛けるの。ブロックで、**大きめの囲い**を作っておいて、だんだん小さくしてつちやいます。

あとは、そーですね、ブロックで壁を作っておくことくらいかな？ こうして、2ヒキのエイリアンをとじこめちゃいますー。でもあ、**なかなか上手にできません**。やだなー。



コントローラで、上下左右に動かします。

```

1000 '●● GAME/25(チアキ+カナエ) ●●
1100 DIM X(1),Y(1),A(7),B(7)
1200 VIEW:SPRITE OFF
1400 PALETB 1,13,48,21,4
1500 O=-1:S=0:X=13:Y=10
2100 FOR I=1 TO 90
2200 LOCATE RND(24)+2,RND(16)
+3:PRINT CHR$(192);
2300 NEXT
2400 A(0)=0:B(0)=-1:A(1)=1:B(
1)=-1:A(2)=1:B(2)=0:A(3)=1:B
(3)=1:A(4)=0:B(4)=1:A(5)=-1:
B(5)=1:A(6)=-1:B(6)=0:A(7)=-
1:B(7)=-1
2500 FOR I=0 TO 1
2600 X(I)=RND(24)+2
2700 Y(I)=RND(16)+3
2800 LOCATE X(I),Y(I):PRINT"$
"; ← エイリアンさんを表示
2900 PLAY"T1B5A5":PAUSE50
3000 NEXT
3100 LOCATE X,Y:PRINT CHR$(20
7);
3200 '
4000 '●メインルーチン●
4100 FOR C=0 TO 1
4200 IF X(C) GOSUB1000
4500 I=STICK(0):IFI=0 GOTO540
4600 VX=(I=2)-(I=1)
4700 VY=(I=8)-(I=4)
4800 P$=SCR$(X+VX,Y+VY)
4900 IF P$<>" " GOSUB1300
5000 LOCATE X,Y:PRINT" ";
5100 X=X+VX
5200 Y=Y+VY
5300 LOCATE X,Y:PRINT CHR$(20
7);
5400 NEXT:IF O GOTO400
5500 GOTO1400
5600 '
1000 '●サブルーチン1●
1010 I=RND(2)
1020 IF I GOSUB1100 ← ランダムに動きます
1030 IF I=0 GOSUB1200 ← 追っかけます
1040 IF P$=CHR$(207) O=0
1050 LOCATE X(C),Y(C):PRINT"
";
1060 X(C)=X(C)+VX
1070 Y(C)=Y(C)+VY
1080 LOCATE X(C),Y(C):PRINT"
$";
1090 RETURN
1095 '
1100 '●サブルーチン2●
1110 J=0
1120 I=RND(8)
1130 P$=SCR$(X(C)+A(I),Y(C)+
B(I))
1140 IF P$<>CHR$(192) VX=A(I
):VY=B(I):RETURN

```

配列X(1), Y(1)には、エイリアンの位置が入ります。配列A(1), B(1)にはエイリアンが周りを調べるときのデータが入ります。

420行では、エイリアンが表示されるならサブルーチン1を呼んでます。  
450から530行では、人を動かしてます。

サブルーチン1では、エイリアンを動かしてます。

サブルーチン2では、ランダムな動きにします。



サブルーチン3では、追っ  
かける動きにします。

サブルーチン4では、プロ  
ックを押してます。

```
1150 I=-(I+1)*(I<7):J=J+1
1160 IF J<8 GOTO1130
1170 X(C)=0:S=S+1:IF S<2 RET
URN
1180 RETURN
1190 '
1200 '●サブルーチン3●
1210 VX=SGN(X-X(C))
1220 VY=SGN(Y-Y(C))
1230 PS=SCR$(X(C)+VX,Y(C)+VY)
1240 IF PS<>CHR$(192) RETURN
1250 GOTO1100
1260 '
1300 '●サブルーチン4●
1310 IF PS="$" O=0
1320 PLAY"T1C0D0E0F0"
1330 IF SCR$(X+VX*2,Y+VY*2)<
>" " VX=0:VY=0:RETURN
1340 LOCATE X+VX*2,Y+VY*2:PR
INT CHR$(192):
1350 RETURN
1360 '
1400 '●ゲームオーバー●
1430 PLAY"T1B3A3G3F3E3D3C3"
1440 LOCATE 7,10:PRINT"*GAME
OVER*";
1450 LOCATE 7,12:PRINT"もう サ
ンネンテシタ!";
1460 INPUT"",I:GOTO120
1470 '
1500 '●ゲームオーバー●
1510 LOCATE 7,10:PRINT"* YOU
WIN
1520 INPUT"",I:GOTO120
```

[illegible]



# 一生懸命はよして ちょっとひとやすみ

ゲームを遊ぶのは、ひとまず『おやすみ』にして…。ここでちょっと、頭の体操！

ここでは、ゲームはおやすみして、カンタンなクイズを出してみたいと思います。

でも、カンタンといっても、BASICプログラムをちゃーんと作れないと、だめですよ。すぐには、解けないかもしれないけど、じっくり、ゆっくり考えてネ。

それじゃあ、第1問…。

## 第1問

次のプログラムの中に、線で囲んだ空白がありますよネ。そこに、15文字以内の命令を入れて、プログラムをRUNしたときの画面が写真みたくなるように、してください。

FOR-NEXT命令の仕組みを、よく考えてみると分ると思います。でも、コレは難しいですよー。

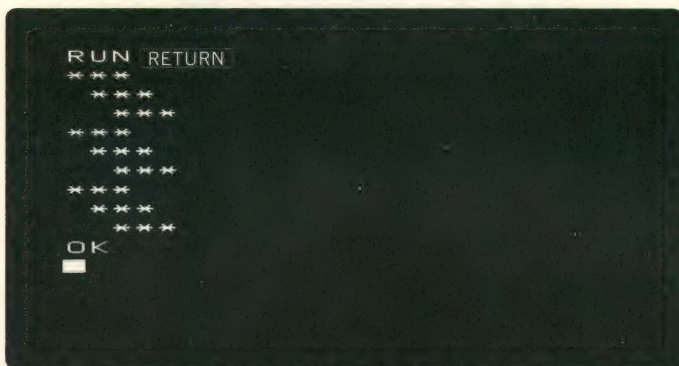
```
10 FOR I=0 TO 10 STEP 2  
20 PRINT I;  
30 IF I=  
40 NEXT  
50 END
```

```
RUN  
1 3 5 7 9 2 4 6 8 10  
OK  
■
```

## 第2問

今度のプログラムを、また空白の部分に命令を入れてください。  
このプログラムでは、IF文の代わりにどーやってすればいいのが、  
考えてくださいネ。13字以内です。

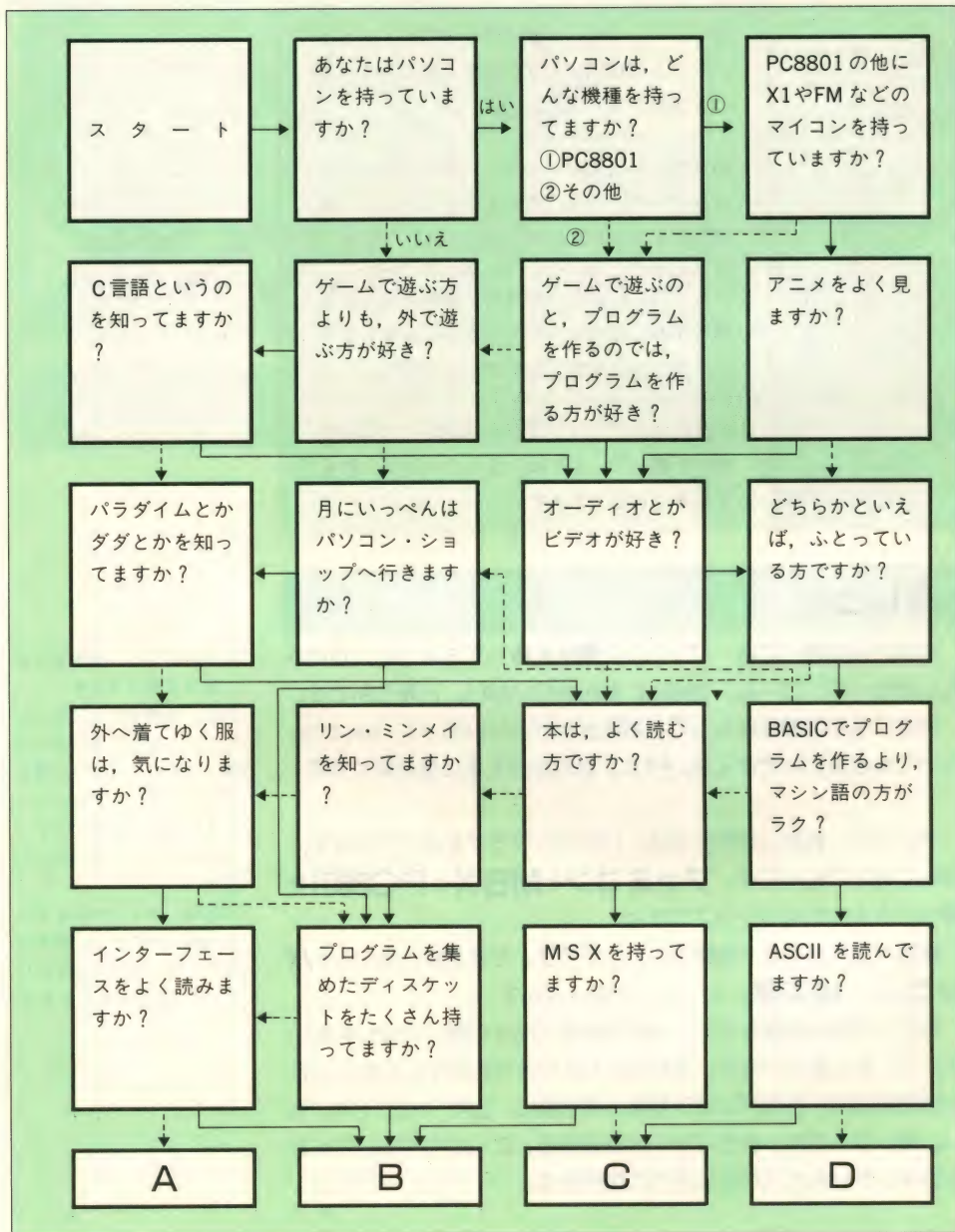
```
10 X=0
20 FOR Y=1 TO 9
30 LOCATE X,Y:PRINT "****";
40 X=
50 NEXT
60 END
```



答えは、残念ながら、みなさん自身で考えてくださいネ。

どーゆー答えでも、画面と同じ結果になれば、正しい答えなんです。自分でプログラムを作れば、思ったよりもカンタンにできます。





A ふつうの少年	あなたは、ごくごく普通の少年です。あまりパソコンには向いてないかも。深入りするの は、危険です。
B パソコン少年	あなたは、とてもパソコンに興味を持ってる 少年ですね。でも、技術力はまだまだ…。そ のままシュミとして読きましょう。
C パソコン小僧	あなたは、なかなかの技術と自信を持った少 年ですね。パソコン界でも十分に通用しま すが、パソコン馬鹿には全然かないません…。
D パソコン馬鹿	あなたは、パソコン界でも1000人に1人の技 術力を持っていますね。1人でパソコン界を 変えることもできます。

## おしらせ

みなさんの周りには、パソコンに興味を持ってる人って、たくさんいますー？ うーん、たぶん。あんまりいない、と思うんです。

おなじものに興味をもってるお友だちが少ないのって、なんだか、とってもさみしいですよネ。それに、なかなか上手になれなくて…。

そこで！ わたしたち2人は、パソコンクラブを作ろうかな？、なんて考えてるんです。ファミコンとMSXとPC8801を使ってる人のためのクラブですヨ。

会報を毎月おくる『会報中心』のクラブ。なまえは、えーと『パソコン・倶楽部』にしよーかな、なんて…。

わたしたちは受験なので、来年の春頃（86年の春）にはじめたいナ。で、もしよかったら；みなさんも入りませんか？ くわしいことは86年3月ごろのパソコン雑誌の通信欄に、出すつもりです。もし、良い考えがあったら『ナツメ社編集部』にハガキで出してくださいネ。ちゃんと、わたしたちに届きます。

このクラブは、会報中心にしようと思ってます。

でも、会報中心ってわけじゃないんです。3ヶ月に1度くらいは、みんなで集まってミーティングしたり…。たまには、みんなでスケートに行ったりできたらいいなー。

内容は、オリジナルなゲームとか、入門とか。会員全員で、作ったり、考えたりするクラブにしたいですネ。



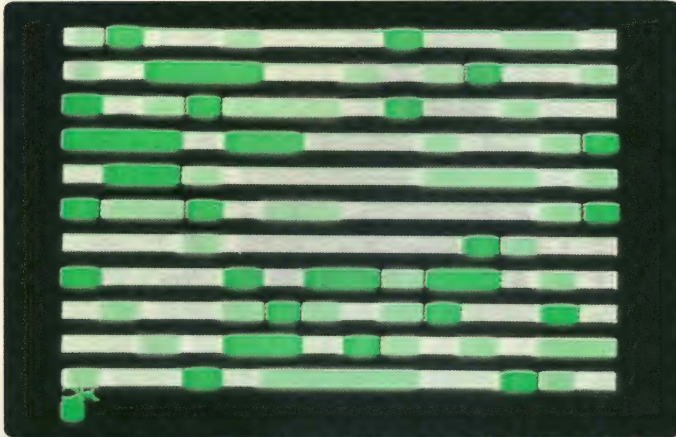
第

3

章

▶ サンプルゲーム集です ◀

# 1 カラー・テスト



```

100  '■SAMPLE-01■
150  PALETB 0,13, 1,13,13
160  PALETB 1,13, 5,13,13
170  PALETB 2,13, 9,13,13
180  PALETB 3,13,17,13,13
200  FOR Y=0 TO 20 STEP 2
210  FOR X=0 TO 26 STEP 2
220  COLOR X,Y,RND(4):LOCATE
X,Y:PRINT CHR$(253);CHR$(253)
);
230  NEXT
240  NEXT
300  END
    
```

このサンプルプログラムは、テレビ画面に青色、赤色、緑色、黄色の4色で「■」を表示します。PALET文を中心に、LOCATE文、COLOR文を使ってみました。

PALET文を使って、配色番号が①のときは青(色コード→1)、配色番号が1のときは赤(色コード→5)、配色番号が2のときは緑(色コード→9)、配色番号が3のときは黄(色コード→17)になるようにしてます。

あとは、FOR~NEXT文を使って、画面の座標の位置を決めて、で、COLOR文で色指定、LOCATE文で座標指定をしています。

それほど難しいサンプルプログラムじゃない、です。ただ、COLOR文とLOCATE文は、かならずCOLOR文が先になるようにしてくださいね。でないと、うまく指定できないみたい…。

## ●REM

プログラム文にコメントを入れます。

## ●REM

プログラムにコメントを挿入するためのステートメントで、実行にはかわりありません。プログラム中どこでも書けます。REMは「>」でも代用できます。REM文で書かれた行番号は、何も実行されません。ただし、プログラム用メモリは使用されます。

## ●PALET

## ●PALET

配色番号内の色コードを任意の色コードに設定します。

## ●PALET

背景の色やアニメキャラクタの表示色を、52色の色コードの中から選んで着色します。バックドロップの色は、バックグラウンドで使用しても、スプライトで使用しても画面に表示着色されます。プログラム上では実行行番号の大きなプログラムで指定した色が最終的に表示されます。



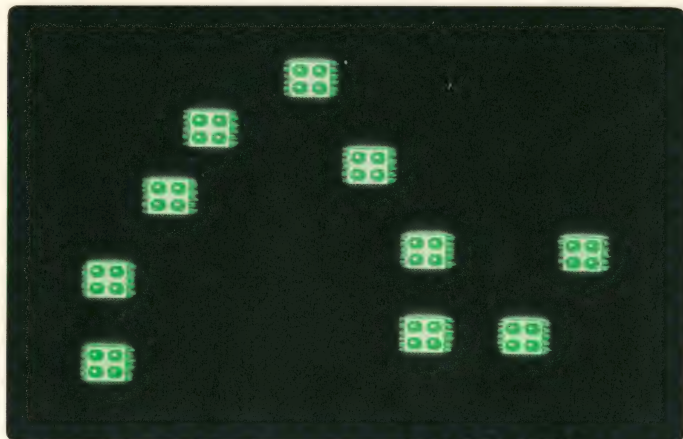
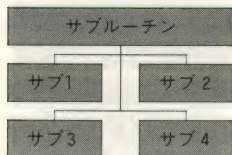
PALET文でサイコロがころころ転がります

## 2 こころころサイコロ

### ● サブルーチン

(subroutine)

プログラム全体の機能のうち論理的にまとまった一部を同行し、それを構成する特定の命令群が必要なときには、いつでも利用できるようになっているプログラムの一部。



```
100 ' ■SAMPLE-02■
150 VIEW
200 FOR I=1 TO 100
210   GOSUB 500
220   PALETB I MOD 4,13,48,48
230   ,5
230   FOR J=1 TO 200:NEXT
240 NEXT
250 END
260 '
500 ' ■SUB■
510   PALETB 0,13,13,13,13
520   PALETB 1,13,13,13,13
530   PALETB 2,13,13,13,13
540   PALETB 3,13,13,13,13
550 RETURN
```

単なる時間待ちです

全部を消します

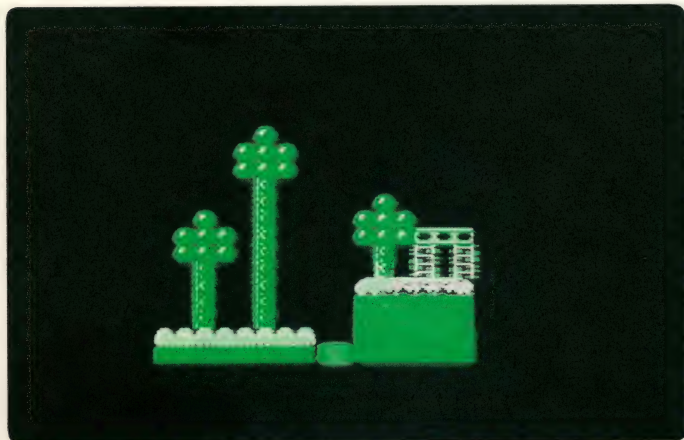
このサンプルは、サイコロがころころ転がるプログラムです。〈RUN〉でプログラムを動かす前に、**BG-GRAPHIC**で背景を描いておいてくださいね。

このプログラムでは、**PALET**文の変わった使い方を、しています。

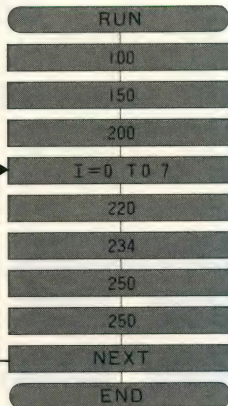
まず始めに、①～③の配色番号でサイコロを描いておきます。そうしたら、配色番号=①のサイコロだけ、**PALET**文で白く設定します。次は、配色番号=1のサイコロを…。次は、配色番号=2のサイコロを…。すると、サイコロが動いてみえるんです。

ですから、動いてみえるサイコロは、実はぜんぜん動いてないわけですね。なかなか**不思議なサンプルプログラム**だ、と思います。

# 3 マリオの1・2・散歩(A)



●サンプル-02M



```

1000 '■SAMPLE-02M■
1500 SPRITE ON:VIEW
2000 RESTORE
2100 FOR I=0 TO 7
2200 READ C,D,X,Y
2300 IF D=0 THEN DEF SPRITE I
    (I MOD 4,1,0,0)=CHR$(C)+CH
    R$(C+1)+CHR$(C+2)+CHR$(C+3)
2400 IF D=1 THEN DEF SPRITE I
    (I MOD 4,1,0,1,0)=CHR$(C+1)+
    CHR$(C)+CHR$(C+3)+CHR$(C+2)
2500 SPRITE I,X*16+12,Y*16
2600 NEXT
2700 END
2800 '
4000 '■DATA■
4100 DATA 0,1,2,10,4,1,3,10
4300 DATA 8,1,4,10,12,1,5,9
4600 DATA 4,1,6,9,0,1,7,9
4800 DATA 20,1,8,9,20,0,8,8
    
```

●インタプリタ  
(interpreter)

プログラムをそれが記述されている言語の構文上の基本単位（通常はステートメント）ごとに、解釈し、すぐにその場で実行するプログラム言語の方式。シミュレーション言記やISPは、インタプリタであることが多い

●READ

**読み**  
DATA で用意されたデータを READ 文の変数に入力します

**読取**  
READ 文は DATA 文に文しを使うステートメントで、DATA のあとにはそれに対応するデータを書きます

このプログラムは、『マリオの1・2・散歩』の準備のためのものです。プログラムを実行するまえに、BG-GRAPHICで背景を描いておきます。

『ころころサイコロ』が気に入ってました。なので、これをスプライトを使ったら面白そう！、なんて思って作ってみました。

プログラムをRUN命令で実行すると、背景の森と4色で色分けされたマリオが、表示されます。これで実行終了です。ころうさま！

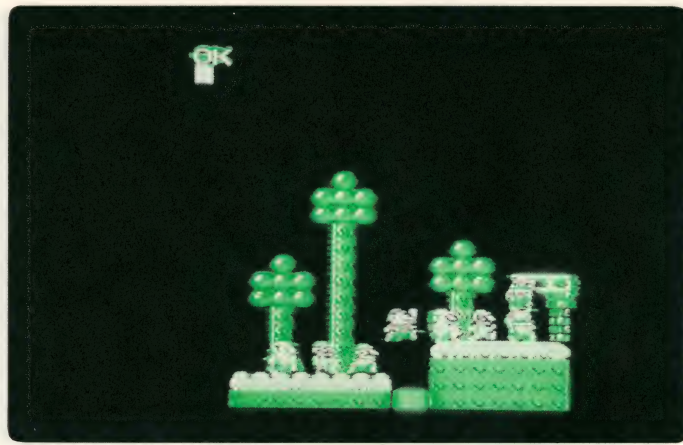
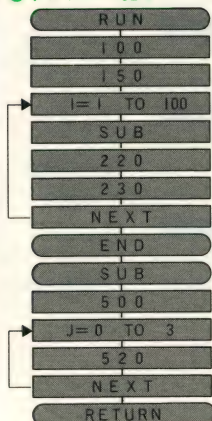
このあと、次のページの『マリオの1・2・散歩』を入力してくださいね。



マリオがトコトコ散歩をします

## 4 マリオの1・2・散歩(B)

### ●サンプル-02S



```
100 '■SAMPLE-02S■
150 VIEW
200 FOR I=1 TO 100
210 GOSUB 500
220 PALETS I MOD 4,13,54,22,
230 FOR J=1 TO 800:NEXT
240 NEXT
250 END
260 '
500 '■SUB■
510 FOR J=0 TO 3
520 PALETS J,13,13,13,13
530 NEXT
540 RETURN
550 '
```

時間待ち

### ●ステートメント

ステートメント(statement)  
は文とも呼ばれる。

プログラムの言語の命令、  
または注釈ステートメント、  
翻訳操作を制御する指示文  
を含めて、コンパイラに入  
力できる任意の表現をさす  
のに使用することもある。

マリオが、森の中を散歩するプログラムです。このプログラムを動かす時は、『マリオの1・2・散歩(A)』を **RUN命令で実行**しておいてください。

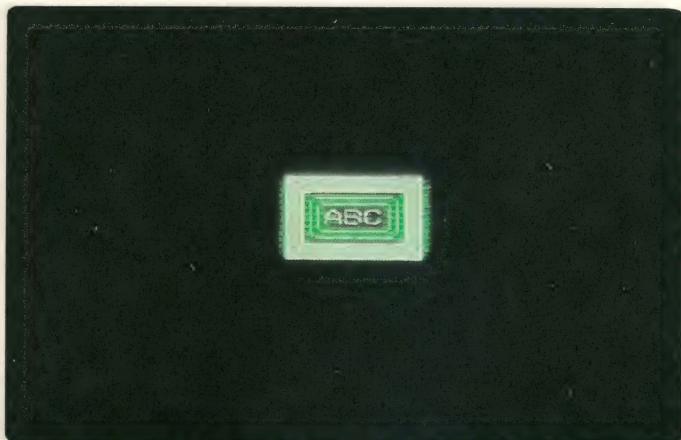
それから、このプログラムを実行するときは、

**GOTO 100 (RETURN)**

と入力します。RUN命令を使うと、『マリオ…A』で表示させておいた **スプライトが、消えちゃいます。**

500行から550行までのサブルーチンは、配色番号1~3の全部の色コード13(黒)にするためのもの、です。こうして全部のマリオを消しておいて、220行でひとつだけマリオを表示するようにしています。

# 5 スロットマシン



## ●LOCATE

### 動き

テキスト画面のカーソルの位置を指定する

### 文法

LOCATE X, Y

- ・ X→水平方向の座標値
- Y→垂直方向の座標値

### 説明

LOCATEはバックグラウンド面のカーソル位置を指定します。

```
100 '■SAMPLE-03■
150 VIEW
210 I$=CHR$(RND(26)+65)+CHR$(RND(26)+65)
    (スペース) が押されていたら <SUB>へ
220 IF INKEY$=" " THEN GOSUB
230 LOCATE 12,10:PRINT I$
240 GOTO 210
250 '
500 '■SUB■
510 IF INKEY$=" " THEN 510
520 RETURN
```

これは、スロットマシンみたいなサンプルプログラム…です。  
このプログラムを実行(RUN命令を使って)する前に、BG-G  
RAPHICで背景を描いておいてくださいな。あつ、でも**背景が  
無くても大丈夫です**。

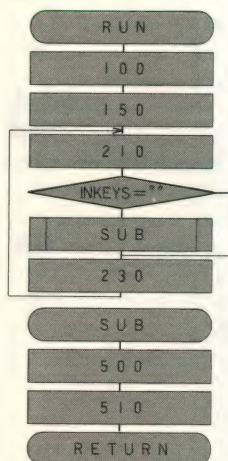
実行すると、3文字のアルファベットがパタパタ変わっていきます。何もしないと、このままズ〜ッと動きつばなし…。

そこで(スペース)キーを押すと、パツと止まります。けれども、本物のスロットマシンのように、文字が揃ってもコインが出てこないです。うーん、残念…です。

このプログラムでは、RND関数の使い方をみなさんに分かって欲しいな、と思って作ってみました。

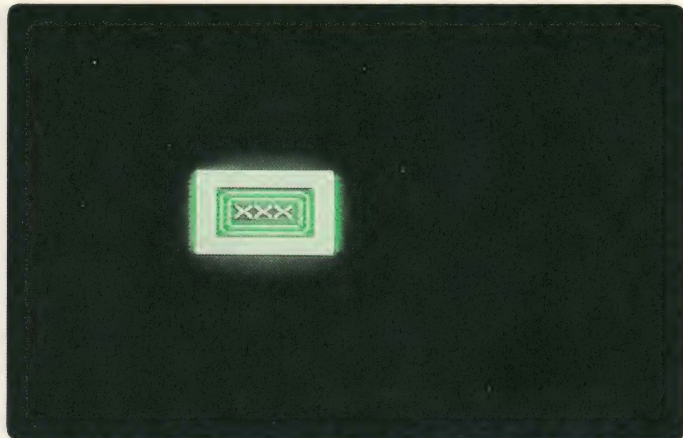
220行と510行、IF INKEY\$=" " THEN  
の使い方に注目してくださいな。

## ●サンプル-03





# 6 ウルtrasロットマシン



```
100 '■SAMPLE-04■
150 VIEW
160 DIM A$(3)
200 FOR I=1 TO 3
210   GOSUB 500
220 NEXT
250 IF INKEY$=" " THEN X=X+1
:IF X=5 THEN X=1
260 LOCATE 12,10:PRINT A$(1)
+A$(2)+A$(3);
270 GOTO 200
280 '
500 '■SUB■
510 IF X>I THEN RETURN
520 A$(I)=CHR$(RND(26)+65)
530 RETURN
```

文字を決めています

## ●配列

番号で分けられた一画の記憶場所を配列(array)という。配列の中の個々の記憶場所は配列要素とか添字付変数と呼ばれ、添字値によってそれぞれが区別される。単純変数と比較して複雑な処理を行うことが可能となる。

前の『スロットマシン』は、(SPACE)を押すと3文字が一緒にストップ、しました。これじゃあ、まだまだ本物らしくないな。そんなふうに思ったので、1文字ずつストップするようにしてみました。

プログラムを動かす前には、やっぱりBG-GRAPHICで背景を描いた方が、楽しいっ、と思います。背景は『スロットマシン』と同じです。

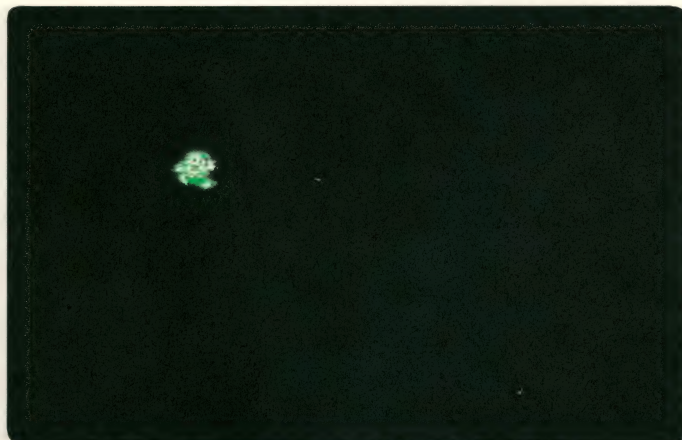
このプログラムは、**配列に注目**して欲しい、です。

配列A\$(I)には、スロットマシンの文字が入ってます。Aを(1)には左の、A\$(2)はまん中の、A\$(3)は右の文字が入っています。

この仕組みを作るのに、すごく考えました。

STICK文を使ってマリオを動かします

# 7 マリオをコントロール



## ●STICK

コントローラからの入力値を与えます



STICK (X)

```
100 '■SAMPLE-05■
150 VIEW:SPRITE ON
160 X=150:Y=100
200 I=STICK(0)
210 IF I=0 THEN M=0
220 IF I=8 THEN M=1
230 IF I=9 THEN M=2
240 IF I=1 THEN M=3
250 IF I=5 THEN M=4
260 IF I=4 THEN M=5
270 IF I=6 THEN M=6
280 IF I=2 THEN M=7
290 IF I=10 THEN M=8
300 DEF MOVE(0)=SPRITE(0,M,1,5,0,0)
310 POSITION 0,X,Y
320 MOVE 0 ← マリオを表示します
330 IF MOVE(0)=-1 THEN 330
340 X=XPOS(0):Y=YPOS(0)
350 GOTO 200
```

これは、マリオをみなさんが自由自在に動かせる、サンプルプログラムです。えと、まあ『ゲームの基本』というところ…。

このプログラムでは、**STICK関数**の使い方と、あとは**XPOS関数**、**YPOS関数**を使った**MOVE文**の利用の方法について、みなさんに分ってもらえたら…と思います。

**MOVE文**を使ったキャラクタの動かし方を知りたい人は、300行の**POSITION文**を消してみたり、330行の**YPOS関数**、**YPOS関数**を消してみるといい、と思います。こんなふうに、自分で変えてみることは、大切なことみたい…ですね。

・X→0,1



コントローラの値を与えます。対応する値は次の通りです。ただし何も押さない状態では0を与えます





# 8 マリオを簡単にコントロール

## ●関係演算子

関係演算子は2つの数値を比較するとき用いる。結果は真(-1)、偽(0)で得られ、条件判定文などのプログラムの流れを変えるのに利用される。

「Hu-BASIC V2」では6種類の演算子が用意されている(ファミリーベーシック取扱説明書P51)。



```

100 '■SAMPLE-06■
150 VIEW:SPRITE ON
160 X=150:Y=100
200 I=STICK(0)
210 M=-(I=8)*1-(I=9)*2-(I=1)
*3-(I=5)*4-(I=4)*5-(I=6)*6-(
I=2)*7-(I=10)*8
300 DEF MOVE(0)=SPRITE(0,M,1
,5,0,0)
310 POSITION 0,X,Y ←表示する位置を決めます
320 MOVE 0
330 IF MOVE(0)=-1 THEN 330
340 X=XPOS(0):Y=YPOS(0)
350 GOTO 200
    
```

これらの関係演算子は普通IF文の条件に使われる。たとえば次のように、である。

```

・IF X=0 THEN
・IF A>1 THEN
    
```

このような条件演算は、その条件の真(-1)偽(0)によってその値が決まる。これを利用して、条件演算子を組み込んだ算術演算が可能となる。

```

A=10:PRINT
A=10 (RETURN)
-1
OK
    
```

これは、前の『マリオをコントロール』と同じ内容のサンプルプログラム…になってます。

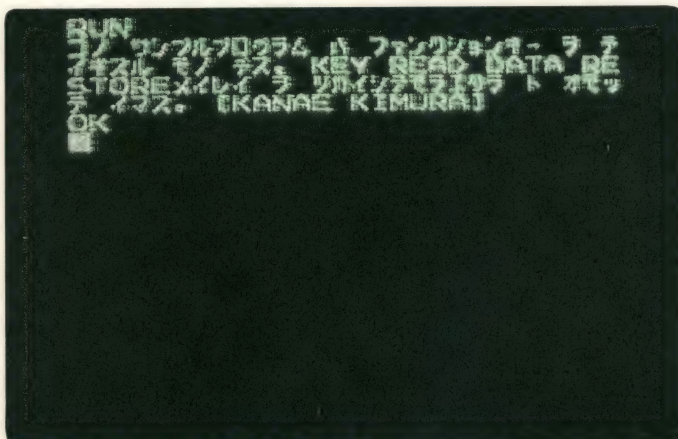
「同じ内容なら、また載せなくてもいいのに」。うーん、そんなふうに言われると、私困ってしまいます。でも、理由があるんです。

よく、2つのプログラムを比べてみてくださいね。そうすると、前のプログラムの210行から290行が、これでは210行ひとつだけになってます。これは、**関係演算子**にIF文のかわり、してもらったからです。

関係演算子は、**ちょっとしたパズル**です。

カッコの中の条件が正しいと、-1の値になるんだそうです。たとえば、変数1の値が4とします。すると(1=4)の値が-1となり、X-5をした値が変数Mに入ります。

# 9 ファンクションめっせーじ



## ●KEY

ファンクションキーに対して文字列を定義します

KEY ファンクションキー番号, 文字列

```
100  'SAMPLE-08
150  RESTORE
160  FOR I=1 TO 8
170  READ I$:KEY I,I$
180  NEXT
190  '
200  'DATA
210  DATA " コノ サンプルプログラム ハ
220  DATA " ファンクションキー ラ
230  DATA " ティキッスルモノデス。
240  DATA " KEY READ DATA
250  DATA " RESTOREメイレイ ラ
260  DATA " リカイシテモラエタ。
270  DATA " ト オモッテ イマス。
280  DATA " [KANAE KIMURA]
```

FKEYに入りたいデータ

ファンクションキーに、メッセージを定義するサンプルプログラムです。このプログラムは、RUN命令で実行しただけだと、何の反応もないです。

そこで次のように入力してみてください。

F1 F2 F3 F4 F5 F6 F7 F8

するとメッセージが画面に表示されます。

DATA文のデータに文字列を使うとき、気を付けた方がいいことが、あります。文字列をダブルクォーテーション「」で囲むとき、その行の最後のダブルクォーテーションは取った方がいいみたいです。行の最後にダブルクォーテーションがあると、うまくRED文が動きません。(V2.0の場合)

## ●ファンクションキー番号

→1~8 / 文字列→最大15文字まで定義することができます

ファンクション番号で指定したキーに文字列を対応させます。このステートメントによって文字列を定義すると、それ以降そのキーを押すと定義した文字列をキーボードから打ち込むのと同じになります。



# 10 積み木ワープ

## ●CHR\$

数値をキャラクタコードとみなして、対応する文字に変換します。

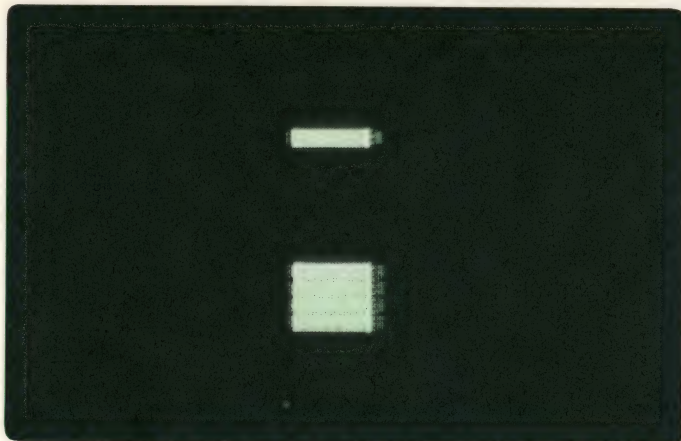
### 文法

CHR\$(X)

・X→文字に変換する数式

### 説明

数値をキャラクタコードとする文字が与えられます。数値1つにつき1文字が得られます。



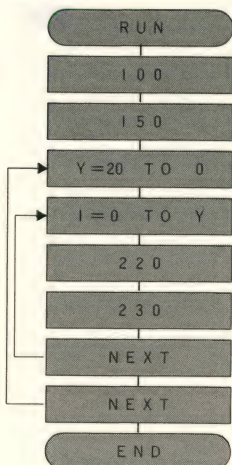
```

100 '■SAMPLE-10■
150 VIEW
200 FOR Y=20 TO 0 STEP-1
210   FOR I=0 TO Y
220     LOCATE 10,I :PRINT"
230     LOCATE 10,I+1:PRINT CH
R$(246)+CHR$(246)+CHR$(246)+
CHR$(246)
240   NEXT
250 NEXT
300 END
    
```

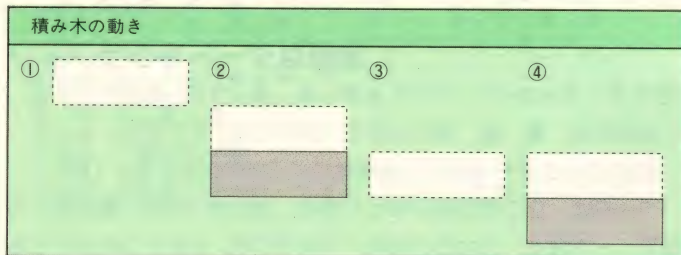
←積み木を消します

←積み木を表示します

## ●サンプル①

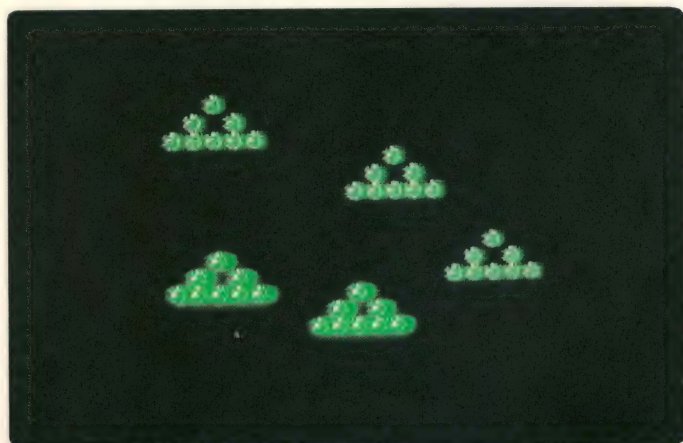


これは、積み木がどんどん重なっていくサンプルプログラムです。プログラムを実行すると、画面の上から「積み木」が落ちてきます。積み木が下まで落ちると、次のが落ちてきます。こうして、どんどん積み重なっていきます。



見てると本当に動いているように見えます。でも、実は動いているわけじゃないです。この仕組み、PRINT文でゲームを作るとき、とっても重要になります。

# 11 タートルグラフィック1



## ●RESTORE

### 目的

READ文で読むDATA文を指定する

### 文法

RESTORE [行番号]・行番号→読み始めるDATA文の行番号

### 説明

行番号が省略されると次にくるREAD文はプログラム中の最初のDATA文から読み始めます。行番号を指定すると、指定された行のDATA文から読み始めます。

```

100 '■SAMPLE-11■
150 PALETB 1,13,48,39,10
160 PALETB 3,13,48,54,40
200 FOR I=1 TO 10
210   X=RND(24)+2
220   Y=RND(19)
230   C=RND(4)
240   RESTORE
250   FOR J=1 TO 9
260     READ M,N
270     X=X+M:Y=Y+N
280     COLOR X,Y,C:LOCATE X,Y
290     PRINT CHR$(215);
300   NEXT J
310 NEXT I
400 END
410 '
500 '■DATA■
510 DATA 0, 0, 1, 1, 1, 1
520 DATA -1, 0, -1, 0, -1, 0
530 DATA -1, 0, 1, -1, 1, 0
    
```

——表示する位置と色を決めています

『ファミリーベーシック』で 簡単なタートルグラフィックをやってみたくて、作ってみました。プログラムを実行すると、三角形が赤、青、緑、黄の4色で、次々と表示されます。

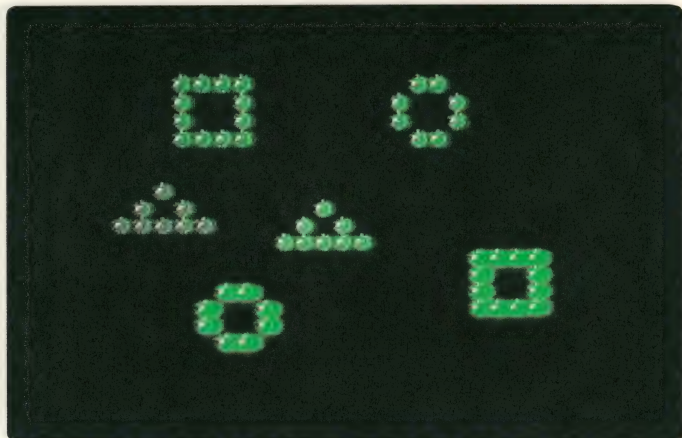
500行からのデータは、三角形をつくるためのデータ、です。

データは、2つずつ組になってます。前のデータは、横の動く方向で、-1は上、0はそのまま、1は下です。この2つのデータを組み合わせて、**三角形を描いてます。**

なかなかの出来だと、思っています…。



# 12 タートルグラフィック2



## ●ON GOSUB

式

指定されたいくつかの行に分岐する

文法

ON 式 GOSUB 行番号 [, 行番号…]

・式→1から始まる数値変数  
行番号→分岐する行の行番号

例

式の値がプログラムのどの行番号の行に分岐するかを決定します。行番号の並びは1から始まる数に対応します。たとえば、式の値が3であったなら、行番号の並びの3番目の行へ分岐します

```

100  '■SAMPLE-12■
150  PALETB 1,13,48,39,10
160  PALETB 3,13,48,54,40
200  FOR I=1 TO 10
210    X=RND(22)+2
220    Y=RND(18)
230    C=RND(4)
240    A=RND(3)+1
250    ON A GOSUB 710,720,730
310    FOR J=1 TO 13
320      READ M,N
330      X=X+M:Y=Y+N
340      COLOR X,Y,C:LOCATE X,Y
:PRINT CHR$(215);
350    NEXT
360  NEXT
400  END
410  '
500  REM*DATA*
510  DATA 0,0,1,0,1,1,0,1,-1,
1,-1,0,-1,-1,0,-1,1,-1,0,0,0
,0,0,0,0,0
520  DATA 0,0,1,0,1,0,1,0,0,1
,0,1,0,1,-1,0,-1,0,-1,0,0,-1
,0,-1,0,-1
530  DATA 0,0,1,1,1,1,1,1,-1,
0,-1,0,-1,0,0,-1,0,-1,0,0,0
,0,0,0,0
540  '
700  '■SUB■
710  RESTORE 510:RETURN
720  RESTORE 550:RETURN
730  RESTORE 600:RETURN
    
```

このプログラムは、三角形と四角形。それから、まる、をタートルグラフィックで描くものなんです。見た目がキレイなサンプルができました…。

# 13 大きい順に並べ!



```

100 '■SAMPLE-13■
150 DIM D(9)
200 FOR I=0 TO 9
210 PRINT "データ-"; I;
220 INPUT D(I)
230 NEXT
300 FOR I=0 TO 8
310 FOR J=0 TO 8-I
320 IF D(J)<D(J+1) THEN SW
QP D(J),D(J+1)
330 NEXT
340 NEXT
350 FOR I=0 TO 9 ]——並び替えたデータを表示します
360 PRINT D(I)
370 NEXT
400 END

```

このプログラムは、**数値の並べ換えをする**サンプルです。大きい順に並び替えるように、作りました。こんなふうに、数値や文字列の並び替えをすることを、**ソート**とか**ソーティング**と言うそうです。

プログラムを実行すると、「データ-0?」と聞いてきます。そこで、なんでも好きな数値を入力してくださいね。

好きな数値(-32768~+32767)を10コ、入力します。

そうすると、入力した10コの数値が **大きい順に並べかえて**、表示されます。ソートは、**ゲームの得点の順位**とか**成績順に並べる**ときなんか、使います。

300行から340行でソートをしています。なぜ、こんなプログラムで大きい順番に並ぶんでしょうねエ? ホント、不思議です。

## ●ソーティング (sarting)

データの並びがあるとき、キーとして指定された属性の値がたとえばアルファベット順に並ぶように、各データを並べかえること。基本的なデータ処理のひとつであり、主記憶内のみで可能か否かなどの場合に応じて、種々の効率的なアルゴリズムが考えられる。

## ●DIM

### 宣言

配列変数の要素の大きさを指定し、メモリ領域に割り当てる

### 記法

配列の名前と次元数、および添字のサイズを設定します。1つのDIM文で複数の配列を宣言できて、配列ごとにメモリの範囲内で2次元までの添字の指定ができます



MOVE文でUFOが飛びまわります

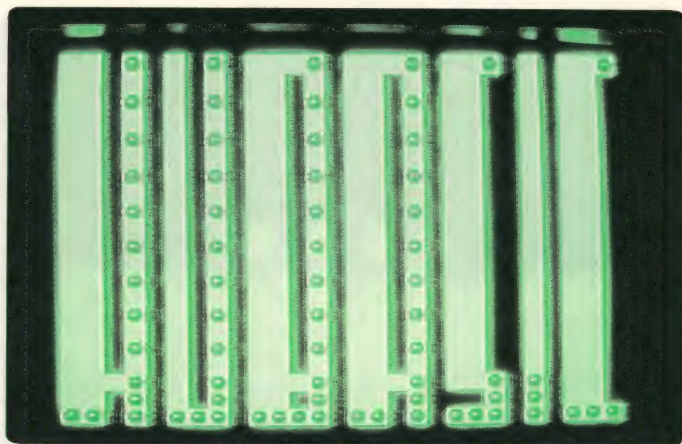
# 14 ムズムズMOVE

## ●SPRITE ON

スプライト面の表示を可能にします。スプライト表示モード

## SPRITE ON

スプライト面をバックグラウンド面に重ねて表示できる状態にします  
スプライト面上にあるスプライトが、画面上に表示されます



```
100 '■SAMPLE-15■
150 VIEW:SPRITE ON
160 X=18*8:Y=10*8
200 DEF MOVE(0)=SPRITE(7,RND
(4)*2+2,1,RND(30)+1,1,0)
210 POSITION 0,X,Y
220 MOVE 0
230 IF MOVE(0) THEN 230
240 X=XPOS(0):Y=YPOS(0)
250 GOTO 200
```

動く距離      動く方向

## ●MOVE

アニメキャラクタの動きを開始させます。

MOVE n<sub>0</sub> [, n<sub>1</sub>, n<sub>2</sub>, n<sub>3</sub>,  
n<sub>4</sub>, n<sub>5</sub>, n<sub>6</sub>, n<sub>7</sub>]

あらかじめDEF MOVE命令で定義されたアニメキャラクタの動きを開始させます。アニメキャラクタの動きを同時に8個まで開始させることができます

ちょっぴりゲームらしいサンプルプログラムを…, と思って作ってみました。これは、**背景**を作るのにとっても時間が掛ったんです。

このプログラムを実行する前に、BG-GRAPHICを使って背景を描いてください…ね。実行すると、背景のバックに、スピナーがクルクル回転しながら飛んできます。

200行の**DEF MOVE文**は、表示するスプライト（アニメキャラクタ）の動きを、種類、色なんかを決めています。

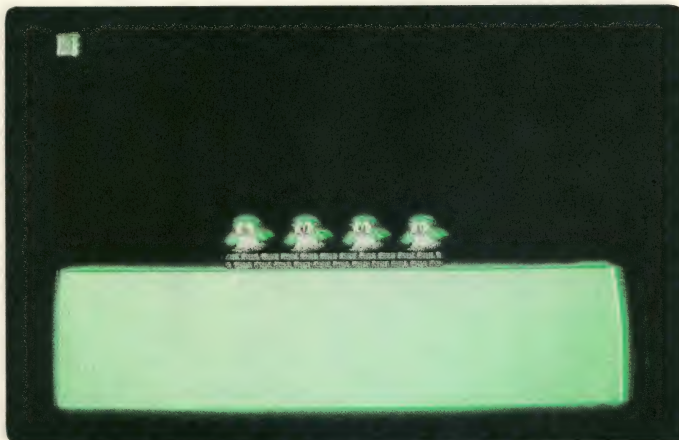
214行の**POSITION文**は、スプライトの表示する場所を決めています。

220行の**MOVE文**は、スプライトを動かす命令です。

230行では、**MOVE関数**を使ってスプライトが動き終わったのかを、調べてます。

240行は、動き終わったスプライトの場所を、変数Xと変数Yに入れます。

# 15 ペンギン・ダンス物語



```

100 '■SAMPLE-16■
150 CGSET1,2:VIEW:SPRITE ON
160 RESTORE
200 FOR I=0 TO 28
210 READ D
220 IF D MOD2=0 GOSUB 700
230 IF D MOD2=1 GOSUB 800
250 FOR J=0 TO 3
260 SPRITE J,J*24+80,102
270 NEXT
280 PAUSE 50
290 NEXT
300 GOTO 160
310 '
400 '■DATA■
410 DATA 104,105,104,105,104
,105,104,105,104,105,100
420 DATA 96,100,96,108,109
,108,109,97,101,97,101
430 DATA 104,105,104,105,104
,105,104,105
440 '
700 '■SUB1■
710 FOR J=0 TO 3
720 DEF SPRITE J,(0,1,0,0,0
)=CHR$(D)+CHR$(D+1)+CHR$(D+2
)+CHR$(D+3)
730 NEXT
740 RETURN
750 '
800 '■SUB2■
810 FOR J=0 TO 3
820 DEF SPRITE J,(0,1,0,1,0
)=CHR$(D)+CHR$(D-1)+CHR$(D+2
)+CHR$(D+1)
830 NEXT
840 RETURN
850 '

```

ペンギンのダンスのデータです

## ●プログラムについて

この香葉枝嬢により作られたサンプルプログラムには、何の問題点もないように思われる。極めて優れた構造である。例えば220行、230行のサブルーチン処理である。このようにI F文での処理が複雑になる場合、サブルーチン構造にするのが良い。またデータの扱い方にもなかなか優れた点がある

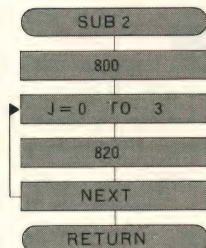
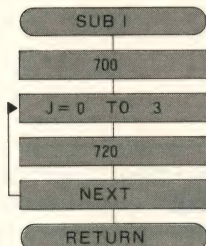
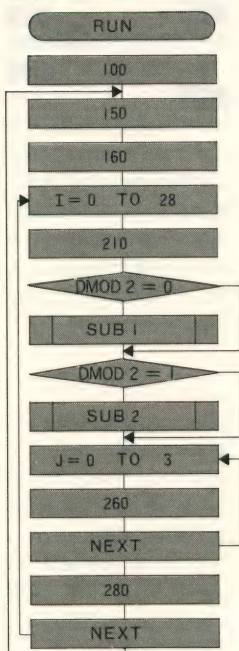
## ●CGSET

B Gやスプライトで使用するパレットの割り当てを決めます

あらかじめ用意されている色の組み合わせのグループの中から選んで、背景の色やアニメキャラクタの表示色を決めます。表示可能な全52色の中からバックグラウンド用としてスプライト用にカラーチャートで示されているように、それぞれのカラーパレット上へ色が設定されます。バックグラウンド用で2種類スプライト用で3種類のカラーパレットが準備されています。それぞれのカラーパレットには配色番号の各グループに各々3種類ずつ、計12色の色コードが保持できます



● サンプル-16



このプログラムは、ペンギン君が4ヒキ揃ってダンスをするサンプルです。本当は、このサンプル集は1ページに1プログラムのもりでした…。なるべく面白いサンプルにしたいな、なんて思ったら1ページに入りきらなくなっちゃった。




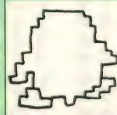
プログラムを実行する前に、BG-GRAPHICを使って背景を入力しておいてください。やっぱり、ペンギン君はちゃんと台の上で踊りたいもん。

RUN命令を実行すると、ペンギン君が4ヒキでダンスします。いつまでも、ずーっとダンスしてます。そこで、やめたい時には (STOP) キーを押します。

まだ、かなりスペースがあるので、400行からのDATA文のデータについて、説明したいと思います。

ペンギン君のキャラクタは、次のようになっています。

キャラクタテーブルA (部分)

96	97	100	101	104	105	108	109
							
98	99	102	103	106	107	110	111

それで、DATA文の中のデータが100だと、「100を2で割った余り=0」なのでサブルーチン〈SUB1〉を呼びます。もしも、データが101だと、「100を2で割った余り=1」だからサブルーチン〈SUB2〉を呼びます。

サブルーチン〈SUB1〉では、4ヒキのペンギン君をキャラクタテーブルと同じ形に表示するように、決めてます。でも、サブルーチン〈SUB2〉では、キャラクタテーブルと左右さかさまに表示するように、決めてます。

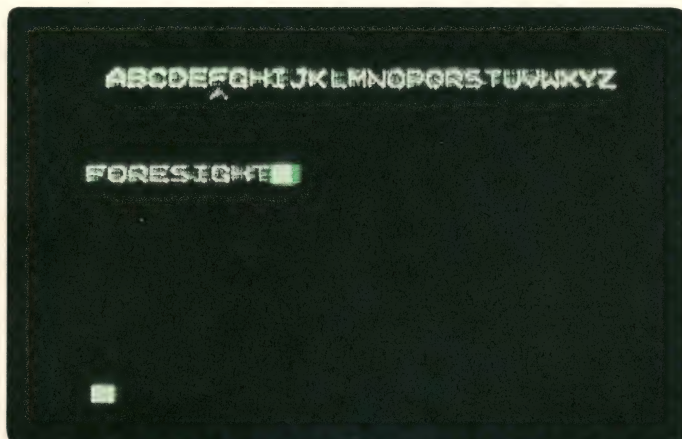
DEF SPRITE J, (0, 1, 0, 0, 0) =

- ・キャラクタテーブルと同じ形
- ・キャラクタテーブルと同じ形

DEF SPRITE J, (0, 1, 0, 1, 0) =

- ・キャラクターテーブルと同じ形
- ・キャラクタテーブルと同じ形

# 16 手間なしキーボード入力



```

100 '■SAMPLE-17■
150 SPRITE OFF:CLS
160 D$="ABCDEFGHIJKLMNPOQRST
UVW×YZ":X=13:M=0:N=5
170 LOCATE 1,0:PRINT D$:
200 I=STICK(0)
210 IF I=2ANDX>0 THEN X=X-1
220 IF I=1ANDX<25 THEN X=X+1
240 LOCATE X,1:PRINT" ^ ";
250 IF STRIG(0)=8 GOSUB 500
260 LOCATE M,N:PRINT"■";
270 GOTO 200
280 '
500 '■SUB■
510 I$=MID$(D$,X+1,1)
520 LOCATE M,N:PRINT I$:
530 M=M+1:IF M=28 THEN M=0:N
=N+1
540 RETURN

```

入力する文字を選びます

コントローラーを使ってアルファベットを入力するサンプルプログラムを、作ってみました。キーボードから入力するのが面倒だ、と思ってる人向き、ですね。

プログラムを実行すると、テレビ画面の一番上にA～Zのアルファベットが表示されます。その下に**アップアロー〈^〉**が表示されてます。

このアップアロー〈^〉をコントローラで左右に動かして、好きな文字の下でストップ。それで、**コントローラAボタン**を押します。すると、画面に選んだ文字が表示、されます。間違えちゃうと、もう消せません。注意、します…。

## ●MID\$

### ■例

文字列の中から任意の長さの文字列を与える

### ■説明

文字列中の開始位置から取り出されたn個の文字列がこの関数の値になります。開始位置が文字列の数より大きいときには、ヌルストリングが関数の値になります。

## ●ヌルストリング

ヌルストリング (null-string) は何もない文字列のこと。文字式で表すと" "となる。BASIC起動直後、CLEAR命令、NEW命令実行後がでて、文字変数はこの状態になる。

## ●STRIG

### ■例

コントローラのトリガーボタンからの入力状態を与えます。

### ■説明

コントローラのトリガーボタンを押したときの値を与えます。コントローラⅠの場合、SELECT=2, START=1, A=8, B=4。コントローラⅡの場合、A=8, B=4です。



SCR\$で画面の文字を調べます

# 17 CRTスキャナー

## ●CLS

画面をクリアします。

バックグラウンド面をクリアします。ただし、バックグラウンド面にコピーされたBG-GRAPHICも同時に消えます。プログラム上でBG-GRAPHICをバックグラウンド面にコピーする場合は、CLS命令を入れ替えてVIEW命令を使用してください。



```
100 '■SAMPLE-19■
120 CLS
130 FOR I=1 TO 50:LOCATE RND
(28),RND(23):PRINT CHR$(RND(
255)):NEXT I
140 X=13:Y=12
200 LOCATE X,Y:PRINT " "
210 I=STICK(0)
220 IF I=2 THEN X=X-1
230 IF I=1 THEN X=X+1
240 IF I=8 THEN Y=Y-1
250 IF I=4 THEN Y=Y+1
260 LOCATE 5,23:PRINT "キャラクタコ
ード":ASC(SCR$(X,Y)):PRINT " "
270 LOCATE X,Y:PRINT "■"
280 PAUSE 5
290 GOTO 200
300 '
```

カーソルを消します

カーソルを表示します

## ●カラム(Column)

名1▶円柱 2▶円柱のよ  
うなもの 3▶欄 4▶船  
の列、(数字の名前などの)  
縦の行

テレビ画面に表示されてる文字のキャラクタコードを調べるサンプルプログラムです。

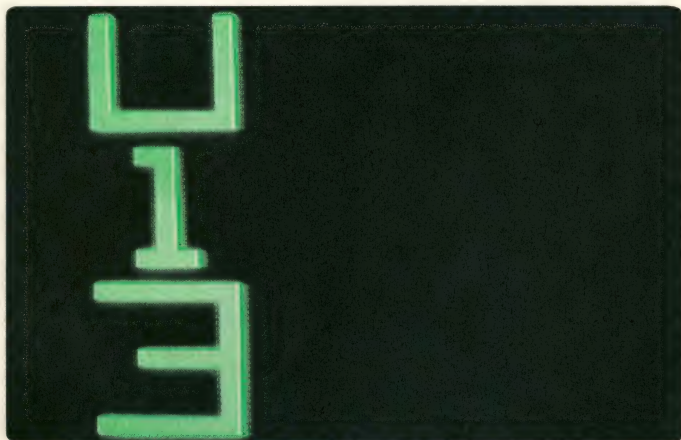
プログラムを実行すると、画面の真ん中にカーソル<■>が表示されます。このカーソルは、コントローラ [I] で動かせます。

こうやって、カーソル位置にある文字(キャラクタ)のキャラクタコードを調べることが、できます。

うーん、なんか物足りない感じ...、なんて思ったり。もしも、そう思ったら、改良してみてください...ね。

このプログラムは、SCR\$関数の使い方を分かってくれたらいいな、と思って作ってみました。

# 18 拡大数字データ入力



```
100 '■SAMPLE-21■
110 DIM D(8),D$(8),A(8)
120 D(1)=1:D(2)=2:D(3)=4:D(4)
   =8:D(5)=16:D(6)=32:D(7)=64:
D(8)=128
200 D$(1)="
210 D$(2)="
220 D$(3)="
230 D$(4)="
240 D$(5)="
250 D$(6)="
260 D$(7)="
270 D$(8)="
300 FOR I=1 TO 8
310   FOR J=1 TO 8
320     IF MID$(D$(K),J,1)="0"
   THEN A(I)=A(I)+D(J)
330   NEXT
340 NEXT
400 PRINT"*16*"      *10*"
410 FOR I=1 TO 8
420   PRINT HEX$(A(I)),A(I)
430 NEXT
500 END
```

『拡大数字のプログラム』のための、サンプルです。

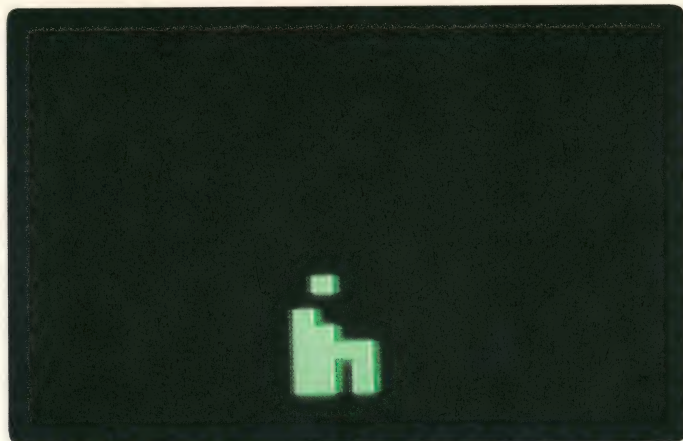
この前のプログラムの710行～750行のデータ。これは、数字の形のデータです。この数字データを作るためのプログラム、なんです。

プログラムを実行する前に、200行～270行に表示したい文字の形を〈O〉で描いておいてください。えと、文字の大きさは8×8の大きさになってます。このプログラムと前のプログラムは、ほとんどスタッフの方に聞いて作りました。



DATA文とREAD文でブロックが行動します

## 19 四神合体ブロック



```
100 '■SAMPLE-23■
110 RESTORE
120 FOR I=1 TO 17
130 READ X,Y
140 FOR J=0 TO X-1
150 LOCATE J,0:PRINT " ■"
160 NEXT
170 FOR J=1 TO Y
180 LOCATE X,J-1:PRINT " "
190 LOCATE X,J :PRINT "■"
200 NEXT
210 NEXT
220 END
230 '
300 '■DATA■
310 DATA 11,20,12,20,11,19
320 DATA 11,18,11,17,12,19
330 DATA 14,20,12,18,11,16
340 DATA 14,19,14,18,13,18
350 DATA 12,17,12,16,14,17
360 DATA 14,16,13,16
```

これは、**ブロックが飛んできて〈A〉**という字を作る、サンプルプログラムです。

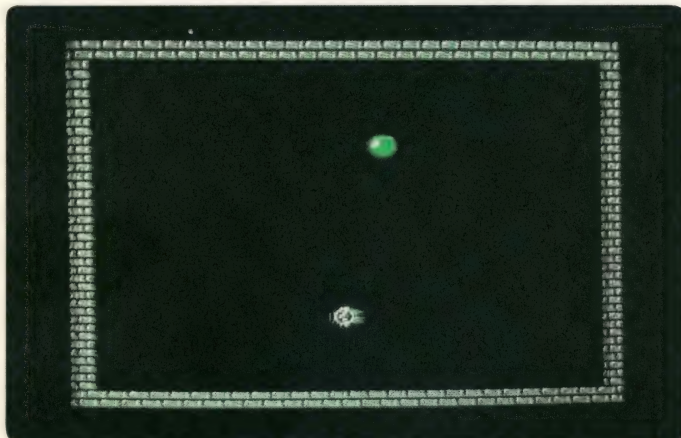
プログラムを実行すると、ブロックが左上から飛んできます。そのブロックがだんだん積み重なって〈A〉という文字になります。

うーん、それほど難しいわけじゃないんですね。

データを変えて、Aの代わりにBを表示するようにしてみたり…。それから、〈■〉の代わりにレンガ〈□〉にしてみると、面白いと思います。でも、データを変えたら、120行の値も変えないと、うまく動かないです。

SGN(I)でエイリアンが追ってきます

## 20 追っかけエイリアン



●STICK

コントローラのボタンの入力値を与えます

文法

STICK (X)

▶X...0, 1

説明

コントローラのボタンの値を与えます。

```
100 '■SAMPLE-25■
110 VIEW
150 X=15:Y=5:M=13:N=15
200 FOR I=1 TO 1000
210 LOCATE X,Y:PRINT"
220 K=STICK(0)
230 IF K=2 AND X>1 X=X-1
240 IF K=1 AND X<26 X=X+1
250 IF K=8 AND Y>1 Y=Y-1
260 IF K=4 AND Y<19 Y=Y+1
270 LOCATE X,Y:PRINT CHR$(207)
300 IF I MOD 3=0 GOSUB 500
310 NEXT
320 END
330 '
500 '■SUB■
510 LOCATE M,N:PRINT" "
520 M=M+SGN(X-M)
530 N=N+SGN(Y-N)
540 LOCATE M,N:PRINT CHR$(180)
550 RETURN
```

みなさんの動かす〈●〉を、エイリアンが追っかけてくるサンプル・プログラムです。

プログラムを動かす前に、BG-GRAPHICを使って背景を描いておいてください。動かすと、テレビ画面に〈●〉と〈◎〉が出てきます。

それで、この〈●〉の方をみなさんが動かします。コントローラを、使います。

〈◎〉はエイリアンのつもりです。エイリアンは、動く〈●〉を追いかけてくるんです…。



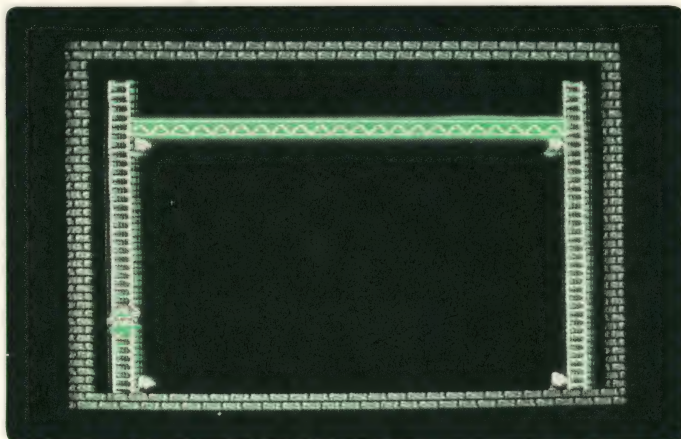
MOVE文でいろんな動きをします

## 21 うごめくマリオブラザーズ

### ●PAUSE

プログラムの実行を一時休止します。

このステートメントを実行すると、設定単位時間分プログラムの実行を休止したのちに進みます。



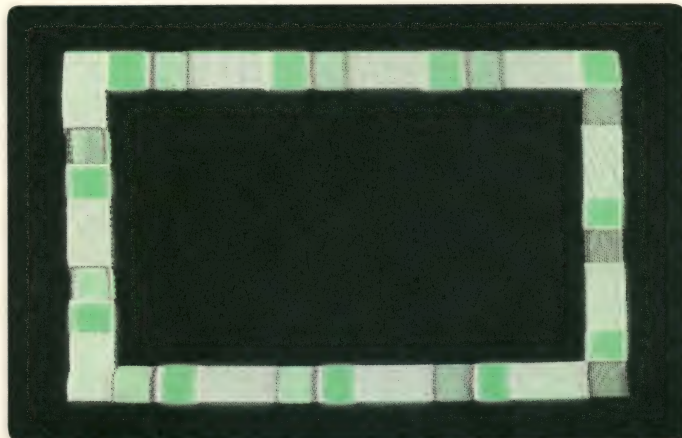
```
100 '■SAMPLE-26■
110 CGSET ,2:VIEW:SPRITE ON
200 DEF MOVE(0)=SPRITE(0,7,1
,11*4)
210 POSITION 0,12*8+20,17*8+
24
220 MOVE 0:PAUSE 150
230 DEF MOVE(0)=SPRITE(0,1,2
,15*4)
240 POSITION 0,XPOS(0),YPOS(
0)
250 MOVE 0:PAUSE 400
260 DEF MOVE(0)=SPRITE(0,3,1
,23*4)
270 POSITION 0,XPOS(0),YPOS(
0)
280 MOVE 0:PAUSE 300
300 DEF MOVE(0)=SPRITE(0,5,2
,15*4)
310 POSITION 0,XPOS(0),YPOS(
0)
320 MOVE 0:PAUSE 400
330 DEF MOVE(0)=SPRITE(0,7,1
,14*4)
340 POSITION 0,XPOS(0),YPOS(
0)
350 MOVE 0:PAUSE 140
400 GOTO 200
```

マリオが地面を歩いたり、ハシゴを登ったりするサンプル・プログラムです。

プログラムを動かす前に、BG-GRAPHICで背景を描いておいてくださいね。これは、背景が描いてないと、ぜんぜん面白くないです。でも、一応、動きます…。

MOVE文の使い方を説明したくて、作りました。

## 22 ぐるぐる・ネオンサイン



### ●配列

配列とは変数の一種のことです。通常の変数は、1つの記憶場所に1つの役割が与えられています。しかし配列の場合には、1つの役割りに複数の記憶場所が必要な時に使用されます。例えばクラスの生徒の成績を記憶するなど

```
100  '■SAMPLE-27■
110  DIM C(3)
120  VIEW:C=0
200  FOR I=0 TO 3
210    C(I)=(C+I)MOD 4
220  NEXT
250  PALETB C(0),13,0,0,48
260  PALETB C(1),13,0,0,42
270  PALETB C(2),13,0,0,38
280  PALETB C(3),13,0,0,32
290  C=C+1:IF C=4 THEN C=0
300  GOTO 200
```

ネオンサインみたいなサンプル・プログラム…です。

プログラムを動かす前に、BG-GRAPHICを使って背景を描いておいてください。それで、プログラムをRUN命令で動かすと、テレビ画面の周りがぐるぐるネオンサインみたいに回ります。なかなかキレイ、なんです。

こういうのって、よくテレビなんかで使われてるでしょ？ わア、わたしもやってみたいナ、と思って作りました。

**PALET文とMOD**を上手に使って、作ってあります。

そうそう、**配列**も上手に使ってみました。

うーん、やっぱり200行から220行のところが、とっても考えさせられました。本当は、もっとゴチャゴチャ複雑だったんです。

みなさんも、**どうしてグルグル回るのか**、考えてみてくださいね。



SPRITE文で、全スプライトを表示

## 23 スプライト表

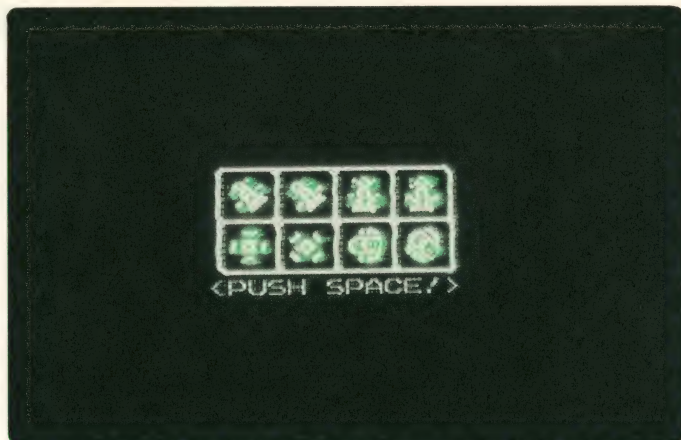
### ●DEF SPRITE

例 1

スプライト面上に表示したいスプライト（アニメキャラクター）を定義します。

例 2

スプライト面上に表示したいアニメキャラクターを定義します。スプライト番号は、0～7の8コまで指定し、定義できます。キャラクター合成型に0を指定すると、1キャラクターでアニメキャラクターを構成します。1を指定すると、4キャラクターで構成します。



```
100 '■SAMPLE-14■
150 VIEW:SPRITE ON
170 A=0 表示したいキャラクターの番号
200 FOR I=0 TO 7
210 J=A+I*4
220 DEF SPRITE I,(0,1,0,0,0
)=CHR$(J)+CHR$(J+1)+CHR$(J+2
)+CHR$(J+3)
230 SPRITE I,80+(I MOD 4)*24
,79+I/4*24
240 NEXT
300 IF INKEY$<>" " THEN 300
310 A=A+32
320 IF A>255 THEN A=0
330 GOTO 200
```

### ●SPRITE

例 3

定義されているスプライトを任意の位置に表示または消去します。

例 4

すでにDEF SPRITEで定義されているアニメキャラクターをスプライト面上の任意の位置に表示します。水平方向・垂直方向の座標を省略すると、指定のスプライト番号のアニメキャラクターを消去します。

アニメキャラクター（スプライト）の全部を、テレビ画面に表示するプログラムを、作ってみました。SPRITE文を使っています…。

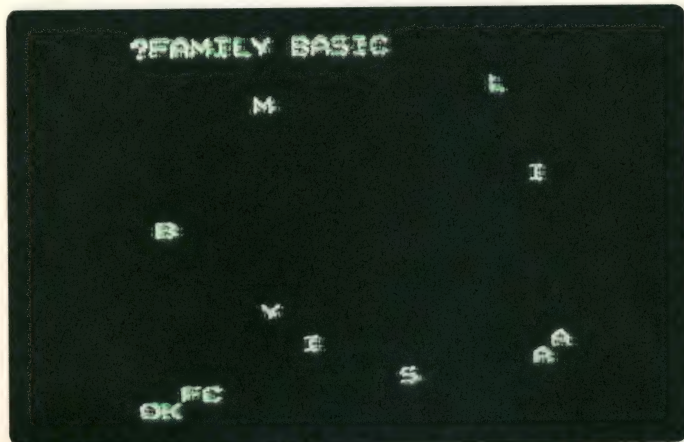
プログラムを実行する前に、BG-GRAPHICで背景を描いておいてください…ね。でも、面倒な人、背景を描かなくても動くから、そのまま実行してもいいです。なるべくなら、背景をキチンと描いてくれた方が、うれしい…。

実行すると、アニメキャラクターが8コ、テレビ画面に表示されます。なんだから、**スロットマシンみたい**。

このプログラム、本当は全部のアニメキャラクターをテレビ画面に表示してみたい、と思って作りました。けど、アニメキャラクターは同時に8コまで…、というのを忘れてました。

MID\$とRND(I)で単語をバラバラにします。

## 24 単語バラバラ殺人事件



### ●INPUT

キーボードから数値や文字を入力します。

### ●説明

キーボードから入力した数値を変数に入れます。あるデータを入力する場合、前もって入れる変数を用意しなければなりません。変数は数値変数、文字変数のどちらでもかまいません。けれど、入力するデータと同じ型でなければいけません。

```
100 'SAMPLE-28
110 CLS
150 INPUT A$
200 FOR I=1 TO LEN(A$)
210 LOCATE RND(28),RND(21)
220 PRINT MID$(A$,I,1);
230 NEXT I
240 END
```

みなさんが入力した単語を1つ1つバラバラにしてテレビ画面に表示するサンプルプログラムです。入力するのは単語じゃなくてもいいんです。文章でも、255文字より少なければ良いそうです。

プログラムを動かすと、テレビ画面に〈?〉と出てきて表示する単語（文章でもいいんです）を聞いてきます。なので、キチンと答えてあげてください。

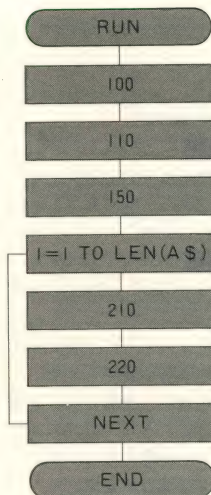
そうすると、入力した**単語がバラバラ**になって表示されます。

このプログラムは、LEN関数とMID\$関数の使い方がみなさんに分ってもらえたら…と思って作りました。ぜんぜん難しくないの、よく見てください。

**LEN関数** は、文字列の長さを調べるための関数です。200行では、文字変数のA\$の長さ分だけ繰り返すようにしています。

**MID\$関数** は、文字列からどこか一部分だけ取り出しちゃう関数なんです。220行では、みなさんが入力した単語から一文字だけ取り出しています。

### ●サンプル28





# サンプル用BGグラフィック画面

## ●サンプル02

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	
0																													
1							M11	M11	M12	M12																			
2							M11	D41	D42	M12																			
3					M10	D40					D43	M13																	
4					M10	M10					M13	M13																	
5					D43	M13					M10	D40																	
6					M13	M13					M10	M10																	
7			M12	M12									M11	M11															
8			D42	M12									M11	D41															
9			M11	M11									M12	M12							M11	M11							
10			M11	D41									D42	M12							M11	D41							
11			M10	D40									D43	M13					M10	D40			M12	M12					
12			M10	M10									M13	M13					M10	M10			D42	M12					
13	D43	M13														M10	D40			D43	M13			D43	M13				
14	M13	M13														M10	M10			M13	M13			M13	M13				
15	M12	M12														M11	M11	M12	M12							M10	D40		
16	D42	M12														M11	D41	D42	M12							M10	M10		
17	M11	M11														M12	M12	M11	M11							M11	M11		
18	M11	D41														D42	M12	M11	D41							M11	D41		
19	M10	D40														D43	M13	M10	D40							M12	M12	D43	M13
20	M10	M10														M13	M13	M10	M10							D42	M12	M13	M13

## ●サンプル02M

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
0																												
1																												
2																												
3																												
4																												
5																												
6																												
7																												
8									G71																			
9								G71	G71	G71																		
10								G71	G71	G71																		
11									H30																			
12						G71			H30				G71															
13					G71	G71	G71		H30				G71	G71	G71		H20	H10	H10									
14					G71	G71	G71		H30				G71	G71	G71		H20		F30									
15						H30			H30					H30			H20	H10	F30									
16						H30			H30					H30			H20		F30									
17						H30			H30				I03	I13	I13	I13	I13	I13	I13									
18						H30			H30				H53	I43	I43	I43	I43	I43	I43									
19			I13	I13	I13	I13	I13	I13	I13	I23			H53	I43	I43	I43	I43	I43	I43									
20			I43	I43	I43	I43	I43	I43	I43	I43	M70	M70	I43	I43	I43	I43	I43	I43	I43									

● サンプル3

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
0																												
1																												
2																												
3																												
4																												
5																												
6																												
7																												
8											L30	L60	L60	L60	L60	L60	L70											
9											L40	I60	J30	J30	J30	I70	L40											
10											L40	J20				J20	L40											
11											L40	J00	J30	J30	J30	J10	L40											
12											L50	L60	L60	L60	L60	L60	M00											
13																												
14																												
15																												
16																												
17																												
18																												
19																												
20																												

● サンプル14

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
0																												
1																												
2																												
3																												
4																												
5																												
6								K70	J30	J30	K20	J30	J30	K20	J30	J30	K20	J30	J30	L04								
7								J20			J20			J20			J20			J20								
8								J20			J20			J20			J20			J20								
9								K40	J30	J30	K00	J30	J30	K00	J30	J30	K00	J30	J30	K30								
10								J20			J20			J20			J20			J20								
11								J20			J20			J20			J20			J20								
12								L10	J30	J30	K10	J30	J30	K10	J30	J30	K10	J30	J30	L20								
13																												
14								<	P	U	S	H			S	P	A	C	E	/	>							
15																												
16																												
17																												
18																												
19																												
20																												



● サンプル15

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
0	M60	M60		D40		M60		D40		M60	M60	M60	D40		M60	M60	M60	D40		M60	M60	D40		M60		M60	M60	D40
1	M60	M60		M60		M60		M60		M60	M60		M60		M60	M60		M60		M60	M60			M60		M60	M60	
2	M60	M60		D40		M60		D40		M60	M60		D40		M60	M60		D40		M60	M60			M60		M60	M60	
3	M60	M60		M60		M60		M60		M60	M60		M60		M60	M60		M60		M60	M60			M60		M60	M60	
4	M60	M60		D40		M60		D40		M60	M60		D40		M60	M60		D40		M60	M60			M60		M60	M60	
5	M60	M60		M60		M60		M60		M60	M60		M60		M60	M60		M60		M60	M60			M60		M60	M60	
6	M60	M60		D40		M60		D40		M60	M60		D40		M60	M60		D40		M60	M60			M60		M60	M60	
7	M60	M60		M60		M60		M60		M60	M60		M60		M60	M60		M60		M60	M60			M60		M60	M60	
8	M60	M60		D40		M60		D40		M60	M60		D40		M60	M60		D40		M60	M60			M60		M60	M60	
9	M60	M60		M60		M60		M60		M60	M60		M60		M60	M60		M60		M60	M60			M60		M60	M60	
10	M60	M60		D40		M60		D40		M60	M60		D40		M60	M60		D40		M60	M60			M60		M60	M60	
11	M60	M60		M60		M60		M60		M60	M60		M60		M60	M60		M60		M60	M60			M60		M60	M60	
12	M60	M60		D40		M60		D40		M60	M60		D40		M60	M60		D40		M60	M60			M60		M60	M60	
13	M60	M60		M60		M60		M60		M60	M60		M60		M60	M60		M60		M60	M60			M60		M60	M60	
14	M60	M60		D40		M60		D40		M60	M60		D40		M60	M60		D40		M60	M60			M60		M60	M60	
15	M60	M60		M60		M60		M60		M60	M60		M60		M60	M60		M60		M60	M60			M60		M60	M60	
16	M60	M60		D40		M60		D40		M60	M60		D40		M60	M60		D40		M60	M60			M60		M60	M60	
17	M60	M60		M60		M60		M60		M60	M60		M60		M60	M60		M60		M60	M60			M60		M60	M60	
18	M60	M60	M60	D40		M60		D40		M60	M60	M60	D40		M60	M60	M60	D40		M60	M60	D40		D40		M60	M60	
19	M60	M60		D40		M60		D40		M60	M60		D40		M60	M60		D40				D40		D40		M60	M60	
20	D60	D40		D40		D40	D40	D40		D40	D40	D40	D40		D40	D40		D40		D40	D40	D40		D40		D40	D40	D40

● サンプル16

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
0																												
1																												
2																												
3																												
4																												
5																												
6																												
7																												
8																												
9																												
10																												
11																												
12										F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32									
13	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60
14	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60
15	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60
16	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60
17	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60
18	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60
19	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60
20	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60	M60

●サンプル25の画面設定

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
0	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32
1	F32																											F32
2	F32																											F32
3	F32																											F32
4	F32																											F32
5	F32																											F32
6	F32																											F32
7	F32																											F32
8	F32																											F32
9	F32																											F32
10	F32																											F32
11	F32																											F32
12	F32																											F32
13	F32																											F32
14	F32																											F32
15	F32																											F32
16	F32																											F32
17	F32																											F32
18	F32																											F32
19	F32																											F32
20	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32

●サンプル26

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
0	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32
1	F32																											F32
2	F32		H20																						H20			F32
3	F32		H20																						H20			F32
4	F32		H20	H10	H10	H10	H10	H10	H10	H10	H10	H10	H10	H10	H10	H10	H10	H10	H10	H10	H10	H10	H10	H10	H10	H20		F32
5	F32		H20	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	H20		F32
6	F32		H20	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	H20		F32
7	F32		H20	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	H20		F32
8	F32		H20	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	H20		F32
9	F32		H20	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	H20		F32
10	F32		H20	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	H20		F32
11	F32		H20	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	H20		F32
12	F32		H20	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	H20		F32
13	F32		H20	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	H20		F32
14	F32		H20	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	H20		F32
15	F32		H20	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	H20		F32
16	F32		H20	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	H20		F32
17	F32		H20	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	H20		F32
18	F32		H20	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	F70	H20		F32
19	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32
20	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32	F32



● サンプル27の画面設定

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
0																												
1	M70	M70	M71	M71	M72	M72	M73	M73	M70	M70	M71	M71	M72	M72	M73	M73	M70	M70	M71	M71	M72	M72	M73	M73	M70	M70	M71	M71
2	M70	M70	M71	M71	M72	M72	M73	M73	M70	M70	M71	M71	M72	M72	M73	M73	M70	M70	M71	M71	M72	M72	M73	M73	M70	M70	M71	M71
3	M73	M73																									M72	M72
4	M73	M73																									M72	M72
5	M72	M72																									M73	M73
6	M72	M72																									M73	M73
7	M71	M71																									M70	M70
8	M71	M71																									M70	M70
9	M70	M70																									M71	M71
10	M70	M70																									M71	M71
11	M73	M73																									M72	M72
12	M73	M73																									M72	M72
13	M72	M72																									M73	M73
14	M72	M72																									M73	M73
15	M71	M71																									M70	M70
16	M71	M71																									M70	M70
17	M70	M70																									M71	M71
18	M70	M70																									M71	M71
19	M73	M73	M72	M72	M71	M71	M70	M70	M73	M73	M72	M72	M71	M71	M70	M70	M73	M73	M72	M72	M71	M71	M70	M70	M73	M73	M72	M72
20	M73	M73	M72	M72	M71	M71	M70	M70	M73	M73	M72	M72	M71	M71	M70	M70	M73	M73	M72	M72	M71	M71	M70	M70	M73	M73	M72	M72

一生懸命

## ファミリーコンピュータ オリジナルゲーム集25

製作＋著作——木村香奈枝＋斉藤千秋

企画協力——小牧自行

発行者——田村正隆

発行所——〔株式会社〕ナツメ社

東京都千代田区神田神保町1-52

電話<03>291-1257 振替＝東京3-58661

印刷——ラン印刷社

製本——三修紙工

写真撮影——丹野清志

製作協力——川村清＋まどか＋本多しのぶ＋内海純子＋  
高橋啓子

本文デザイン——中垣信夫＋早瀬芳文

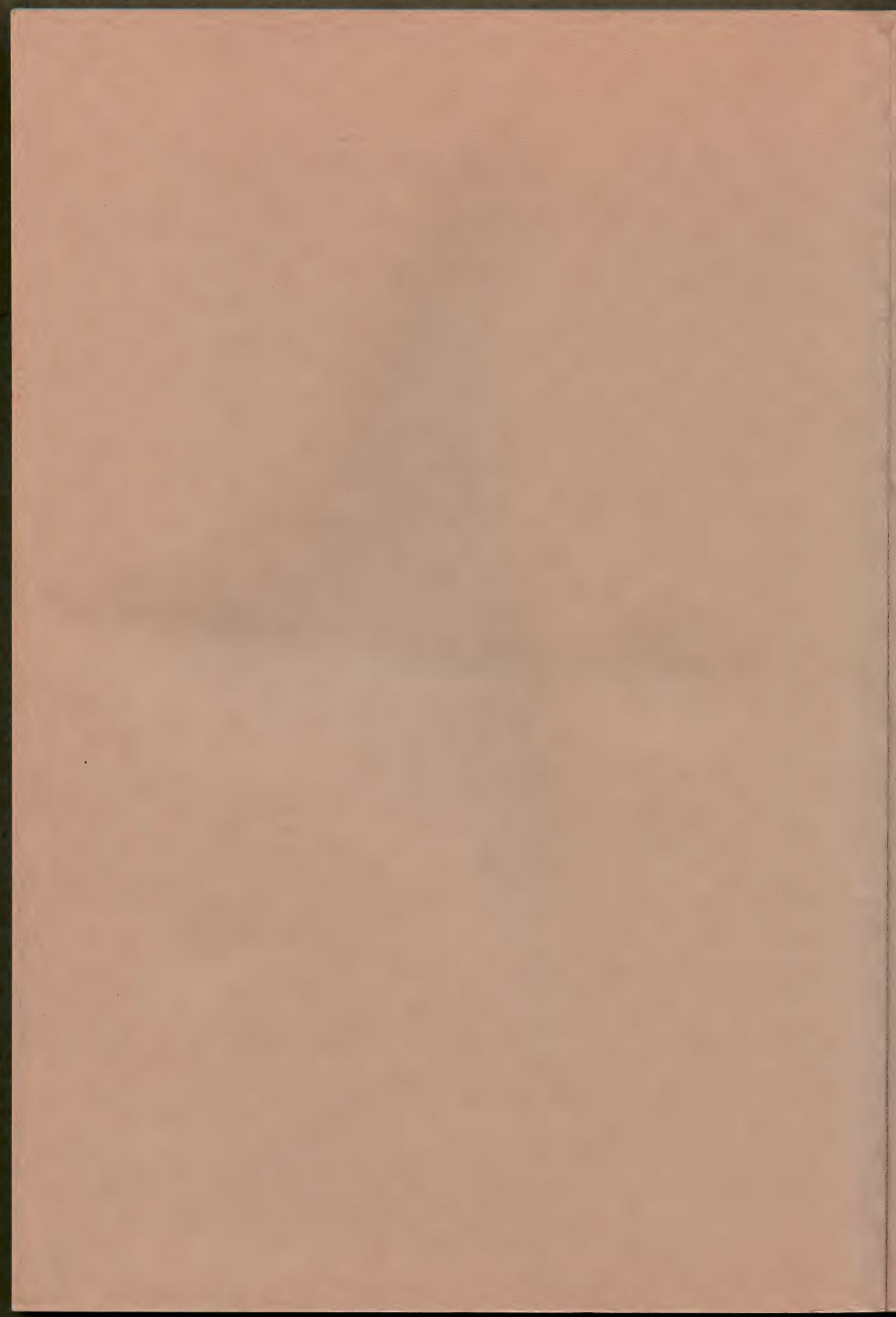
イラスト——大崎吉之

ISBN4-8163-0561-0

●定価はカバーに表示してあります。











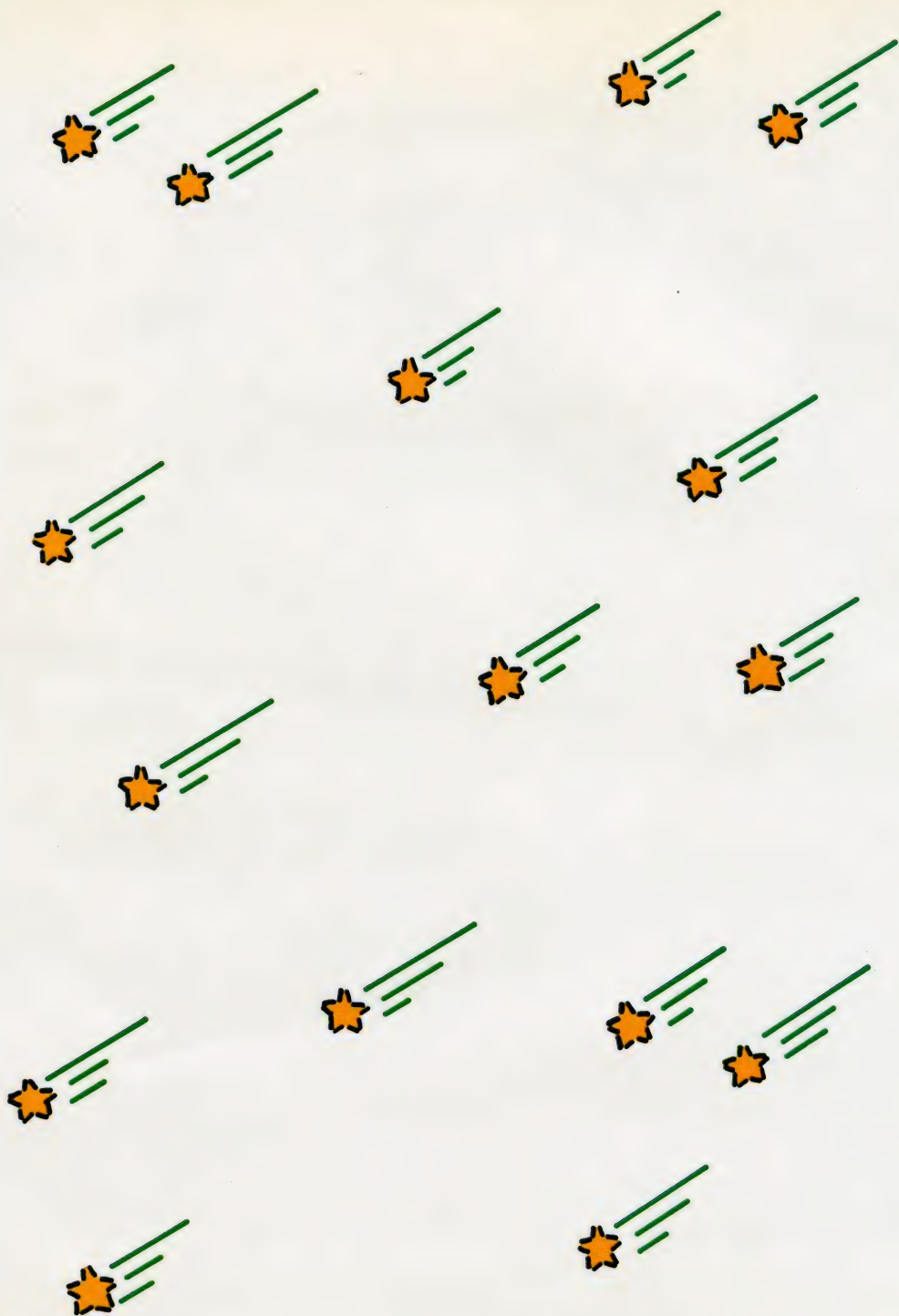
ナツメコンピュータ

# オリジナルゲーム集25

木村香奈枝 著  
斉藤千秋 著



ナツメ社



定価980円 ISBN4-8163-0561-0 C2054 ¥980E ナツメ社



ファミリーコンピュータ™

# オリジナルゲーム集

# 25

木村香奈枝・斉藤千秋著

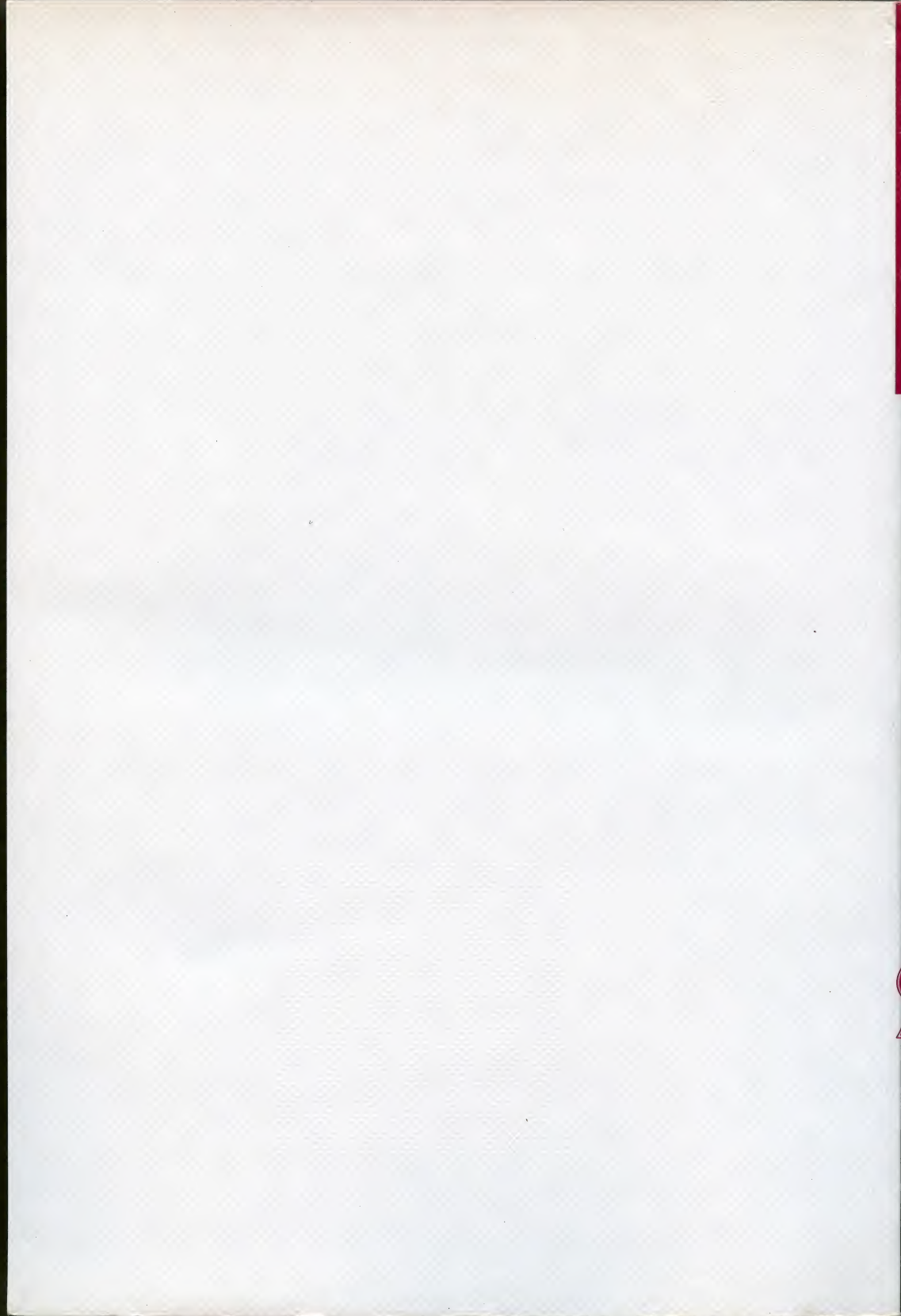
ア  
ニ  
マ  
ル  
タ

オ  
リ  
ジ  
ナ  
ル  
ゲ  
ー  
ム  
集  
25

木村香奈枝  
著  
斉藤千秋

ナツメ社





25

木村香奈枝  
齊藤千秋 著

ナツメ社

好評  
発売中

ファミリーコンピュータ&  
ベーシック パーフェクトブック

980円

一生懸命ファミリーコンピュータ  
ゲーム+ベーシック入門

980円

ファミリーコンピュータオリジナルゲーム集25

定価980円

ISBN4-8163-0561-0 C2054 ¥980E



25

ファミリーベーシック

ボクだけのゲームが25本もふえた!

う

れ

し

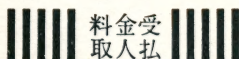
い

木村香奈枝  
斉藤千秋 著

ナツメ社

ナツメ社

郵便はがき



料金受  
取人払

1 0 1 - □ □

神田局承認

4830

差出有効期間  
昭和61年8月  
31日まで

(受取人)

東京都千代田区

神田神保町一五二

ナ  
ツ  
メ  
社  
行

ご氏名

(男・女)

歳

ご住所(〒 )

ご職業 会社員(事務・技術・管理職) 公務員(事務・技術・管理職)

自営業 教育 学生(大学・高校) その他( )

お買上げ書店名

県  
区  
市

町

書店



●ご購入ありがとうございました。

お手数ですが、このアンケートについてお答え下さい。

---

書 名

---

① 本書についてのご意見、ご感想をお聞かせください。(内容の程度、本の大きさ、価格など)。

② 今後、小社にどんなテーマの本をお望みですか。(○印を)

1) ディスク操作の解説書    2) ビジネスソフト集

3) ゲーム集    4) マシン語

5) 言語 (BASIC, COBOL, FORTRAN, PASCAL, C)

6) OS (MS-DOS, CP/M, UNIX, その他)

7) グラフィックス    8) データベース    9) ハード

10) パソコン通信    11) その他

③ 質問②で選択したテーマについて、その内容をもう少し具体的にお聞かせください。

④ 現在パソコンをお持ちですか？

■ハイ

1) 機種名

2) どんなことにお使いですか (できたら具体的に)。

3) あなたのパソコン歴は

■イイエ